

わかる、できる、役に立つ!!

困ったときのQ&A



再デザイン・リビジョンが、必要になったとき、
手順を親切に説明!

「おなじような」を「違う」に
「おなじ」を「違う」に

ビジュアル・インストラクションを収録!

PC98-NX SERIES

VALUE STAR NX

VS35/3 VS30/3 VM30/37C,D
VC23/3 VE26/3 VE23/3

マニュアルを

読む順序

各マニュアルの主な内容は表紙に書いてあります。次の順序で読み進めてください。

①

まずこれ!



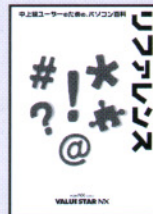
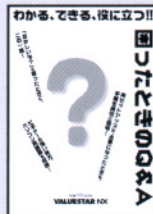
②

次にこれ!



③

目的に合ったマニュアルを選んで読む



お使いのパソコンの中にある「パソコン探検箱」には、マニュアルの紹介など役立つ情報がありません。



添付の「安全にお使いいただくために」は常に手元に置き、各マニュアルと合わせて必ずお読みください。

やりたいこと別マニュアルガイド

パソコンの接続とセットアップをしたい	STEP 1 接続と準備
マウスの使い方を知りたい	STEP 2 入門
キーボードで文字を打ててみたい	STEP 2 入門
ワープロを使いたい	STEP 2 入門
インターネットを利用したい	インターネット入門
FAX 機能を利用したい	リファレンス
プリンタをつなぎたい	拡張の手引き
オプション機器を取り付けたい	拡張の手引き
Windows 95 について知りたい	STEP 3 活用
デスクトップについて知りたい	STEP 3 活用
パソコンの中に入っているソフトを使いたい	リファレンス
このパソコンの機能について詳しく知りたい	リファレンス
パソコンが思うように動かない	困ったときの Q&A
パソコン用語の意味を知りたい	困ったときの Q&A
マニュアル総索引を使いたい	困ったときの Q&A
再セットアップしたい	困ったときの Q&A



はじめに

この本は、パソコンを使っていて、「おかしいな?！」とか「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手助けをします。

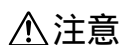
まず、目次から、あなたのパソコンで起きている問題点を探してください。やろうとしていた作業の種類別に分類して、問題点を見つけやすいようにしています。問題の原因や解決方法をよく読んで対処してください。

また、あなたのパソコンを長く使っていただくためのお手入れ方法や、パソコンに内蔵されていたソフトウェア（全部合わせて「パソコンのシステム」と呼びます）を回復するための方法も、この本で説明しています。困ったときには、この本を活用してください。

1998 年 6 月 初版

このマニュアルの表記について

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

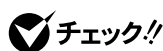


注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。

電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。

パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。

パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

参考になる事柄です。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています



【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、
コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

CD-ROMドライブ

VS35/37Aでは、DVD-ROMドライブのことを、それ以外のモデルでは、CD-ROMドライブのことを指します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン

表の各モデル（機種）を指します。

液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CRTディスプレイ セットモデル	CRTディスプレイがセットになっているモデルのことです。
ディスプレイ なしモデル	ディスプレイが別売となっているモデルのことです
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-ROMモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
一太郎モデル	一太郎8、三四郎8、FullBandがあらかじめインストールされているモデルの ことです。
Wordモデル	Word、Excel、Outlookがあらかじめインストールされているモデルのことです。
ワープロ/表計算 なしモデル	ワープロ/表計算ソフトがインストールされていないモデルのことです。

型 名	型 番	表記の区分			
		本体の形状	CD-ROM/ DVD-ROM	ディスプレイ	添付アプリケーション
VM30/37C	PC-VM3037C	モニタータイプ	CD-ROMモデル	CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	一太郎モデル
VM30/37D	PC-VM3037D				Wordモデル
VS35/37A	PC-VS3537A	デスクトップタイプ	DVD-ROMモデル	CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	ワープロ/表計算なしモデル
VS30/37C	PC-VS3037C		CD-ROMモデル	CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	一太郎モデル
VS30/37D	PC-VS3037D				Wordモデル
VS30/35C	PC-VS3035C			CRTディスプレイセットモデル (15インチCRT)	一太郎モデル
VS30/35D	PC-VS3035D				Wordモデル
VC23/3XC	PC-VC233XC		CD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (14インチ液晶)	一太郎モデル
VC23/3XD	PC-VC233XD				Wordモデル
VE26/37C	PC-VE2637C			CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	一太郎モデル
VE26/37D	PC-VE2637D				Wordモデル
VE26/35C	PC-VE2635C			CRTディスプレイセットモデル (15インチCRT)	一太郎モデル
VE26/35D	PC-VE2635D				Wordモデル
VE23/35C	PC-VE2335C			CRTディスプレイセットモデル (15インチCRT)	一太郎モデル
VE23/35D	PC-VE2335D				Wordモデル
VE23/35A	PC-VE2335A			ワープロ/表計算なしモデル	ワープロ/表計算なしモデル
VE23/3ZA	PC-VE233ZA				ワープロ/表計算なしモデル

本文中の画面

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは多少異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0
一太郎8	一太郎8 Office Edition /R.2
Excel、Word、 Outlook	Microsoft® Excel 97 & Word 98 & Outlook™ 97 for Windows® (Outlook™ 98バージョンアップCD-ROM添付)
MS-IME 98	Microsoft® IME 98
Microsoft Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 4.01 for Windows® 95 and Windows NT® 4.0 日本語版

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 95 および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Active Movie、NetMeeting、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Pentium、MMXはIntel Corporationの登録商標です。

一太郎、ATOKは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「一太郎Office8」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「一太郎Office8」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムに帰属します。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

VirusScanは、米国Network Associates社および関連会社の商標または登録商標です。

SEGA、SEGAPC、バーチャファイター 2、VIRTUA FIGHTER2 は、(株)セガ・エンタープライゼスの商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 1998

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■ 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

PART

1



はじめに	i
このマニュアルの表記について	ii
トラブル解決 Q & A	1
トラブルを解決するには	2
スキャンディスクの使い方	4
コントロールパネルの開き方	5
デバイスマネージャを表示する	6
お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)	8
パソコンがこわれそう・・・	10
パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。	
パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた	10
キーボードに飲み物をこぼしてしまった	10
使っていないのにフロッピーディスクドライブの表示ランプが点滅して、音をたてる	10
箱を開けて、機器を接続しようとしたら・・・	11
足りないものがあつた	11
添付品の接続のしかたがわからない	11
はじめて電源を入れたら・・・	12
セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	12
「Windowsを終了します。よろしいですか?」というメッセージが表示された	12
セットアップの途中でスリープボタンを押してしまった	13
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)	13
セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい	14
電源を入れたが・・・	15
ディスプレイに何も表示されない	15
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	17
Windows 95が起動しない	17
「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示され、	
「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された	17
「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした。」と表示される	18
「Invalid system disk 」と表示される	18
「Operating System not found」と表示される	19
「Non-system disk or disk error」と表示される	19
カーソルが表示されたきり、なにも表示されない	20
電源を入れてすぐにフロッピーディスクをセットしたが、	
しばらくするとハードディスクからWindows 95が起動した	20
電源を入れるとピーッと音がする	20
エラーメッセージが表示された	21
Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」	
と表示される	21
パスワードを忘れてしまった	21
Windows 95のパスワードが表示されないようにしたい	21
スキャンディスクの画面が表示された	21
「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面が起動時に表示されるようにしたい	22
パソコンを起動するたびに、同じプリンタのドライバをインストールするように	
メッセージが表示される	22
チャンネルバーなどを消して、アクティブデスクトップを使わないようにしたい	22
電源を切ろうとしたが・・・	23
電源が切れない。強制的に電源を切りたい	23
文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、	
データが消えた	24

文書作成中に電源を切ってしまった	25
電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった	25
コントロールパネルを開いたら・・・	26
コントロールパネルの「システム」、「マルチメディア」、「ネットワーク」を 起動しようするとメッセージが表示される	26
「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を 削除しようすると、メッセージが表示される	27
画面がおかしい・・・	28
ディスプレイの画面の色が部分的におかしい	28
音を出すと画面の一部がゆれる(波打つ).....	29
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	29
画面が流れるように表示される	30
Windowsの終了時の選択画面の背景などが乱れる(液晶ディスプレイの場合).....	30
画面の一部が切れていて見えない	30
「スタート」ボタンがない。タスクバーがない	30
タスクバーの幅を変えたが、再起動すると元に戻ってしまう	31
タスクバーが2段になってしまう	32
タスクバーにランチ-NXがない。ランチ-NXを起動したい	32
タスクバーを「自動的に隠す」にしたが、再起動すると元に戻ってしまう	32
スタートメニューに小さいアイコンを表示するように設定したが、 再起動すると元に戻ってしまう	32
ランチ-NXにアプリケーションの起動ボタンがない。 アプリケーションの起動ボタンを追加したい	33
画面の表示位置やサイズがおかしい	33
MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい	34
ウィンドウが画面から切れて操作できない	34
使っていたウィンドウが見えなくなった	35
「システムのプロパティ」にデバイスマネージャやハードウェア環境の画面がない	35
アイコンの表示がおかしい	35
アイコンをきれいに並べたい。名前や日付の順に並べ替えたい	36
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い	36
「システムのプロパティ」の「情報」タブに、ちがう名前のCPUが表示される	36
画面の色がおかしい	37
ごみ箱を空にしたのに、ファイルのアイコンが消えない	37
画面上のアイコンを移動したいが、元の位置に戻ってしまう	37
画像がぼやけたように表示される(デスクトップタイプ、モニタータイプ、 コンパクトタイプのVE26/3の場合).....	38
「Active Desktopの詳細」にチャンネルバーが重なってクリックしにくい	38
「チャンネルバーを起動時に表示」のチェックをはずしたのに、 起動時にチャンネルバーが表示される	39
最小化したヘルプが元に戻ってしまう	39
コントロールパネルのアイコンがおかしい	39
画面の設定を変えようとしたら・・・	40
ディスプレイの省電力機能が設定できない	40
「新しい設定でコンピュータを再起動する」を選択して「OK」ボタンをクリックしたが、 再起動できない	41
「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示される	41
表示できるはずの高解像度を選べない	42
チャンネルバーがなくなった	44
画面の解像度や表示色を変更したい	45
壁紙(背景)を変更したい	45

ファイル、フォルダがおかしい・・・	46
ファイルが見つからない	46
必要なファイルを消してしまった	46
ファイルが読みこめない	46
長いファイル名をつけられない。表示できない	47
ファイル名を変更できない。ファイル名をつけられない	47
ファイルの拡張子が表示されない	48
文書を保存せずにアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、 データが消えた	48
文書作成中に電源を切ってしまった	48
フォルダを開くと元のフォルダのウィンドウがなくなる	48
JPEGファイルが見つからない、利用できない	49
音がおかしい・・・	50
異常な音がする	50
音が出ない、音が大きすぎる	50
スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)	53
ヘッドホンから音が聞こえない	53
マイクロホンから録音できない	54
ダイヤラーを利用したときに音が出ない (デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)	54
マウスを動かしても・・・	55
マウスを動かしても、何も反応しない	55
マウスの動きが悪い	56
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い	56
ダブルクリックしにくい	56
マウスを左きき用にしたい	57
デバイスマネージャの「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「!」がついている	57
文字を入力しようとしたら	58
キーボードのキーを押しても、何も反応しない	58
キーボードで押したキーと違う文字が表示される	59
テンキーを押しても数字を入力できない	60
ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない	60
「~」(チルダ、ニョロ)を入力したい	60
「_」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい	60
「\」(バックスラッシュ)を入力したい	60
記号などで入力できない文字がある	61
ローマ字入力から、かな入りに切り替えたい	63
98配列キーボードやワープロ(文豪)配列キーボードを使いたい	63
キーを押し続けたときの文字の入力の速度を変えたい	64
郵便番号7桁辞書を使いたい	64
ファイルを保存しようとしたら・・・	68
保存できない	68
ファイル名の後ろに、入力していない文字(「.jtd」.doc)などがつく	69
長いファイル名をつけられない	70
インターネットしようとしたら・・・	71
接続できない	71
「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面を起動時に表示されるようにしたい	74
「発信音が聞こえません。」と表示された	75
「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、 モデムの電源が入っていません」と表示された	75

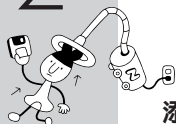
「回線はビジーです。」と表示された	76
「ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。」と表示される	76
「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン/パルス、外線発信番号("0") の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期/非同期設定に誤りがあります」と表示される	76
外線発信番号が必要な場所でうまく接続できない(内線を使いたい)	77
モデムの音を調整したい	78
モデムで電話ができるか確認したい	78
ダイヤラーでダイヤルできない	79
インターネット無料体験が接続できない	79
「要求されたこのURLはオフラインでは利用できません。」と表示される	79
Internet Explorerや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい	80
ISDNターミナルアダプタを使って、「ダイヤル先のコンピュータが応答しません、 接続のアイコンをダブルクリックしてやり直してください」と表示される	80
ISDNターミナルアダプタを使っていたら、「ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネット ワーク接続を確立できません。パスワードを確認してからやり直してください。」と表示された	81
ISDNターミナルアダプタで、接続はできるが、ホームページを開けない	81
電子メールしようとしたら・・・	82
接続できない	82
文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する	84
送った電子メールが文字化けしているといわれた	85
電子メールが送れない	87
受信した電子メールが文字化けする	87
ファイルを添付した電子メールを送信したが、文字化けしているといわれた	88
ファイルを添付した電子メールがうまく送れない	88
ファイルを添付した電子メールを受信したが、うまく開けない	89
Outlook Expressで電子メールの送受信をしたら、インターネットの接続が 解除されてしまう	89
Outlook Expressを起動したときにダイヤルアップ接続されないようにしたい	90
パソコン通信しようとしたら・・・	91
パソコン通信できない	91
接続できない	93
「モデムが応答しません」と表示される	93
文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する	94
自動発着機能が作動しない	94
FAXを使おうとしたら・・・	95
FAXを自動受信できない	95
電話をFAXとして受信してしまう	96
内蔵FAXモデムボードを4線式の回線につなぎたい	96
FAXモデムのダイヤル音を小さくしたい	96
FAX受信中に回線が切断されてしまう	96
FAX送受信すると、正しいサイズでやりとりできない	97
ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送受信機能が使えない	98
ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送信はできても受信ができない	98
ISDNターミナルアダプタを接続したらFAX-NX、TELFAX-NXが使えなくなった	98
印刷しようとしたら・・・	100
プリンタから印刷できない。プリンタから意味不明の文字(文字化けした文字)が印字される	100
PC-9800シリーズ用のプリンタケーブルを使いたい	101
「FAX送信」、「Microsoft Exchange」、「新しいメッセージの作成」など、 プリンタからの印刷とは関係のないウィンドウが開いた	101

フロッピーディスクを使っていたら・・・	102
「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、 フロッピーディスクの内容が表示されない	102
フロッピーディスクの読み込みはできるが、書き込みができない	103
フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった	104
このパソコンに添付のフロッピーディスクを修復したい	104
フロッピーディスクをフォーマットしたい	104
フロッピーディスクを誤ってフォーマットしてしまった	104
ディスクコピーができない	105
MS-DOSプロンプトのDISKCOPYコマンドを使ってディスクコピーできない	105
ハードディスクを使っていたら・・・	106
ハードディスクの空き容量が足りない	106
ハードディスクの空きがどのくらい残っているか知りたい	108
ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない	108
領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない	108
ハードディスクを増設したい	108
スキャンディスクを実行するとリトライ(再試行)をくりかえし、 エラーメッセージが表示され終了してしまう	108
CD-ROMを使っていたら・・・	109
CD-ROMドライブのディスクトレイを出し入れできない	109
「Q:¥にアクセスできません。」と表示される	109
「ドライブQ:のCD-ROM読みとりエラー」と表示される	110
CD-ROMをセットしても自動起動しない	110
音楽CDをセットしても「プレーヤ-NX」が自動起動しない	111
CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする	111
再生中の動画がとぎれる。なめらかに再生されない	112
動画の再生中に画面が消えてしまう	112
CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい	112
MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使いたい	113
添付されていたCD-ROMが使えなくなった。こわれた	113
DVD-ROMまたはDVD VIDEOディスクを使っていたら・・・	114
DVD-ROMドライブのディスクトレイを出し入れできない	114
DVD-ROMドライブのドライブ番号を変更したい	114
MS-DOSモードでDVD-ROMドライブを使いたい	115
周辺機器を取り付けようとしたら・・・	116
このパソコンで使える周辺機器の種類を知りたい	116
プリンタケーブルのプラグがパソコン本体の平行コネクタに合わない	116
シリアルコネクタ(チャンネル1)に周辺機器のケーブルが合わない	116
このパソコンで使っているIRQ、I/Oポートアドレスの状態を知りたい	117
デバイスマネージャの画面が表示できない	117
デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついている	117
「Windows 95 Disk XXラベルの付いたディスクを挿入して「OK」を押して ください」というメッセージが表示された	118
「ドライバが見つかりません」と表示されてドライバのインストールができない	118
シリアルコネクタ(チャンネル2)を使いたい (デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)	119
アプリケーションを使っていたら・・・	120
アプリケーションが起動しなくなった	120
アプリケーションが突然止まった(フリーズした)	120

文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、 データが消えた	121
文書作成中に電源を切ってしまった	121
文字を入力できない	121
郵便番号7桁辞書を使いたい	121
このパソコンで動作するアプリケーションについて知りたい	121
アプリケーションを削除したい	121
パソコンの電源を入れたときにアプリケーションが自動的に起動するようにしたい	122
よく使うアプリケーションをすばやく起動したい	123
フルカラーにするようにというメッセージが表示された	124
アプリケーションをインストールできない	124
QuickTime for Windows対応のアプリケーションが正常に動作しない (DVD-ROMモデルの場合)	125
「宇宙戦艦ヤマトMaster Edition DVD-ROM」が正常に動作しない (DVD-ROMモデルの場合)	125
「バーチャファイター2」で遊びたい	125
別売のアプリケーションについて知りたい	125
このパソコンで使えるOSの種類を知りたい	126
再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい	126
Windows 3.1対応ソフトが起動しない、使っていたらフリーズした(プログラムが停止した) ...	126
Direct Sound機能を使用するアプリケーションがうまく動かない (デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)	128
メディアプレーヤーを終了しても音楽CDが再生されたままの状態になる	128
サスペンド/レジューム機能、タイマー機能を使おうとしたら・・・	129
スリープボタンや電源スイッチを押してもサスペンドする前の状態の画面が表示されない ...	129
自動的にサスペンドしてしまう	130
スリープボタンを押してもサスペンドできない、 BIOSセットアップユーティリティで設定してもサスペンドできない	130
「スタート」メニューに「サスペンド」が表示されない	130
サスペンドしようとしたら「コンピュータを停止できません。実行中のプログラムまたは ドライバが原因として考えられます。すべてのプログラムを終了してから、もう一度やり 直して下さい」と表示された。またはサスペンドできない	131
Timer-NXで電源が入らない	131
Timer-NXで電源を切ったり、サスペンドにできない	132
日付の設定を変えようとしたら・・・	133
日付と時刻を合わせたい	133
その他・・・	134
コンピュータウイルスが検出された	134
「最近使ったファイル」のファイル名を消したい	135
表示されている画面を印刷したい	135
西暦2000年問題について知りたい	135
マニュアルをなくしてしまった	136
このパソコンを海外で使いたい	136
このパソコンを廃棄したい	136
テレビやラジオに雑音が入る	136
Windows NT 4.0を使いたい	136
Windows 95 起動ディスクからパソコンを起動したい	137
他のパソコンとケーブルでつないでデータのやりとりをしたい	137
用語がわからない	138
やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない	138

PART

2



パソコンのお手入れ..... 139

パソコンのお手入れ 140

準備するもの	140
電源を切って、電源ケーブルをはずす	141
清掃する	141
マウスのクリーニング	142

添付品の修復、再入手、交換、補修用性能部品 143

フロッピーディスクとCD-ROM	143
ディスプレイ(ディスプレイセットモデルのみ).....	143
補修用性能部品の最低保有期間	143

譲渡、廃棄、改造について 144

このパソコンを譲渡するには	144
この製品を廃棄するには	145
このパソコンの改造	145

PART

3



再セットアップするには 147

再セットアップが必要なのは 148

再セットアップが必要なのはこんなときです	148
再セットアップに関する注意	148
標準再セットアップとカスタム再セットアップ	149

購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)..... 150

Cドライブの容量を変えて再セットアップする(カスタム再セットアップ)..... 162

Cドライブだけを再セットアップする(カスタム再セットアップ)..... 180

FAT32 ファイルシステムについて 183

FAT32 ファイルシステムを使うときの注意	183
現在の状態を確認する	183
FAT32 ファイルシステムの設定方法	184
FDISK コマンドで領域を作成するときの注意	185

索引 187

ビギナーのためのパソコン用語集 191

やりたいこと別総索引 209

P A R T

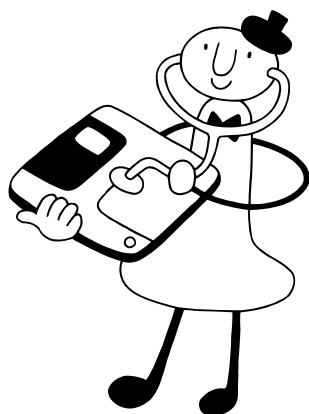
1

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていて、なにかトラブルが起きたときは、ここを読んでください。

「トラブルを解決するには」を読んで、どうしてそうなったかを考え、あてはまる項目を探してください。

なにか疑問があるときも、ここを読んでください。



トラブルを解決するには

トラブルを解決するためには、いくつかのポイントがあります。ひとつひとつ確認しながら進めてください。

✓チェック!

パソコンから煙や異臭、異常な音が出たり、パソコンやケーブル類に目に見える異常が起きたときは、すぐ

に電源を切って、電源ケーブル、ACアダプタをコンセントから抜いてください。その後、ご購入元、または『NEC PC あんしんサポートガイド』に記載のサービス窓口にご連絡ください。

1



● 落ちついて対処する

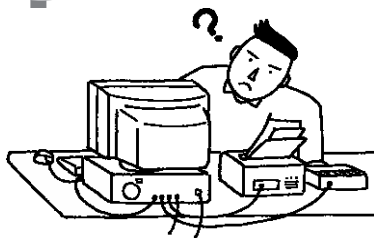
あわてて、電源を切ったり、マウスで何度もクリックしたりしないでください。パソコンがフリーズしたように見えても、アプリケーションなどの処理に時間がかかっているだけのこともあります。しばらく待ってください。

● メッセージが表示されているときは書きとめる

番号や英語など、意味がわからないものも解決の糸口になることがあるので、紙に書きとめてください。



2

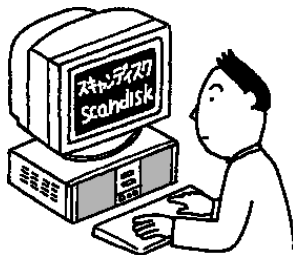


● 原因が何か考える

原因になったのが、パソコン本体なのか、周辺機器なのか、アプリケーションなのか、操作の間違いなのか、どのような操作をしてから問題が起きたのか、もっと他のものなのか考えてください。原因を特定できないことも多いのですが、意外に単純な原因の場合もあります。また原因がわかると対処しやすくなります。

● ハードディスクに関連するトラブルであれば「スキャンディスク」を試してみる

アプリケーションが正常に使えない、Windows 95 が起動しない、正常に使えない、ファイルが開けないといったトラブルはハードディスクに原因があることがあります。「スキャンディスク」を行ってみてください。(p.4)



解決っ!

3

● 巻頭の「PART1 トラブル解決 Q&A」の目次から、あてはまるトラブルを探す

あなたのトラブルにあてはまる項目があったら、そのページを読んでください。



● 他のマニュアルやヘルプ、Readme ファイルを見る

あなたのトラブルに関連する記述がないか探してください。アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのアプリケーションのマニュアルやヘルプ、Readme ファイルをご覧ください。

また、このパソコンに関する情報は「スタート」ボタン、「プログラム」、「パソコン探検箱」を順にクリックすると、ご覧いただけます。



4

● 「トラブルチェックシート」(p.8)に記入する

NECに問い合わせるときは、どんなトラブルかを、「トラブルチェックシート」に記入しておいてください。

● 問い合わせる

NECの問い合わせ先は『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧ください。

パソコンと別に購入した周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。パソコンに添付されていたものでも、アプリケーションの問題は、そのアプリケーションの問い合わせ先のほうが適切な回答を得られることがあります。



用語

フリーズ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなる。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできないが、マウスだけは動かせるということもあります。フリーズしたことを、ハングアップした、落ちた、固まったなどともいいます。

チェック!!

周辺機器に原因があるときは、ひとつずつ取りはずして、トラブルが起きた操作をやり直すと、どれに関連したトラブルなのかがわかります。

用語

Readme ファイル

アプリケーションには、よくReadmeファイルがついていることがあります。そこには、マニュアルやヘルプに掲載していない重要な情報が載っていることがあります。ワードパッドなどのワープロで開いて、読んでください。

「Readme」、「Readme.txt」などのほかに、「はじめにお読みください」といったファイル名になっていることもあります。

参照

ヘルプを見るには→『STEP3 活用』PART5の「ヘルプについて」

スキャンディスクの使い方

ハードディスクに関連するトラブルが起きたときは、「スキャンディスク」を使うと、ハードディスクに問題点がないかをチェックして、問題点があった部分を修復することができます。ハードディスクの修復できるエラーが原因であれば、トラブルは解決します。

● Windows 95 が起動するとき

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」の順にマウスポインタを合わせて、「スキャンディスク」をクリックします。
「スキャンディスク」ウィンドウが表示されます。
- 2 「チェック方法」の「標準」の  をクリックして  (オン) にします。
- 3 「エラーを自動的に修復」の  をクリックして  (オン) にします。
- 4 「開始」をクリックします。
ハードディスクのチェックがはじまります。
ハードディスクのチェックが終わると、「結果レポート」が表示されます。
- 5 「閉じる」ボタンをクリックします。
スキャンディスクの操作はこれで終わりです。

● Windows 95 が起動しないとき

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 「Starting Windows 95」というメッセージが表示されたら、すぐに【F8】キーを押します。
「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示されます。
- 3 【↓】キー、【↑】キーを使って「6.Command prompt Only」を選んで【Enter】キーを押します。
- 4 キーボードで次の順にキーを押します。
【S】【C】【A】【N】【D】【I】【S】【K】【Enter】
ハードディスクのチェックがはじまります。
エラーが発見されたときは、修復を実行してください。「ファイルに変換する」などを選びます。
「クラスタスキャンを実行しますか?」というメッセージが表示されます。
- 5 【←】キー、【→】キーを使って「いいえ」を選び、【Enter】キーを押します。
- 6 【X】キーを押します。
スキャンディスクの操作はこれで終わりです。電源スイッチを押して、電源を切り、もう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。

✔ チェック!!

トラブルを予防するために、毎日1回、または、週に1回など、定期的に「スキャンディスク」でハードディスクをチェックすることをおすすめします。

📖 参照

スキャンディスクについて→ Windows 95 の「ヘルプ」で「スキャンディスク」をキーワードにして検索してください。

✔ チェック!!

スキャンディスクを行っても Windows が起動しないときや、スキャンディスクで重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

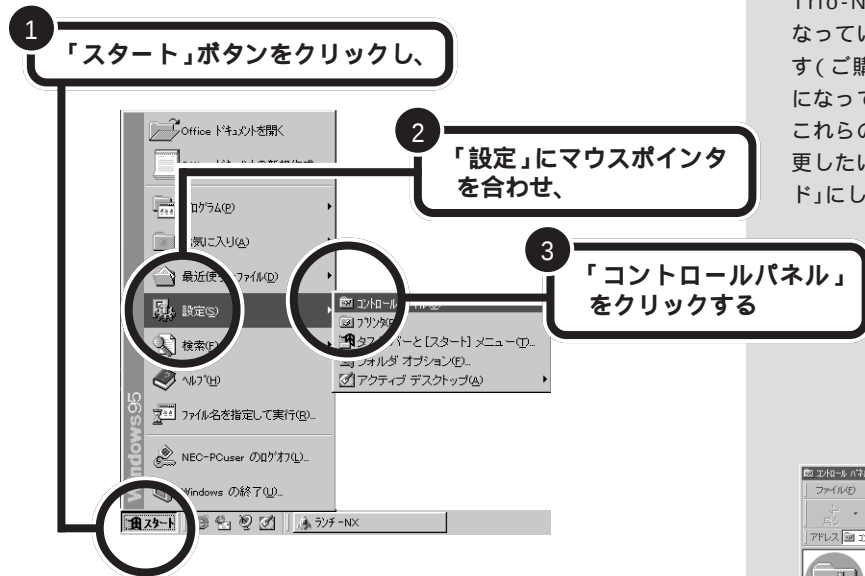
📖 参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)

コントロールパネルの開き方

トラブルの解決のために、コントロールパネルを使うことが多いので、ここで、コントロールパネルの開き方を説明します。

コントロールパネルは、次のようにして開きます。



次の方法で開くこともできます。



✓チェック!

コントロールパネルのアイコンの中には、このパソコンの状態がCyber Trio-NXで「ベーシックモード」になっていると開けないものがあります(ご購入時は「ベーシックモード」になっています)。

これらのアイコンを開いて設定を変更したいときは、「アドバンスモード」にしてください(次ページ)。

コントロールパネル



(画面は実際の画面と異なることがあります)

参考

コントロールパネル→『STEP3 活用』PART5の「コントロールパネルを活用する」

デバイスマネージャを表示する

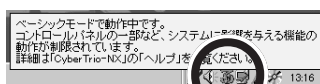
パソコンの環境を確認したり、周辺機器の設定を変更したいときに見るのがデバイスマネージャの画面です。パソコンの調子がおかしいときに見ると、状況がわかることがあるので、ここでデバイスマネージャの画面の表示のしかたを説明します。

現在のモードを確認する

デバイスマネージャの画面は、このパソコンの状態を CyberTrio-NX で「アドバンスモード」に変更すると表示できます。「ベーシックモード」でお使いになっているときは、次の「アドバンスモードに切り替える」にしたがって「アドバンスモード」にしてください。ご購入時の状態では、「ベーシックモード」になっています。

インジケータ領域(タスクトレイ)に表示されているアイコンで現在のモードを見分けることができます。

ベーシックモードになっているとき



アイコンの色が黄色になっています。マウスポインタをあわせると「ベーシックモードで動作中…」と表示されます。

アドバンスモードになっているとき

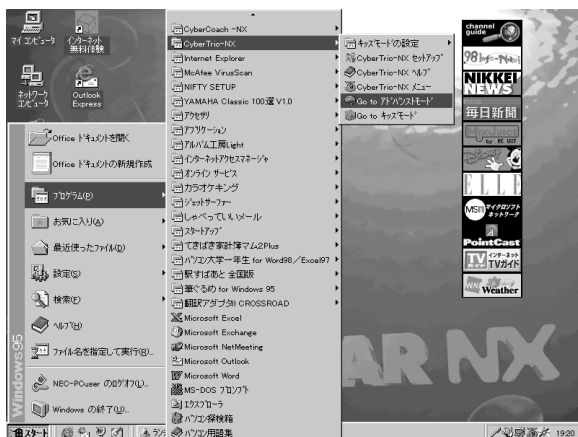


アイコンの色が赤色になっています。マウスポインタをあわせると「アドバンスモードで動作中…」と表示されます。

アドバンスモードに切り替える

ベーシックモードから、アドバンスモードにするときは、次のように操作します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックします。
- 2 「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせます。

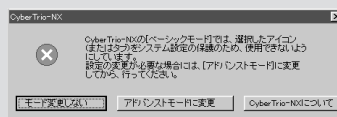


参考

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART1 の「Windows95 利用環境
の変更 CyberTrio-NX」

チェック!

「ベーシックモード」の状態で「コントロールパネル」の「システム」を起動しようとするとき、次の画面が表示されます。



「システム」を起動する場合は「アドバンスモードに変更」ボタンをクリックしてください。しばらくするとアドバンスモードに切り替わります。「システム」を起動しない場合は「モード変更しない」ボタンをクリックしてください。

- 3 「Go to アドバンスモード」をクリックします。
しばらくするとアドバンスモードに切り替わります。

デバイスマネージャの画面を表示する

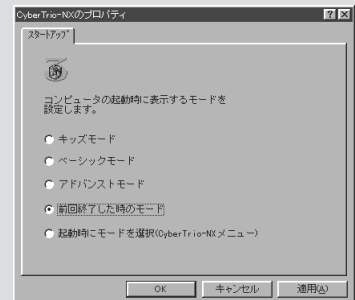
- 1 「コントロールパネル」を開きます。(p.5)
- 2 「システム」をダブルクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
デバイスマネージャの画面が表示されます。



✓チェック!!

CyberTrio-NX では、次に起動するときにどのモードにするかを選ぶことができます。

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」\「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「CyberTrio-NX セットアップ」をクリックします。
次の画面が表示されます。



選みたいモードの  をクリックして  (オン) にして「OK」ボタンをクリックします。

✓チェック!!

デバイスマネージャでの設定が終了したあとは、「ベーシックモード」に戻して、お使いいただくことをおすすめします。

お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。

このシートをコピーして、各項目に記入してからお問い合わせしてくださいと、よりの確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

トラブルチェックシート 1 あなたのパソコンの構成	
■ ハードウェア	
本体	
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)	
製造番号 (保証書番号)	
メモリの容量	_____ MB (メガバイト)
メモリの容量を調べるには→マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「○○MBのRAM」という表示の「○○」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量 (Cドライブ)	_____ MB (メガバイト) (MBかGBのどちらかに GB (ギガバイト) (○をつけてください。)
ハードディスクの空き領域	_____ MB (メガバイト) (MBかGBのどちらかに GB (ギガバイト) (○をつけてください。)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには→マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。	
周辺機器	品名・型名 (メーカー名)
ディスプレイ	
プリンタ	
SCSIボード	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
その他の周辺機器	
■ ソフトウェア	
OSのバージョンと発売メーカー	
☐ Windows 95	☐ Windows NT (バージョン _____)
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト	

トラブルチェックシート 2 具体的なトラブルの内容

●どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

●画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

●そのトラブルはどんなときに起きましたか？

- ☐ パソコンを起動するたびに起きる
- ☐ そのアプリケーションを起動するたびに起きる
- ☐ 特定の操作を行うと起きる
- ☐ はじめて起きた

●その他に気づいたことがあれば書いてください。

パソコンが こわれそう…

パソコンの内部から、ガリガリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときなど、異常と思われることが起きたら、ここをご覧ください。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜き、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

「PART2 パソコンのお手入れ」にしたがって、柔らかい布などで拭き取ってください。

キーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。

乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

使っていないのにフロッピーディスクドライブの表示ランプが点滅して、音をたてる

フロッピーディスクドライブは、未使用の状態でもモータが作動するように設計されていますので、故障ではありません。

ただ、あまりにも異常な音やこのような状態が頻繁に続くときは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

メモ

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

箱を開けて、機器を 接続しようとしたら…

買ってきたパソコンの箱を開けたら、『はじめにお読みください』にしたがって、パソコンを使えるようにするために接続してください。

足りないものがあった

- ☹️➡️😊 まず、「箱の中身を確認してください」を見て、すべての添付品がそろっているか確認してください。
- ☹️➡️😊 いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。ビニール袋などで包装されている添付品をすべて開けてみてください。
- それでも添付品が足りないときは、ご購入元にご相談ください。

添付品の接続のしかたがわからない

『はじめにお読みください』をご覧ください。
『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」にもくわしい説明があります。



接続のしかた→『はじめにお読みください』、『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」



『はじめにお読みください』、『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」

はじめて電源を入れたら…

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、設定などの作業が必要です。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

電源スイッチを押して電源を入れてください。

「何かキーを押してください」と表示されたら、何かキー（【Enter】キーなど）を押してください。スキャンディスクが始まります。

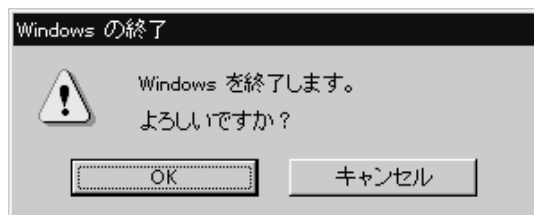
スキャンディスクで異常が発見されなかったときは、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

異常が発見されたときは、画面の指示にしたがってください。

問題が解決したら、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

「Windowsを終了します。よろしいですか？」というメッセージが表示された



「キャンセル」をクリックしてください。元の画面に戻ります。

そのままセットアップを続けてください。

参照

『STEP1 接続と準備』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」

チェック!

再セットアップを行うと、入力した内容は消えてしまいます。再度入力してください。

参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)

セットアップの途中でスリープボタンを押してしまった

もう一度、スリープボタンを押してください。元の画面が表示されますので、そのままセットアップを続けてください。スリープボタンを押しても何も表示されなかったり、画面が乱れて正常に表示されない場合は、電源スイッチを約4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ってください。5秒以上待って、再び電源スイッチを押して電源を入れてください。「何かキーを押してください」と表示されたら、【Enter】キーなどのキーを押してください。スキャンディスクが始まります。

スキャンディスクで異常が発見されなかったときは、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

異常が発見されたときは、画面の指示にしたがってください。問題が解決したら、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

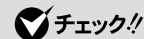
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

Windows 95のセットアップでは、正常に処理が行われていても、数分～十数分間、画面が止まったようになることがあります。画面が止まったように見えてもすぐに電源を切らないでください。

十数分待っても画面の表示が変わらないときや、十数分間ハードディスクアクセスランプが点滅しないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切って、5秒以上待ってから、もう一度電源を入れます。再起動後、「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」と同じ手順で操作してください。



再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)



再セットアップを行うと、入力した内容は消えてしまいます。再度入力してください。



電源の切りかた→「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)

セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい

セットアップするときに「ユーザー情報」で登録した名前や会社名は、セットアップが完了すると変更できません。

どうしても変更したいときは、再セットアップを行ってください。再セットアップの「ユーザー情報」のウィンドウで新しい名前や会社名を入力できます。

 参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)

電源を入れたが・・・

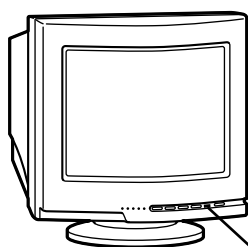
電源を入れるときは、ディスプレイなどの周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。



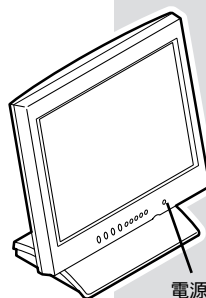
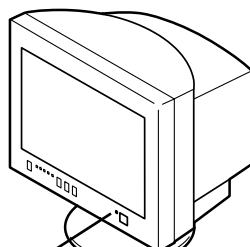
電源の入れ方 → 『STEP2 入門』の『PART1 電源の入れ方と切り方を覚えよう』

ディスプレイに何も表示されない

ディスプレイの電源ランプが点灯していないとき



電源ランプ



電源ランプ

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイの電源は入っていますか？

ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、『STEP1 接続と準備』PART3の「電源を入れる」にしたがって、電源を入れてください。

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイの電源ケーブルは正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがって、ディスプレイの電源ケーブルを接続し直してください。

もう一度、ディスプレイの電源を入れても、ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき
(別売のディスプレイでは、オレンジ色でない場合もあります)

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイ用ケーブルが本体に正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがってディスプレイ用ケーブルを本体に接続してください。

メモ

ディスプレイの電源ランプの色

セットのディスプレイの電源ランプは、緑色に点灯するときと、オレンジ色に点灯する場合があります。

緑色に点灯しているとき

ディスプレイとパソコンの電源が入っていて、ディスプレイとパソコン本体が接続されています。

オレンジ色に点灯しているとき

ディスプレイの電源が入っているが、パソコン本体と接続されていないか、パソコン本体の電源が入っていない(またはサスペンド状態になっている)ときです。



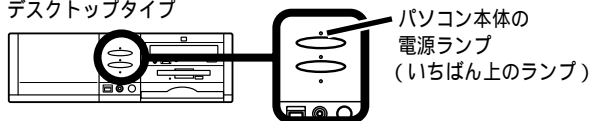
NECのお問い合わせ先 → 『NEC PC あんしんサポートガイド』



『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」

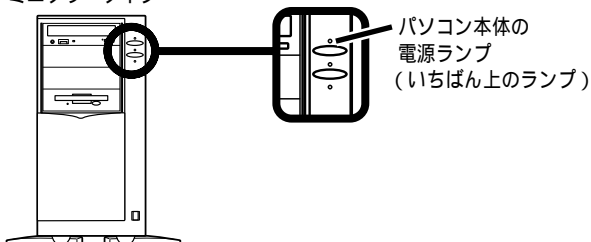
☹️➡️😊 パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？

デスクトップタイプ



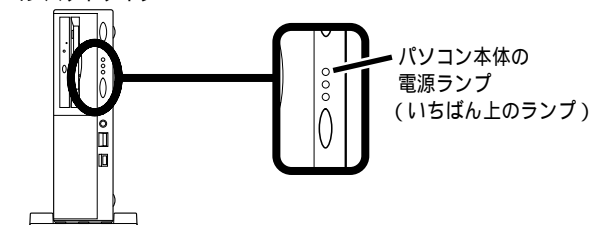
パソコン本体の
電源ランプ
(いちばん上のランプ)

ミニタワータイプ



パソコン本体の
電源ランプ
(いちばん上のランプ)

コンパクトタイプ



パソコン本体の
電源ランプ
(いちばん上のランプ)

ディスプレイの電源が入っていても、本体の電源が入っていないとディスプレイには何も表示されません。

パソコン本体の電源ランプが点灯していないときは、
『STEP1 接続と準備』PART2の「電源ケーブルを接続する」
にしたがって、電源ケーブルを接続し直してください。
電源ケーブルを接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ディスプレイの電源ランプが緑色に点灯しているとき (別売のディスプレイでは緑色ではない場合もあります)

☹️➡️😊 ディスプレイの輝度(明るさ)、コントラストが、小さくなっていませんか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面の輝度とコントラストを調整してください。

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体やディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「電源ケーブルを接続する」
NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

✔️ チェック!!

セットの液晶ディスプレイではコントラストは調整できません。

📖 参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

「電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる」
(p29)をご覧ください。

Windows 95が起動しない

システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1 別売の拡張ボードを取り付けているときは、取りはずして、購入時の状態に戻します。
- 2 パソコン本体の電源を入れます。
「NEC」のロゴが表示されます。
- 3 【F2】キーを押します。
キーの説明が表示されます。
- 4 【F9】キーを押します。
システムの設定が初期値になって再起動します。

「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示され、「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された

次の手順でWindows 95をSafe modeで起動します。

- 1 「Safe mode」が反転しているのを確認して、【Enter】キーを押します。
しばらくすると「キーボードのタイプを判定します」と表示されます。
- 2 【半角/全角】キーを押します。
- 3 しばらくして表示された画面で「OK」をクリックします。
Windows 95がSafe modeで起動します。

Safe modeで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「Windowsの終了」から「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリックすると、再起動して、問題がなければ、元の状態に戻ります。

Safe modeで起動し、その後再起動しても問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。その場合は再セットアップを行ってください。

✓チェック!

【F2】キーを押してもキーの説明が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】キーを押してください。

✓チェック!

「BIOS セットアップユーティリティ」で設定したパスワードは、初期値に戻りません。

📖参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)

「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした。」と表示される

キーボードのキーをどれか(【Enter】キーなど)押してください。

ハードディスクに異常がないかチェックが行われ、ハードディスクに異常がなければ、Windows 95が起動します。

正常に起動しなかったときは、画面の指示にしたがってください。画面の指示もなく、正常に起動しないときは、再セットアップしてください。

「Invalid system disk」と表示される

フロッピーディスクがドライブにセットされているとき

フロッピーディスクを取り出してから、電源を切り、もう一度電源を入れてください。

フロッピーディスクから起動したいときは、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクと入れかえてから、電源を入れ直してください。

フロッピーディスクがドライブにセットされていないとき

ハードディスクがフォーマットされただけか、システムが壊れていて起動できない状態です。

「再セットアップするには」をご覧ください。再セットアップしてください。

メモ

正しく電源を切らなかったときや、電源スイッチを4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ったとき、サスペンド状態のときにコンセントが抜けたり停電すると、このメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)

メモ

Windows 95でフォーマットしただけでシステムが入っていないフロッピーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されていると、このようなメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)

「Operating System not found」と表示される

フロッピーディスクがドライブにセットされているとき

このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされています。

フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。

フロッピーディスクがドライブにセットされていないとき

Windows 95 起動ディスクでこのパソコンを起動して、「FDISK /X【Enter】」と入力して、FDISKコマンドを実行します。

大容量ディスクをサポートするかどうかを聞いてくるので、【N】キーを押して【Enter】キーを押します。

「FDISK オプション」画面が表示されたら、「4【Enter】」と入力して、「4. 領域情報を表示」を選び、次の点を確認してください。

- 「ハードディスクはありません」と表示された
ハードディスクが正しく接続されていません。まちがって接続されていたり、コネクタが浮いていたりしていないか確認してください。
- Cドライブの「状態」のところに「A」がついていない
Cドライブがアクティブでない状態です。FDISK オプションの画面で「2. アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。
- 「領域」の欄の下に何も表示されていないとき、または「システム」の欄の下に「FAT16」以外のものが表示されているとき
ハードディスクがフォーマットされていません。「再セットアップするには」をご覧ください。

「Non-system disk or disk error」と表示される



フロッピーディスクがドライブにセットされていませんか？
フロッピーディスクをドライブから取り出して、何かキーを押してください。

ハードディスクからWindows 95が起動します。

フロッピーディスクドライブから起動したい場合は、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクをセットして、何かキーを押してください。

メモ

Windows 95 起動ディスクは「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」の「起動ディスク」タブで作ります。

参照

Windows 95 起動ディスク
「Windows 95 起動ディスクからパソコンを起動したい」(p.137)

参照

ハードディスクドライブの接続
『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」

参照

FDISK コマンド→「FAT32 ファイルシステムについて」(p.183)
再セットアップ→「再セットアップするには」(p.147)

メモ

MS-DOSでフォーマットしたフロッピーディスクをセットしていると、このようなエラーメッセージが表示されます。

カーソルが表示されたきり、なにも表示されない

- ☹️➡️😊 フロッピーディスクがドライブにセットされていませんか？
フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。
ハードディスクからWindows 95が起動します。
フロッピーディスクドライブから起動したい場合は、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクをセットして、電源を入れ直してください。

電源を入れてすぐにフロッピーディスクをセットしたが、しばらくするとハードディスクからWindows 95が起動した

- フロッピーディスクをセットするのが遅かった
フロッピーディスクをセットしたまま、Windows 95を再起動してください。
再起動後、フロッピーディスクから起動します。
- このパソコンに対応していないフロッピーディスクがセットされている
フォーマットされていないフロッピーディスクか、このパソコンには対応していないシステムの入っているフロッピーディスクです。そのフロッピーディスクからは起動することはできません。このパソコンに対応したシステムの入っているフロッピーディスクをセットして再起動してください。

電源を入れるとピーッと音がする

フロッピーディスクがセットされているとき

そのフロッピーディスクにシステムが入っていないが、このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされているためです。フロッピーディスクを取り出して、電源を入れ直すか、このパソコンで使えるシステムの入ったフロッピーディスクをセットして再起動してください。

フロッピーディスクがセットされていないとき

エラーメッセージが表示されるときは、そのメッセージを書き留めて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。



このパソコンで使えるフロッピーディスク→『リファレンス』PART5の「フロッピーディスク」



NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

エラーメッセージが表示された

メッセージが表示されたときは、メッセージの内容を書きとめて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

Windows パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

☹️➡️😊 キーボードの **A** (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

点灯しているときは、【Shift】キーを押しながら、【Caps Lock】キーを押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windows 95 のパスワードを忘れてしまったとき

Windows 95 のパスワードを入力するウィンドウで、【Esc】キーを押すと、Windows 95 が起動して、使えるようになります。ただし、ネットワークには接続できません。再設定したいときは、再セットアップしてください。

ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードを忘れてしまった パスワードの設定を解除して設定し直してください。

Windows 95 のパスワードが表示されないようにしたい

「コントロールパネル (p. 5) の「パスワード」を開き、「Windowsパスワード」をクリックして、古いパスワードを入力し、新しいパスワードを入力しないで「OK」をクリックしてください。

スキャンディスクの画面が表示された

「スキャンディスクの使い方 (p. 4) にしたがってスキャンディスクを行ってください。

📖 参照

NEC のお問い合わせ先 → 『NEC PC あんしんサポートガイド』

📖 参照

ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードの入力 → 『リファレンス』の PART 6 「BIOS セットアップユーティリティ」

メモ

Windows 95 のパスワードは、ネットワークの設定などをするときに、設定します。

📖 参照

再セットアップ → 「PART 3 再セットアップするには」(p. 147)

ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードの解除、設定 → 『リファレンス』PART 6 の「BIOS セットアップユーティリティ」

「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面が起動時に表示されるようにしたい

「インターネットしようとしたら...」の「ようこそMicrosoft Internet Explorerの画面が起動時に表示されるようにしたい」(p.74)をご覧ください。

パソコンを起動するたびに、同じプリンタのドライバをインストールするようにメッセージが表示される

最初にそのプリンタドライバをインストールしたときに正しくインストールできなかったためだと思われます。
つぎのようにいったんプリンタドライバを削除し、もういちどインストールしなおしてください。
「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタをあわせ、「プリンタ」をクリックし、そのプリンタのアイコンをすべてゴミ箱にドラッグし、「新しいプリンタの追加」でそのプリンタのドライバを追加します。

チャンネルバーなどを消して、アクティブデスクトップを使わないようにしたい

アクティブデスクトップを使わないときは、画面の何も無いところで、右クリックし、表示されたメニューの「アクティブデスクトップ」にマウスポインタを合わせ、「Webページで表示」をクリックしてください。「Webページで表示」の左についているチェックが外れて、画面はアクティブデスクトップでなくなります。

メモ

CyberTrio-NX でベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、プリンタドライバは削除できません。「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードにしてください。

電源を切ろう としたが・・・

パソコンの電源を切るときは、必ず下の「正しい電源の切りかた」にしたがってください。正しい手順を守らないと、データを壊してしまうことがあります。



参照

電源の切りかた→『STEP2 入門』の「PART1 電源の入れ方と切り方を覚えよう」

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

パソコンの電源を切るときは、次の「正しい電源の切りかた」にしたがってください。

正しい電源の切りかた

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

- 2 「電源を切れる状態にする」が  になっているときは、クリックして、 (オン) にします。

- 3 「OK」をクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる方法

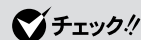
- 1 【Ctrl】キーを押しながら【Alt】キーと【Delete】キーを同時に押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

- 2 右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「終了」をクリックします。
(このアプリケーションで編集していた文書、画像は保存できません)

この方法で異常を起こしていたアプリケーションが終了できた場合は、「正しい電源の切りかた」にしたがって電源を切ってください。

アプリケーションが終了できなかったり、終了できても「正しい電源の切りかた」で電源が切れないときは次の操作を行ってください。



チェック!

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。
表示されない場合は、しばらくお待ちください。

1 【Ctrl】キーを押しながら【Alt】キーと【Delete】キーを同時に押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

2 「シャットダウン」ボタンをクリックします。

しばらくすると自動的にWindowsが終了し、電源が切れます。

この方法でも電源が切れない場合は、次の「強制的に電源を切る方法」にしたがって電源を切ってください。

強制的に電源を切る方法

1 パソコンの電源スイッチを約4秒以上押しつづけます。

パソコンの電源が切れます。

2 5秒以上待ってから電源スイッチを押します。

パソコンの電源が入り、「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした。」というメッセージが表示されます。

3 何かキー(【Enter】キーなど)を押します。

スキャンディスクが始まり、ハードディスクがチェックされます。

問題がない場合は、そのままWindowsが起動します。

4 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

5 「電源を切れる状態にする」をクリックして、「OK」ボタンをクリックします。

パソコンの電源が切れます。

チェック!!

スキャンディスクの結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。うまく起動できなかった場合は、再セットアップが必要になります。「PART3 再セットアップするには」(p.147)をご覧ください。

文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないデータは消えてしまいます。

万一のアクシデントに備えて、データはこまめに保存してください。

次の「文書作成中に電源を切ってしまった」も参考にしてください。

文書作成中に電源を切ってしまった

アプリケーションによっては、自動的に一定の間隔で編集中の文書をバックアップする機能があります。自動的に行われたバックアップのあとで編集した分は消えてしまいますが、バックアップされたところまでは復旧できます。

一太郎モデルの場合

一太郎8には、自動バックアップ機能があります。ご購入時には、次のように設定されています。

バックアップ間隔：3分ごと

操作を止めてから：5秒後

バックアップファイルが残っていれば、次に起動したときに「自動バックアップされたファイルがあります。読み込みますか？」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、バックアップファイルが開きます。

Word モデルの場合

Wordには、自動バックアップ機能があります。ご購入時には、10分ごとにバックアップファイルを保存するように設定されています。バックアップファイルが残っていれば、次にWordを起動したときにバックアップファイルが開きます。

「標準テンプレート(Normal.dot)への変更がバックアップされています。この変更を反映しますか？」というメッセージが表示されたときは、「はい」をクリックすると、バックアップファイルが開きます。

バックアップファイルは、「C:¥Windows¥Temp」に、「自動バックアップ～ファイル名」というファイル名で保存されています。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ると、電話回線は強制的に切断されます。

この場合、ダウンロード中のデータは正常に保存されない場合がありますのでご注意ください。

コントロールパネルを開いたら…

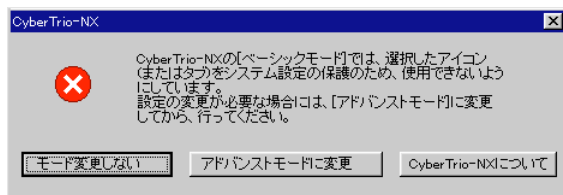
コントロールパネルを開いて、画面やアイコンが表示されなかったりした場合はここをご覧ください。

コントロールパネルの「システム」,「マルチメディア」,「ネットワーク」を起動しようとするときメッセージが表示される

☹️ ➡️ 😊 ベーシックモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、コントロールパネルの「システム」,「マルチメディア」,「ネットワーク」のアイコンをダブルクリックすると、次のようなメッセージが表示されます。



これらのアイコンを開いて設定を変えたいときは、「アドバンスモードに変更」ボタンをクリックして、アドバンスモードに変更してからアイコンをダブルクリックしてください。設定を終了した後は、「ベーシックモード」に戻してお使いいただくことをおすすめします。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART1 の「Windows 95 の利用環境の変更 < CyberTrio-NX >」

「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を削除しようとすると、メッセージが表示される

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を削除しようとすると次のようなメッセージが表示されます。



この画面で「OK」ボタンをクリックしてください。プリンタドライバを削除したい場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードに変更してから削除してください。

設定を終了した後は、CyberTrio-NXを「ベーシックモード」に戻してお使いいただくことをおすすめします。

📖 参照

CyberTrio-NX → 「アドバンスモードに切り替える」(p.6)

画面がおかしい・・・

パソコンの画面はいろいろな状態に設定できます。

📖 参照

→『STEP3 活用』PART5の「画面の設定を変える」

ディスプレイの画面の色が部分的におかしい

液晶ディスプレイの場合

液晶ディスプレイは、視野角によって部分的に色がおかしく見えることがあります。

☹️➡️😊 テレビや、ステレオのスピーカなど、ディスプレイの近くに強力な磁気を発生する電気製品がありませんか？

強力な磁気を発生する電気製品があるときは、その電気製品の電源を切るか、ディスプレイから遠ざけてください。液晶ディスプレイは、磁気の影響は少ないのですが、できるだけ磁気の発生するものの近くには置かないようにしてください。

CRT ディスプレイの場合

CRTディスプレイの色がおかしいときは、次の項目を確認してください。

☹️➡️😊 ディスプレイの電源を入れたままディスプレイを移動したり、回転させていませんか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面を消磁してください。

☹️➡️😊 テレビや、ステレオのスピーカなど、ディスプレイの近くに強力な磁気を発生する電気製品がありませんか？

強力な磁気を発生する電気製品があるときは、その電気製品の電源を切るか、ディスプレイから遠ざけてください。

☹️➡️😊 ディスプレイの消磁は行ってみましたか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面を消磁してください。

☹️➡️😊 スピーカをディスプレイの両脇に取り付けていませんか？（VM30/3の場合）

フラットパネルスピーカは、発生する磁気が少なくなるように配慮されていますが、スピーカをディスプレイの両脇に取り付けると画面の色がおかしくなることがあります。スタンドに取り付けて机の上などに置いてください。

メモ

強力な磁気を発生する電気製品などによって、画面自体が磁気を帯びてしまうことがあります。その電気製品の電源を切ったり、ディスプレイから遠ざけても、画面の色がおかしいときは、消磁（デガウス）を行ってください。

📖 参照

消磁（デガウス）のしかた → ディスプレイに添付されているマニュアル

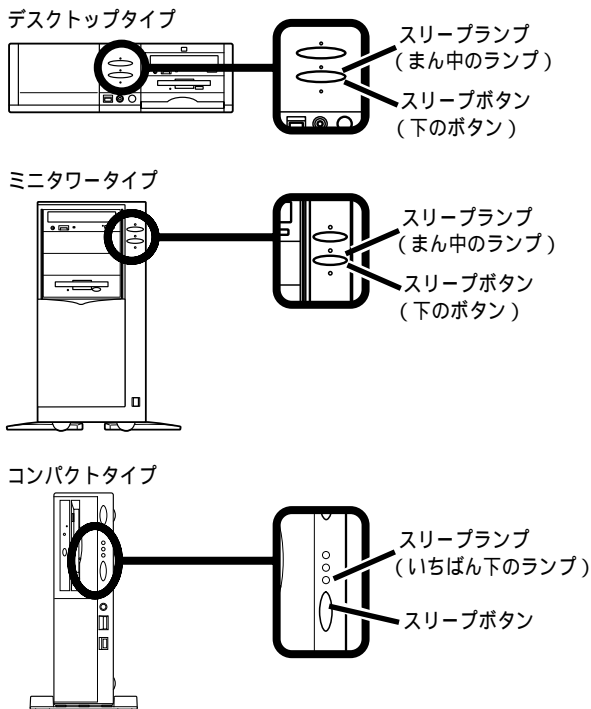
音を出すと画面の一部がゆれる(波打つ)

☹️➡️😊 スピーカをディスプレイの両脇に取り付けていませんか？
(VM30/3の場合)

フラットパネルスピーカをディスプレイの両脇に取り付けて大きな音を出すと、スピーカの振動で画面の一部がゆれる(波打つ)ことがあります。音量を小さくするか、スピーカをディスプレイの両脇ではなく、スタンドに取り付けて机の上などに置いてください。

電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

スリープランプが点灯しているとき



☹️➡️😊 スリープボタンを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、パソコン本体の省電力機能(パワーマネージメント機能)が働いてサスペンド状態になった場合です。

このパソコンは、購入時には、約20分間なにも操作しないと本体の省電力機能が働いてサスペンド状態になるように設定されています。

📖 参照

今後、自動的に画面がまっくらにならないようにしたいとき→『リファレンス』PART2の「タイマー機能 Timer-NX」、PART6の「BIOS セットアップユーティリティ」

📖 参照

ディスプレイの省電力機能→『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」

✔️ チェック!!

電源が入っているとき(サスペンド状態のときも含まれます)に、約4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。サスペンド状態のときに強制的に電源を切ると復帰(レジューム)できなくなります。

スリープランプが消えて電源ランプが点灯しているとき

ディスプレイの省電力機能(パワーマネジメント機能)が働いたものと考えられます。

マウスを動かすか、キーボードのキーをどれか(【Enter】キーなど)押してください。

スリープランプも電源ランプも消えているとき

Timer-NXによって電源が切れたものと考えられます。

電源スイッチを押してください。

画面が流れるように表示される

一部のDDC対応のディスプレイは、CRTモニタ情報ファイル(Monitor.inf)がないと、同期がとれず、画面が流れるように表示されることがあります。

この場合は、ディスプレイの製造元から最新のCRTモニタ情報ファイル(Monitor.inf)を入手し、セットアップしてください。

Windowsの終了時の選択画面の背景などが乱れる

(液晶ディスプレイの場合)

液晶ディスプレイのマニュアルをご覧になり、液晶ディスプレイの「DELAY」調整機能で調整してください。

画面の一部が切れていて見えない

ディスプレイのマニュアルをご覧になり、画面の表示範囲を調節してください。

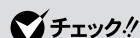
「スタート」ボタンがない。タスクバーがない

「スタート」ボタンが表示されていなくても、 (Windows) キーを押すと、スタートメニューが表示されます。

タスクバーを表示して、「スタート」ボタン自体を表示したいときは、次の操作を行ってください。



サスペンド / レジューム機能 → 『リファレンス』PART5 の「サスペンド / レジューム機能」



 (Windows) キーは、キーボードの左手前の方と、右手前の方にあります。

☹️➡️😊 ゲームソフトなどの、常に画面いっぱいに表示されるソフトを起動していませんか？

この場合はタスクバーは表示されません。ゲームソフトなどのアプリケーションを終了してください。

☹️➡️😊  (Windows) キーを押してください。

- タスクバーが表示されたとき

タスクバーの設定で「常に手前に表示」がチェックされていない状態で、タスクバーがウィンドウに隠れていたものと思われます。

ウィンドウを動かしたり、開いたりすると、また隠れてしまいます。隠れないようにしたいときは、タスクバーの中の、ボタンやアイコンがないところで右クリックし「プロパティ」をクリックして、「タスクバーのプロパティ」が表示されたら、「常に手前に表示」の ☐ をクリックして ☒ に、「自動的に隠す」の ☒ をクリックして ☐ にして、「OK」をクリックします。

☹️➡️😊 マウスポインタを画面のいちばん下に移動してください。

- タスクバーが表示されたとき

タスクバーが「自動的に隠す」設定になっています。いつもタスクバーを表示しておきたいときは、タスクバーの中の、ボタンやアイコンがないところで右クリックし、「プロパティ」をクリックして、「タスクバーのプロパティ」が表示されたら「自動的に隠す」の ☒ をクリックして ☐ にし、「OK」をクリックします。

- マウスポインタが に変わったとき

タスクバーの幅が狭くなっています。  に変わったところから、上のほうにドラッグすると、タスクバーが出てきます。

- どちらにもならないとき

タスクバーが画面の右端、左端、上端のどこかに隠れていると思われます。マウスポインタを右端、左端、上端に動かして、マウスポインタが  や  に変わったところから、上または左右にドラッグするとタスクバーがでてきます。

タスクバーの幅を変えたが、再起動すると元に戻ってしまう

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているときは、タスクバーの幅を変えても、Windows 95を再起動すると元に戻ります。購入時には、ベーシックモードに設定さ



参照

CyberTrio-NX → 「アドバンスモードに切り替える」(p.6)

れています。タスクバーの幅が戻らないようにしたいときは、「アドバンスモードに切り替える」(p.6)にしたがってアドバンスモードにしてください。

タスクバーが2段になってしまう

画面をゲームソフトの画面などに切り替えると、タスクバーが1段から2段になることがあります。タスクバーの上部にマウスポインタをあわせて、↑ に変わったところで、下のほうにドラッグすると、タスクバーが1段に戻ります。

タスクバーにランチ-NXがない。ランチ-NXを起動したい

「スタート」ボタンをクリックし、マウスポインタを「プログラム」に合わせ、次に「アプリケーション」に合わせ、「ランチ-NX」をクリックすると、「ランチ-NX」が起動します。

タスクバーを「自動的に隠す」にしたが、再起動すると元に戻ってしまう

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されていると、「スタート」「設定」「タスクバーと「スタート」メニュー」「タスクバーのプロパティ」の「タスクバーオプション」タブで「自動的に隠す」にしても、Windows 95を再起動すると元に戻ります。購入時には、ベーシックモードに設定されています。「アドバンスモードに切り替える」(p.6)にしたがってアドバンスモードにしてから、設定しなおしてください。

スタートメニューに小さいアイコンを表示するように設定したが、再起動すると元に戻ってしまう

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されていると、「スタート」「設定」「タスクバーと「スタート」メニュー」「タスクバーのプロパティ」の「タスクバーオプション」タブで「[スタート]メニューに小さいアイコンを表示」にしても、Windows 95を再起動したりすると元に戻ります。購入時には、ベーシックモードに設定されています。「アドバンスモードに切り替える」(p.6)にしたがってアドバンスモードにしてから設定しなおしてください。

ランチ-NXにアプリケーションの起動ボタンがない。アプリケーションの起動ボタンを追加したい

アプリケーションをインストールするときに、ランチ-NXが起動していれば、自動的にランチ-NXにそのアプリケーションの起動ボタンが作られます。

新しいアプリケーションをインストールしたあとや、再セットアップが終わったあとでも、次の操作でアプリケーションの起動ボタンを追加することができます。

- 1 「ランチ-NX」ウィンドウの右上の  (設定) ボタンをクリックします。
「ランチ-NXの設定」ウィンドウが表示されます。
- 2 「編集」タブの「グループ、アプリケーション起動ボタンの編集を許可する」の ☐ と「編集方法」の「マウスのドラッグ&ドロップ操作による編集」の ☐ をクリックして ☒ (オン) にします。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。
「ランチ-NXの設定」ウィンドウが閉じます。
- 4 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」にマウスポインタを合わせ、「エクスプローラ」をクリックします。
「エクスプローラ」ウィンドウが表示されます。
- 5 エクスプローラに表示されているアプリケーションのアイコンを、「ランチ-NX」ウィンドウの登録したいグループのボタンにドラッグ&ドロップします。
アプリケーションの起動ボタンがランチ-NXに登録されます。

参照

ランチ-NXの設定 → 『リファレンス』
PART2 の「ランチ-NX の設定」

画面の表示位置やサイズがおかしい

ディスプレイセットモデルのディスプレイを使っているとき

ディスプレイのマニュアルにしたがって、表示位置やサイズを見やすく調節してください。

他のディスプレイを使っているとき

ディスプレイで表示位置やサイズを調節できることがあります。くわしくはディスプレイのマニュアルをご覧ください。

☹️➡️😊 「画面のプロパティ」の設定は正しいですか？

(VM30/3、VS35/3、VS30/3、VE26/3の場合)

次の手順で設定を確認してください。

「画面のプロパティ」の「RIVA128の設定」タブの「その他の設定」ボタンをクリックして、表示される「その他のオプション」タブの「画面のタイミング」の部分で、「GTF(General Timing Formula)」が選択されていると、画面表示がおかしくなる場合があります。「DTM(Discrete Monitor Timing)」を選択してください。

MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい

【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押してください。

ウィンドウが画面から切れて操作できない

ウィンドウのタイトルバーが見えているとき

ウィンドウのタイトルバーのボタン以外のところをドラッグして、操作できる位置までウィンドウを移動してください。タイトルバーのボタン以外のところが画面に表示されていないときは、ウィンドウの端をドラッグしてウィンドウを大きくしてください。

ウィンドウのタイトルバーが見えていないとき

キーボードを使って、操作できる位置までウィンドウを移動してください。

- 1 【Alt】キーを押したまま【Tab】キーを数回押してウィンドウを選びます。
- 2 【Alt】キーを押して【↓】キーを押し、【←】キーを押します。
(ウィンドウが見えているときは、メニューが表示されます)
- 3 【↓】キーを押します。
「移動」が選ばれます。
- 4 【Enter】キーを押します。
(ウィンドウが見えているときは、ウィンドウの枠が点線になります)
- 5 ウィンドウの枠が点線になったら、【↑】、【↓】、【←】、【→】キーを押して操作できる位置までウィンドウを移動します。
- 6 【Enter】キーを押します。

参照

ウィンドウの移動のしかた→

『STEP2 入門』PART3の「複数のウィンドウを扱う」

使っていたウィンドウが見えなくなった

タスクバーに、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがあるとき
タスクバーの、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンを
クリックしてください。
他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっているときは、い
ちばん手前に表示されます。

タスクバーに、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがないとき
そのウィンドウは閉じています。もう一度開いてください。
アプリケーションのウィンドウのときは、もう一度起動して
ください。

「システムのプロパティ」にデバイスマネージャや ハードウェア環境の画面がない

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき
(ご購入時の状態)は、「システムのプロパティ」でデバイスマ
ネージャやハードウェア環境のタブは表示されません。表示
したり設定を変更したい場合は、「アドバンスモードに切
り替える (p.6) にしたがってアドバンスモードにしてくだ
さい。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART1 の「Windows 95 の利用環
境の変更 CyberTrio-NX 」

アイコンの表示がおかしい

☹️➡️😊 「画面プロパティ」の「デザイン」シートの項目を変えませんでしたか？

「コントロールパネル (p.5) の「画面」を開いて、「ディスプレ
イの詳細」タブで「High Color」または「True Color」を選ん
だ状態で「デザイン」タブの項目を変更すると、ウィンドウの
中のアイコンが正しく表示されなくなることがあります。
「コントロールパネル (p.5) の画面を開いて、「デザイン」タ
ブをクリックし、「指定する部分」で、ウィンドウを違う色に
すると、アイコンは正しく表示されるようになります。

アイコンをきれいに並べたい。名前や日付の順に並べ替えたい

アイコンをきれいに並べたいときや、名前や日付の順に並べ替えたいときは、次のように操作してください。

デスクトップのアイコンを並べたいときはデスクトップで、ドライブやフォルダのウィンドウの中のアイコンを並べたいときはそのウィンドウの中の何もないところで右クリックし、表示されたメニューの「アイコンの整列」にマウスをあわせ、並べたい順番をクリックします。

いつも、アイコンがきれいに並ぶようにしたいときは、「アイコンの整列」にマウスをあわせ、「アイコンの自動整列」をクリックしてチェックをつけてください。

マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

「コントロールパネル」(p.5)の「マウス」を開いて、「動作」タブをクリックし、「ポインタの速度」を調節してください。



「システムのプロパティ」の「情報」タブに、ちがう名前のCPUが表示される

Pentium® プロセッサを使用しているモデルは、コントロールパネル(p.5)の「システム」アイコンを開くと「システムのプロパティ」の「情報」タブに「Pentium Pro(r)」と表示されます。

表示だけの問題であり、動作上は問題ありません。

画面の色がおかしい

Windows 95の画面の表示色を256色にしていると、アプリケーションによっては画面の色が正しく表示されない場合があります。

この場合は、次の操作をすると、正しく表示される場合があります。

- 1 画面の何もないところで右クリックし、表示されたメニューの「アクティブデスクトップ」にマウスポインタを合わせます。
- 2 「Webページで表示」をクリックして、「Webページで表示」の左に付いているチェックを外してください。

ごみ箱を空にしたのに、ファイルのアイコンが消えない

ごみ箱にファイルが多数(20個以上)あり、大きいアイコンで表示されている状態で「ファイル」メニューから「ごみ箱を空にする」を実行したとき、アイコンが消えないことがあります。

このような場合は、ごみ箱のウィンドウサイズを変更するか、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックすると、正しく表示されるようになります。

なお、このような現象が起こった場合でも、実際にはファイルは削除されていますので、動作上問題はありません。

画面上のアイコンを移動したいが、元の位置に戻ってしまう

☹️➡️😊 「アイコンの自動整列」の設定がオンになっていませんか？

このパソコンは、購入時にはアイコンが自動的に整列するように設定されています。つぎの操作を行って、自動整列をオフにすると、アイコンをどこにでも移動できるようになります。

- 1 画面の何もないところで右クリックし、表示されたメニューの「アイコンの整列」にマウスポインタを合わせます。
- 2 「アイコンの自動整列」をクリックします。
「アイコンの自動整列」の左についているチェックが外れます。

画像がぼやけたように表示される

(デスクトップタイプ、ミニタワータイプ、コンパクトタイプの
VE26/3の場合)

次の設定を行うと、表示が改善されることがありますが、画像を拡大したり、縮小したりすると、逆に表示が粗くなることもあるので、場合に応じて設定してください。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「システム」を開きます。
- 2 「パフォーマンス」タブをクリックし、「グラフィックス」ボタンをクリックします。
「グラフィックスの詳細設定」のウィンドウが表示されます。
- 3 「ハードウェアアクセラレータ」のつまみを「最大」から「大」にドラッグします。
- 4 「OK」ボタンをクリックし、「システムのプロパティ」画面で「閉じる」ボタンをクリックします。
「新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。今すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されます。
- 5 「はい」をクリックします。
Windows 95が再起動します。

「Active Desktopの詳細」にチャンネルバーが重なってクリックしにくい

「画面のプロパティ」の「ディスプレイの詳細」タブの「デスクトップ領域」で指定した解像度によっては、「Active Desktopの詳細」の文字の上にチャンネルバーが重なってクリックしにくいことがあります。

チャンネルバーの上部の「channel guide」にマウスポインタをあわせると、チャンネルバーに枠が表示されるので、枠の上の  と  の間の部分をドラッグしてチャンネルバーを移動してください。

「チャンネルバーを起動時に表示」のチェックをはずしたのに、起動時にチャンネルバーが表示される

「スタート」メニューの「設定」の「アクティブデスクトップ」の「Webページで表示」の左のチェックをはずしていると、「コントロールパネル」(p.5)の「インターネット」の「詳細設定」タブで「チャンネルバーを起動時に表示」(ActiveDesktopがオフの場合)を ☐ (オフ) にしていても、Windows 95の起動時にチャンネルバーが表示されることがあります。

次の操作をすると表示されなくなります。

- 1 チャンネルバーの上部の「channel guide」にマウスポインタをあわせませす。
チャンネルバーの枠が表示されます。
- 2 枠の右上の  をクリックします。
「次回コンピュータを再起動したときに、チャンネルバーを自動的に表示しますか？」と表示されます。
- 3 「いいえ」ボタンをクリックします。



チャンネルバーを表示するには→
『STEP3 活用』付録の「アクティブ
デスクトップの設定を変える」

最小化したヘルプが元に戻ってしまう

ヘルプのウィンドウを最小化(ウィンドウを消して、タスクバーのボタンだけすること)した状態で、「コントロールパネル」(p.5)の「画面」で設定を変えると、最小化していたヘルプのウィンドウが元に戻ることがあります。

再度、最小化するときは、ヘルプのウィンドウの右上の  (最小化) ボタンをクリックしてください。

コントロールパネルのアイコンがおかしい

「コントロールパネル」(p.5)のウィンドウを最小化(ウィンドウを消して、タスクバーのボタンだけすること)した状態で、「エクスプローラ」を起動して「コントロールパネル」を選び「表示」メニューの「最新の情報に更新」を選んでから、「コントロールパネル」を元のサイズに戻すと、アイコンのデザインが通常と違うものになることがあります。

「コントロールパネル」を閉じて、Windows 95を再起動すると元に戻ります。

画面の設定を 変えようとしたら・・・

ディスプレイの設定は、「コントロールパネル」の「画面」で行います。

解像度と表示色(色数)は、タスクバーの  で変えることもできます。 をクリックして、表示されたメニューから選んでください。

 参照

画面の設定 → 『STEP3 活用』の「PART5 設定を変えてみよう」、『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」

ディスプレイの省電力機能が設定できない

ディスプレイの省電力機能は、「コントロールパネル」(P.5)の「画面」を開いて設定します。

 ➡  別売のディスプレイを使っているときは、ディスプレイが省電力機能(パワーマネジメント機能)に対応しているか確認してください。

省電力機能(パワーマネジメント機能)に対応していないディスプレイを接続しているときは、ディスプレイの省電力機能の設定はできません。

このパソコンに付属しているディスプレイは、省電力機能に対応しています。

別売のディスプレイを使うときは、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

 ➡  「ディスプレイの詳細プロパティ」にディスプレイの種類は表示されていますか？

「コントロールパネル」(p.5)の「画面」を開き、「ディスプレイの詳細」タブで「詳細プロパティ」をクリックすると、「ディスプレイの詳細プロパティ」が開きます。



 参照

ディスプレイに添付されているマニュアル

別売のディスプレイを使っているときは、「モニター」タブに「モニター不明」と表示されていることがあります。このときは、省電力機能が使えません。『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」にしたがって、ディスプレイの種類を指定してください。

「新しい設定でコンピュータを再起動する」を選択して「OK」ボタンをクリックしたが、再起動できない

タスクバーの右側の  (画面変更) をクリックして、解像度や表示色の設定を変えると、「互換性の警告」ウィンドウが表示されることがあります。このウィンドウで「新しい設定でコンピュータを再起動する」を選んで「OK」をクリックすると、正常に再起動できない場合があります。このようなときは、「強制的に電源を切る方法」(p.24)にしたがって強制的に電源を切った後、電源を入れてください。

タスクバーの  (画面変更) で解像度と表示色の設定を変えたとき、「互換性の警告」ウィンドウが表示されたら、次のように操作してください。

- 1 「再起動せずに設定を更新する」を選んで「OK」をクリックします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
- 3 「再起動する」の  をクリックして  にして「OK」ボタンをクリックします。
Windows 95が再起動します。

「ディスプレイの種類が指定されていません…」というメッセージが表示される

 ➡  「ディスプレイの詳細プロパティ」にディスプレイの種類は表示されていますか？

「コントロールパネル」(p.5)の「画面」を開き、「ディスプレイの詳細」タブで「詳細プロパティ」ボタンをクリックすると、「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウが開きます。「モニター」タブに、「モニター不明」と表示されているときは、ディスプレイの種類が指定されていません。使っているディスプレイの種類を指定してください。

参照

ディスプレイの種類を指定するには
→「表示できるはずの高解像度を選べない」(p.42)



表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグアンドプレイに対応しているディスプレイであっても、ディスプレイの種類によって、高解像度(1280×1024ピクセル)など、サポートしている表示モードの一部を選べないことがあります。

次の操作を行うと解像度を選べるようになります。

- 1 ディスプレイを接続し、Windows 95を起動します。
起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示されます。
- 2 「コントロールパネル(p.5)の「画面」を開き、「ディスプレイの詳細」タブをクリックします。
- 3 「詳細プロパティ」をクリックし、「モニター」タブをクリックします。



- 4 「オプション」の「プラグアンドプレイモニターを自動的に検出する」のチェックボックスをクリックして ☐ (オフ) にします。

- 5 「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックし、「画面のプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。
- 6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」が表示されます。
- 7 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリックします。
Windowsが再起動します。
- 8 「コントロールパネル (p.5) の「画面」を開きます。
- 9 「ディスプレイの詳細」タブをクリックします。
- 10 「詳細プロパティ」をクリックし、「モニター」タブをクリックして、「変更」をクリックします。
モニター不明の場合は、次のウィンドウが表示されます。間違ったディスプレイが選ばれているときは、「すべてのデバイスを表示」をクリックして、 にします。次のウィンドウが表示されます。



(このウィンドウはモデルによって表示が異なります)

- 11 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの種類を選びます。
ディスプレイ一覧に、接続したディスプレイの種類が表示されないときは、「製造元」で「スタンダードモニター」を選び、「モデル」で接続したディスプレイがサポートしている解像度を選びます。
- 12 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。
- 13 「OK」をクリックします。
- 14 Windowsを再起動するようメッセージが表示されるときは、他のアプリケーションが終了していることを確認して「はい」をクリックしてください。
再起動後、高解像度を選べるようになります。

参考

ディスプレイの製造元とモデル
ディスプレイに添付されているマ
ニュアル

参考

解像度の変更のしかた → 『リファレ
ンス』PART5 の「ディスプレイ」

チャンネルバーがなくなった

画面の解像度を変えて再起動すると、右側にあったチャンネルバーが画面の外に出てしまって、見えなくなってしまうことがあります。

こういうときは、解像度を元に戻して、次の方法でチャンネルバーを左に移動してから、もういちど解像度を変えてください。

チャンネルバーを左に移動するには

- 1 マウスポインタをチャンネルバーの上部の「channel guide」にあわせ、チャンネルバーに枠が表示されます。

- 2 枠の上部の  と  の間の部分を左の方へドラッグします。

次の方法で、チャンネルバーを標準の位置に移動することもできますが、この方法で移動すると、チャンネルバー以外のActive Desktop項目(デスクトップに表示したWebページなど)はすべて削除されてしまいます。必要なActive Desktop項目があるときは、購読情報を控えておいて、最後に追加しなおしてください。

チャンネルバーを標準の位置に戻すには

- 1 デスクトップの何もないところで右クリックして、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「Web」タブをクリックします。
Active Desktop項目の一覧が表示されます。
必要なActive Desktop項目があるときはクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックし、表示された購読情報を控えてください。
- 3 「すべてリセット」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

メモ

ActiveDesktop 項目の購読情報はActiveDesktop 項目をクリックして、「プロパティ」ボタンをクリックすると表示されます。

画面の解像度や表示色を変更したい

タスクバーに表示されているをクリックして、表示されたメニューから、目的の解像度と表示色をクリックしてください。

再起動を促すメッセージが表示されたら、画面の指示に従って、再起動してください。



メモ

表示色と解像度の変更は「コントロールパネル」(p.5)の「画面」からできます。

詳しくは『STEP3 活用』をご覧ください。

壁紙(背景)を変更したい

次の操作にしたがって変更してください。

- 1 デスクトップのなにもないところで右クリックします。
メニューが表示されます。
- 2 「プロパティ」をクリックします。
「画面のプロパティ」が表示されます。
- 3 「背景」タブが表示されていることを確認し、背景のファイルを選びます。
- 4 背景の画像を確認してから、「OK」ボタンをクリックします。

ファイル、フォルダがおかしい・・・

ファイルが見つからないときや、間違っ
て消してしまったときは、ここを
ご覧ください。

ファイルが見つからない

使ったばかりのファイルを探したいとき

「スタート」ボタンをクリックして、「最近使ったファイル」にマウスポインタを合わせると、最近使ったファイルの名前が表示されます。探しているファイルが表示されたときは、そのファイルをクリックします。

ファイルがどのフォルダに入っているかわからないとき

「スタート」ボタンをクリックして、「検索」の「ファイルやフォルダ」で探してください。ファイル名や最後に更新した日付などで探すことができます。

ファイルがどのフォルダに入っているかわかっているとき

☹️➡️😊 ファイルのアイコンが、他のアイコンの下に重なって見えなくなっていないですか？

そのフォルダのウィンドウの「表示」メニューの「等間隔に整列」をクリックし、アイコンを並べ直してください。

必要なファイルを消してしまった

☹️➡️😊 「ごみ箱」を開いて、フォルダやファイルが残っていないか確認してください。

残っていたら、元に戻したいフォルダやファイルをクリックして、「ごみ箱」の「ファイル」メニューをクリックし、「元に戻す」をクリックすると元に戻すことができます。

ファイルが読みこめない

何らかの理由で、ファイルが壊れた可能性があります。大切なファイルは、ハードディスクに保存するだけでなく、フロッピーディスクやMO（光ディスク）、外付けのハードディスクなどに、こまめに保存しておいてください。

📖 参照

ファイルやフォルダについて
『STEP3 活用』

📖 参照

『STEP3 活用』PART3の「ファイルを探す」

🗑️📁

Windows 95では、フォルダやファイルを削除すると、いったん「ごみ箱」に保管されます。間違っ
てフォルダやファイルを削除しても、「ごみ箱」から元に戻すことができます。ただし、フロッピーディスクに保存されているフォルダやファイルを削除したときは、「ごみ箱」には保管されないの
で、元に戻すことはできません。

📖 参照

『STEP3 活用』PART3の「いろいろなファイルはごみ箱へ」

長いファイル名につけられない。表示できない

☹️ ➡️ 😊 MS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っていますか？

Windows 95で、Windows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、Windows 95でMS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

☹️ ➡️ 😊 16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用していますか？

16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用している場合は、その周辺機器に保存されるファイルは長いファイル名やフォルダ名を使用することはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

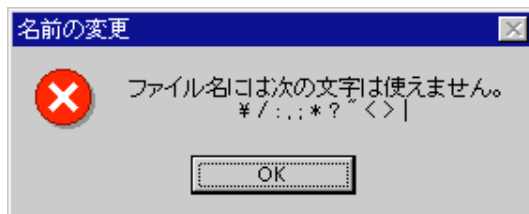
メモ

その周辺機器に16Bitモードのドライバが使用されているかどうかは「コントロールパネル (p.5) から「システム」を開き、「パフォーマンス」タブで確認することができます。

ファイル名を変更できない。ファイル名につけられない

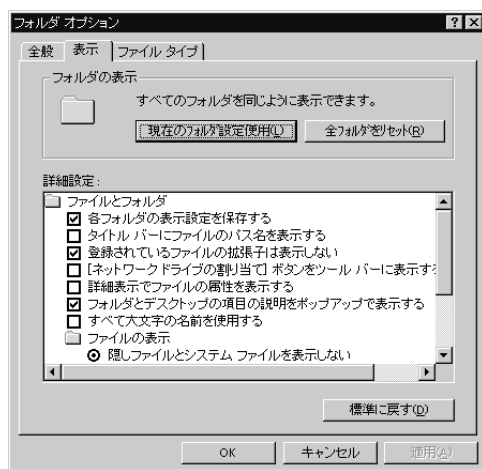
☹️ ➡️ 😊 ファイル名に特殊な記号を使っていますか？

Windows 95ではファイル名に「*」「|」「<」「>」「/」「?」「"」「\」「¥」「:」「,」は使えません。次のような画面が表示されたら、「OK」をクリックし、英数字やひらがな、カタカナのファイル名に変更してください。



ファイルの拡張子が表示されない

マイコンピュータやエクスプローラの「表示」メニューの「フォルダオプション」の「表示」タブで、「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックボックスをクリックして、☒ (オン) から ☐ (オフ) にしてください。



文書を保存せずにアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないファイルは消えてしまいます。万一のアクシデントに備えて、大切なファイルはこまめに保存してください。

文書作成中に電源を切ってしまった

「文書作成中に電源を切ってしまった (p.25) をご覧ください。

フォルダを開くと元のフォルダのウィンドウがなくなる

購入時の状態では、マイコンピュータから、ドライブやフォルダを開いていくと元のウィンドウに新しいフォルダの内容が表示され、元の内容は残らないように設定されています。次の操作を行うと、新しいフォルダを開くと、元のウィンドウとは別に新しいウィンドウが開くようになります。

- 1 デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
- 2 「表示」メニューの「フォルダオプション」をクリックします。
- 3 「全般」タブをクリックし、「カスタム：選択する設定に基づきます」の  をクリックして  にします。
- 4 「設定」をクリックします。
- 5 「フォルダのブラウズ方法」の「フォルダを開くたびに新しいウィンドウを作る」の  をクリックして  (オン)にし、「OK」ボタンをクリックします。
- 6 「閉じる」をクリックします。

JPEGファイルが見つからない、利用できない

JPEGファイルの拡張子には、JPE、JPG、JFIF、JPEGがあります。アプリケーションによっては利用できる拡張子が異なる場合があります。この場合は次の手順を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックして、「プログラム」をポイントし、「エクスプローラ」をクリックします。
- 2 「表示」メニューから「フォルダ オプション」をクリックします。
「フォルダ オプション」ウィンドウが表示されます。
- 3 「ファイル タイプ」タブをクリックします。
- 4 「登録されているファイル タイプ」から「JPEG イメージ」をクリック(反転表示)し、「編集」ボタンをクリックします。
「フォルダ タイプの編集」ウィンドウが表示されます。
- 5 「内容の種類の標準拡張子」から「.jpeg」を選びます。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。
「フォルダ オプション」ウィンドウに戻ります。
- 7 「OK」ボタンをクリックします。

音がおかしい・・・

異常な音がするときや、スピーカの音を調整したいときは、ここをご覧ください。

参照

サウンド機能 → 『リファレンス』
PART5 の「サウンド機能」

異常な音をする

パソコンの内部から、ガリガリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときは、「パソコンがこわれそう...」(p.10)を参照してください。

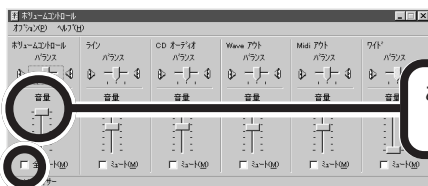
音が出ない、音が大きすぎる

☹️ ➡️ 😊 ミュート(消音)になっていないか確認して、音量を調整してください。

画面右下の  (音量インジケータ)をクリックするか、ダブルクリックし、「ボリュームコントロール」の全ミュートが ☒ になっているときはクリックして ☐ にして、スライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の  ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。

画面には機種によってつぎの2種類がありますが、働きは同じです。

デスクトップタイプ、ミニタワータイプ



このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節する。

ここが ☒ になっていると音が出ない。音を出したいときはクリックして ☐ にする。



このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節する。

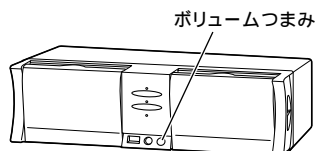
ここが ☒ になっていると音が出ない。音を出したいときはクリックして ☐ にする。

「ボリュームコントロール」で調整しても、音が出なかったり、大きすぎるときは、パソコンの機種によって次の操作をしてください。

デスクトップタイプの場合

☹️ ➡️ 😊 パソコン本体の音量を調節してください。

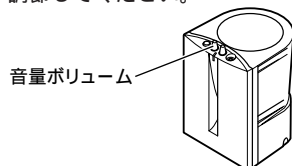
パソコン本体前面のボリュームつまみを回して、音量を調節してください。



ミニタワータイプの場合

☹️ ➡️ 😊 スピーカの音量を調節してください。

サブウーファ上部の音量ボリュームを回して、適当な音量に調節してください。



☹️ ➡️ 😊 スピーカは正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「スピーカーシステムを接続する」をご覧になって、パソコン本体にスピーカを正しく接続してください。

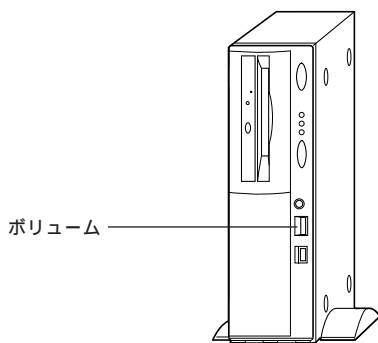
☹️➡️😊 サブウーファの電源ランプは点灯していますか？

サブウーファの電源ランプが点灯していないときは、サブウーファの電源が入っていません。サブウーファのACアダプタをコンセントに正しく接続し、サブウーファ上部の電源スイッチを押して、電源を入れてください。

コンパクトタイプの場合

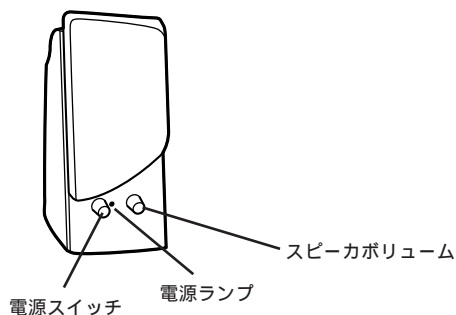
☹️➡️😊 パソコン本体の音量を調節してください。(VC23/3、VE23/35A、VE23/3ZAのとき)

パソコン本体前面のボリュームを回して、音量を調節してください。



☹️➡️😊 スピーカの音量を調節してください。(VE26/3、VE23/35C、VE23/35Dのとき)

スピーカの音量ボリュームを回して、適当な音量に調節してください。



☹️➡️😊 スピーカは正しく接続されていますか？(VE26/3、VE23/35C、VE23/35Dのとき)

『STEP1 接続と準備』PART2の「スピーカシステムを接続する」をご覧になって、パソコン本体にスピーカを正しく接続してください。このモデルは本体にスピーカが内蔵されていないので外付けスピーカの接続が必要です。

☹️➡️😊 スピーカの電源ランプは点灯していますか？(VE26/3、VE23/35C、VE23/35Dのとき)

スピーカの電源ランプが点灯していないときは、スピーカの電源が入っていません。スピーカのACアダプタをコンセントに正しく接続し、電源スイッチを押して、電源を入れてください。

スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)

マイクロホンをスピーカに近づけると、スピーカから「キーン」という大きな音が出ることがあります。これをハウリングといいます。故障ではありません。

マイクロホンをスピーカから遠ざけるか、スピーカの音量ボリュームで音量を下げてください。

ヘッドホンから音が聞こえない

☹️➡️😊 ヘッドホンをCD-ROMドライブのヘッドホン端子に接続していませんか？

ヘッドホンをパソコン本体、またはサブウーファのヘッドホン端子に接続してください。

ゲームなどの音声は、パソコンで音声に変換されるので、CD-ROMドライブのヘッドホン端子では音が聞こえません。

マイクロホンから録音できない

☹️➡️😊 マイクロホンがパソコンに正しく接続されていますか？
正しく接続されているかどうかを確認してください。

☹️➡️😊 「ボリュームコントロール」の設定を確認してください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「アクセサリ」, 「マルチメディア」の順にマウスポインタをあわせ「ボリュームコントロール」をクリックします。

2 「オプション」メニューの「プロパティ」をクリックします。

3 「録音」の左の  をクリックして  にして、「OK」をクリックします。

4 「マイクロフォン」の「選択」の左が ☐ になっているときはクリックして ☒ にします。☒ になっていないとマイクロホンから録音できません。

5  をクリックします。
ボリュームコントロールが閉じます。

 参照

『STEP1 接続と準備』PART2 の
「マイクロホンを接続する」

ダイヤラーを利用したときに音が出ない

(デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)

ダイヤラーがボイス機能対応FAXモデムに対応していないのが原因です。

TELFAX-NXなどのボイス機能対応のアプリケーションをご利用ください。

マウスを動かしても…

正常な状態では、マウスを動かすと、画面のマウスポインタが移動します。マウスポインタは、    など、形を変えることがあります。

マウスを動かしても、何も反応しない

 ➡  マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待ってください。

 ➡  マウスとキーボード、キーボードとパソコン本体の接続を確認してください。

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」
「マウスを接続する」にしたがって、マウスとキーボード、
キーボードと本体を接続し直してください。
マウスとキーボード、キーボードと本体が正しく接続されて
いないとマウスの操作はできません。

 ➡  しばらく待っても、マウスの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)
と思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを
強制終了してください。保存していないデータはなくなります。

 ➡  「Windowsでコンピュータの電源管理をする」設定がオフに
なっていませんか？
次の手順にしたがってオンにしてください。

- 1 電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切り、5秒間待ったあと、電源を入れ直します。
- 2 「コントロールパネル」(p.5)を開き、「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「Windowsでコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスを  (オン)にし、画面の指示にしたがって再起動します。

参照

マウスの設定を変えるには→『リファレンス』PART5の「マウスの設定」

チェック!!

Windows 95 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」
「マウスを接続する」

参照

強制終了の方法→「電源が切れない。
強制的に電源を切りたい」(p.23)

マウスの動きが悪い

☹️ ➡️ 😊 マウスの内部が汚れていませんか？

「マウスのクリーニング」(p.142)をご覧になって、マウスの内部を掃除してください。

📖 参照

「マウスのクリーニング」(p.142)

マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

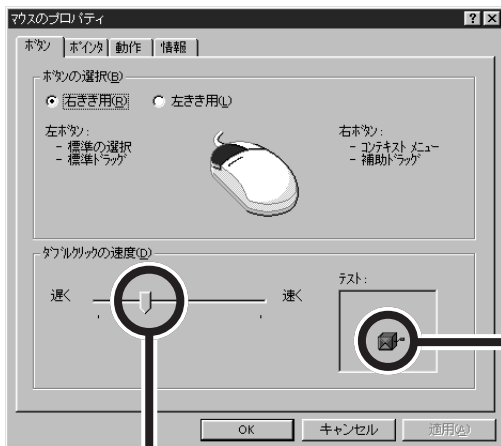
「コントロールパネル」(p.5)の「マウス」を開いて、「動作」タブをクリックし、「ポインタの速度」を調節してください。

ダブルクリックしにくい

「コントロールパネル」(p.5)の「マウス」を開くと、ダブルクリックの設定を変えられます。

「ダブルクリックの速度」を調節すると、ダブルクリックしやすくなります。

「マウスのプロパティ」の「ボタン」タブで「ダブルクリックの速度」を調節して、「OK」をクリックします。



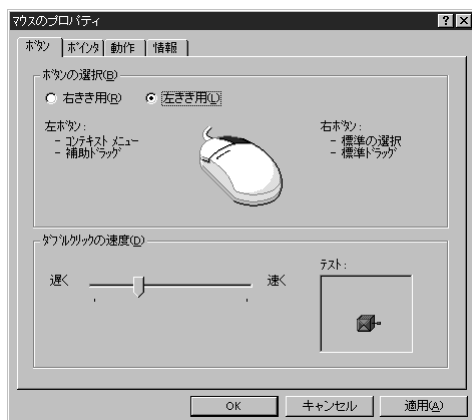
ドラッグして左に動かすと、ゆっくりダブルクリックできるようになる

ここをダブルクリックしてびっくり箱が飛び出さないときは、左のつまみを左(遅く)の方に動かす

マウスを左きき用にしたい

「コントロールパネル」(p.5)の「マウス」を開いて「左きき用」を選ぶと、マウスの左ボタンの働きと右ボタンの働きを入れかえることができます。

「マウスのプロパティ」の「ボタン」タブで「ボタンの選択」から「左きき用」の  をクリックして  (オン) にしてから、「OK」をクリックします。



デバイスマネージャの「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「！」がついている

「コントロールパネル」(p.5)の「システム」の「デバイスマネージャ」のウィンドウでマウスの下に「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「！」がついていますが、異常ではありません。

文字を入力しよう としたら...

文字は、キーボードから入力します。

漢字やひらがななど、日本語の文字を入力するときは、**【Alt】**キーを押したまま**【半角/全角】**キーを押して、日本語入力システムをオンにします。

一太郎モデルには、ATOK11(ジャストシステム)とMS-IME 97(マイクロソフト)という2つの日本語入力システムが入っています。

Wordモデルには、MS-IME 98とMS-IME 97(マイクロソフト)という2つの日本語入力システムが入っています。

ワープロ/表計算なしモデルには、MS-IME 97(マイクロソフト)だけが入っています。

参照

コントロールパネルでキーボードの設定をする方法→『リファレンス』PART5の「キーボードの設定」
日本語の入力→『STEP2 入門』PART5の「文章を追加する」

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

 ➡  マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

 ➡  キーボードと本体との接続を確認してください。

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」にしたがって、キーボードと本体を接続し直してください。
キーボードのプラグが本体から抜けていたり、きちんと奥まで差し込まれていないとキーボードの操作はできません。

 ➡  しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

チェック!!

Windows 95 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

参照

強制終了の方法→「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)

☹️➡️😊 「Windowsでコンピュータの電源管理をする」設定がオフになっていませんか？

次の手順にしたがってください。

- 1 電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切り、5秒間待ったあと電源を入れ直します。
- 2 「コントロールパネル」(p.5)を開き、「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「Windowsでコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスを ☒ (オン)にし、画面の指示にしたがって再起動します。

キーボードで押したキーと違う文字が表示される

☹️➡️😊 キーボードの  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

この状態では【Shift】キーを押していないときは大文字、押しているときは小文字が入力されます。

【Shift】キーを押したまま【Caps Lock】キーを押して、ランプを消すと、【Shift】キーを押していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になります。

☹️➡️😊 日本語入力モードになっていませんか？

英字を入力したいときは、【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、日本語入力システムをオフにします。

☹️➡️😊 使っているフォントにその文字はありますか？

フォントによっては、キーボードに表記されている文字と画面に表示されている文字が違う場合があります。

そのフォントに、表示したい文字があるか確認してください。

フォントが持っている文字の一覧は「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」・「アクセサリ」の順にマウスポインタを合わせ、「文字コード表」をクリックすると表示されます。その「文字コード表」でそのフォントが、表示したい文字を持っているかどうか確認してください。持っていないときは、他のその文字を持っているフォントを指定してください。フォントの指定の仕方は、アプリケーションによって異なるので、アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

テンキーを押しても数字を入力できない

☹️➡️😊 キーボードの  Num Lockキーランプ)は点灯していますか？

点灯していないときは、キーボードの【Num Lock】キーを押して点灯させてください。Num Lockキーランプが点灯していないときは、テンキーから数字を入力できません。

ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない

キーボードで【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、日本語入力システムをオンにしてください。

「～」(チルダ、ニョロ)を入力したい

【Shift】キーを押しながら、 キー(キーボードの右上の方にあります)を押します。

「_」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい

【Shift】キーを押しながら、 キー(キーボード右下の方にあります)を押します。

「\」(バックスラッシュ)を入力したい

Windows 95では、「\」は入力できません。 キー(キーボード右下の方にあります)を押すと「¥」が表示されず。

これは、英語の「\」と日本語の「¥」の文字コードが同じだからで、同じデータが日本語用のシステムでは「¥」と表示され、英語用のシステムでは「\」と表示されます。したがって、プログラムのコマンドなどで「\」と入力するように指示されているときは、「¥」と入力してもいい場合があります。

参照

文字コード表の使いかた→文字コード表のヘルプ

参照

日本語を入力するには→『STEP 2 入門』PART 5、PART 7の「文章を追加する」

モ

「～」は正式には「チルダ」と言いますが、最近はその形から「ニョロ」と言う人も多いようです。

モ

使用しているソフトによっては画面上に「_」が出ずスペースと同じに見えるものもあります。

モ

MS-DOSプロンプトで「\」(バックスラッシュ)を入力したいとき

MS-DOSプロンプトでは、英語モードにすれば、 キーを押すと画面でも「\」と表示されます。スタートメニューをクリックし、「プログラム」の「MS-DOSプロンプト」をクリックし、MS-DOSプロンプトで、「US」と入力して【Enter】キーを押すと英語モードになります。

日本語モードに戻すときは、「JP」と入力して【Enter】キーを押してください。

記号などで入力できない文字がある

☹️ ➡️ 😊 読みで入力してみてください。

記号にも読みが登録されていることがあります。ためしてみ
てください。

例 ほし
 ~ から
 → やじるし

☹️ ➡️ 😊 文字コード表を使ってみてください。

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、
「文字コード表」を使って入力します。

文字コード表は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラ
ム」、「アクセサリ」の順にマウスポインタを合わせ、「文字
コード表」をクリックして開きます。



「フォント名」を選んでから、「文字コード表」の文字をダブル
クリックして、「コピー」をクリックし、文書を開いているア
プリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。
貼り付けた文字には、「文字コード表」の「フォント名」で選ん
だフォントを指定してください。

☹️ ➡️ 😊 「記号パレット」などを使ってみてください。

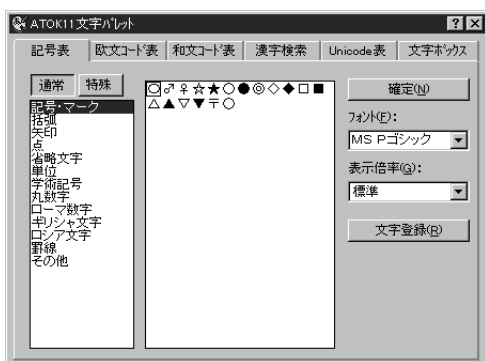
日本語入力システムによって、記号などの入力に便利な機能
があります。

- ATOK 11 (一太郎に添付されている日本語入力システム) の
記号パレット

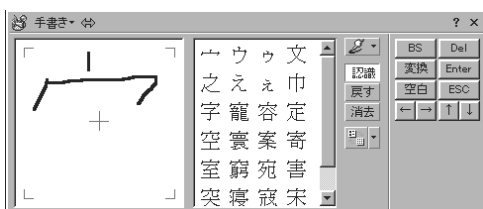
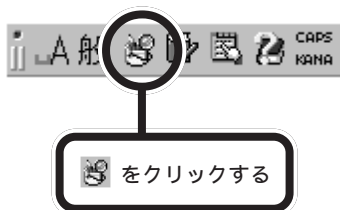
ATOK 11 が起動している状態で、【Ctrl】キーを押したま
ま、【F11】キーを押すと、表示されます。

📖 参照

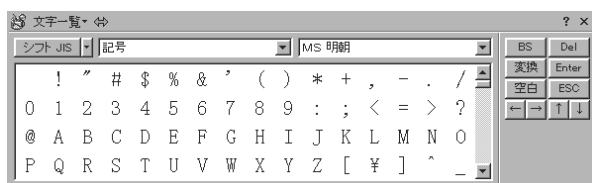
日本語入力システムのヘルプ



- MS-IME 98(Word 98 に添付されている日本語入力システム。一太郎モデルには添付されていません)の記号パレット【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、MS-IMEのツールバーを表示し、 をクリックすると、「IMEパッド」の「手書き」ウィンドウが表示されます。手書き文字入力などで漢字を探すことができます。



また、記号を探すときは、「IMEパッド」の **手書き** (アプレットメニュー) をクリックして、「文字一覧」をクリックします。表示される一覧の中から記号を探してください。



- MS-IME 97(Windows 95 に添付されている日本語入力システム)の記号パレット

【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、MS-IMEのツールバーを表示し、 をクリックすると、「漢字辞典」が表示されます。手書き文字入力などで漢字を探することができます。また、記号は「記号」タブをクリックして表示される一覧の中から探してください。



ローマ字入力から、かな入りに切り替えたい

『STEP2 入門』の「文字の入れ方を決める」が、日本語入力システムのヘルプをご覧ください。

日本語入力のしかたには、「ローマ字入力」と「かな入力」のふたつがあります。ご購入時には、「ローマ字入力」になっています。切り替え方は、日本語入力システムによって違います。

98 配列キーボードやワープロ(文豪)配列キーボードを使いたい

このパソコンには、PC-9800シリーズ用やワープロ専用機「文豪」および「文豪DPシリーズ」用のキーボードと同じ配列のキーボードを使うこともできます。

- ・98配列USBキーボード(PK-KB002)
- ・日本語ワープロUSBキーボード(PK-KB008)

くわしくは、インターネットホームページ「98INFORMATION」をご覧ください。

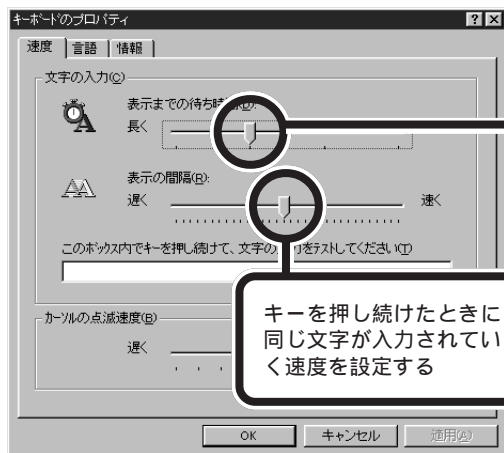
参考

キーの配列→『リファレンス』付録の「キーの名称と役割」

「98INFORMATION」のアドレス
<http://www.pc98.nec.co.jp>

キーを押し続けたときの文字の入力の速度を変えたい

「コントロールパネル (p.5)」の「キーボード」を開いて、キーを押し続けたときに、同じ文字が入力されはじめるまでの時間、入力される速度を指定できます。



「速度」タブで「表示までの待ち時間」や「表示の間隔」を調整したら、「OK」をクリックします。

郵便番号7桁辞書を使いたい

一太郎モデルの場合

ご購入時のままでは、郵便番号辞書は使えません。「辞書ファイルをインストールする方法」の手順で辞書のインストールを行った後、「郵便番号7桁辞書ファイルが使えるようにする方法」の設定をしてください。

辞書ファイルをインストールする方法

- 1 このパソコンに添付されている「一太郎Office 8」のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「JUSTSYSTEMアプリケーション」の順にマウスポインタをあわせ、「アプリケーション 追加・削除」をクリックします。
「一太郎Office 8のセットアップ開始」ウィンドウが表示されます。
- 3 「次へ」ボタンをクリックします。

- 4 「ファイルの追加・削除」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
- 5 「ファイルの追加」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
「コピーするファイルの詳細選択」ウィンドウが表示されます。
- 6 「ATOK11」の ☐ をクリックし、☒ にします。
「詳細機能を選択」をクリックすると、さらに詳細な項目を選択できます。
- 7 「次へ」ボタンをクリックします。
「プログラムを登録するグループを選択します」と表示されます。
- 8 「次へ」ボタンをクリックします。
「コピー先のフォルダを確認します」と表示されます。
- 9 「次へ」ボタンをクリックします。
「ファイルのコピーを開始します」と表示されます。
- 10 「コピー開始」ボタンをクリックします。
コピーが始まります。
コピーが終了すると「一太郎Office8のセットアップ終了」ウィンドウが表示されます。
- 11 「再起動」ボタンをクリックします。
Windows 95が再起動します。
- 12 「一太郎Office8」のCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

郵便番号7桁辞書ファイルが使えるようにする方法

- 1 キーボードの【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押します。
ATOKツールバーが表示されます。
- 2 ATOKツールバーを右クリックし、表示されたメニューの「辞書・学習設定」をクリックします。
「ATOK11のプロパティ」ウィンドウが表示されます。



3 「辞書・学習」タブの「補助辞書 1(1)」の行の右側の「参照」ボタンをクリックします。

「辞書ファイルの参照」ウィンドウが表示されます。

4 「Yubin711.dic」をクリック(反転表示)して「開く」ボタンをクリックします。

もういちど「辞書・学習」タブが表示されます。

5 「OK」ボタンをクリックします。

郵便番号7桁辞書が使えるようになります。

日本語入力システムがオンの状態で、郵便番号を入力してからスペースキーを押すと、住所に変換できます。

Word モデルの場合

次の操作を行ってください。

1 MS-IME 98のツールバーが表示されていないときは、キーボードの【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押してツールバーを表示します。

2 MS-IME 98ツールバーの  (プロパティ) ボタンをクリックします。

「Microsoft IME 98のプロパティ」ウィンドウが表示されます。



3 「辞書/学習」タブをクリックします。

4 「システム辞書」の「MS-IME 98 郵便番号辞書」の左の ☒ をクリックし、☐ にします。

5 もう一度 ☐ をクリックし、☒ にします。

6 「OK」をクリックします。

郵便番号7桁辞書が使えるようになります。

ワープロ / 表計算なしモデルの場合

次の操作を行ってください。

1 MS-IME 97のツールバーが表示されていないときは、キーボードの【Alt】キーを押しながら【全角 / 半角】キーを押してツールバーを表示します。

2 MS-IME 97のツールバーの  ボタンをクリックします。

「MS-IME 97のプロパティ」ウィンドウが表示されます。



3 「辞書 / 学習」タブをクリックします。

4 「システム辞書」の「MS-IME 97 新郵便番号辞書2」の左の ☐ をクリックして、☒ にします。

5 「OK」ボタンをクリックします。

郵便番号辞書が使えるようになります。

ファイルを保存しよう としたら・・・

ソフトウェアで、文書や画像などのファイルを保存しようとしてうまくいかないときは、ここをご覧ください。

📖 参照

ファイルの保存 → 『STEP 3 活用』
PART 2 の「フォルダの中にファイル
を保存する」

保存できない

ハードディスクに保存しようとしたとき

☹️ ➡️ 😊 ディスクの空き容量を確認してください。

「ハードディスクの空き容量が足りない (p.106) にしたがって空き容量を増やしてください。ディスクの空き容量よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスクに保存しようとしたとき

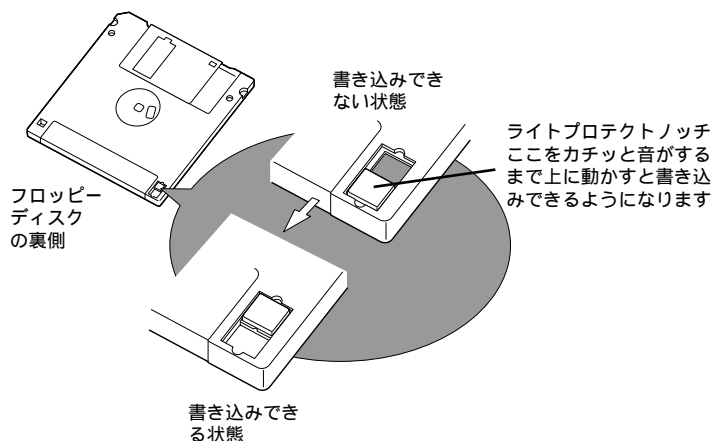
☹️ ➡️ 😊 ライトプロテクトされていませんか？

ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり、変更してしまわないように、書き込みを保護する機能 (ライトプロテクト機能) があります。ファイルを保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるほうにずらしてください。

✓ チェック!!

システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。



 ➡  ディスクの空き容量を確認してください。

ディスクの空き容量が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。ディスクの空き容量よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

CD-ROM、DVD-ROM (DVD VIDEO ディスク) に保存しようとしたとき

CD-ROM、DVD-ROMは読み込み専用のディスクなので、ファイルを保存することはできません。

保存しようとしたファイルが読み取り専用だったとき

保存しようとしたファイルのプロパティで「属性」の「読み取り専用」が ☒ になっている場合は、上書き保存をすることができません。

クリックして ☐ にしてください。

ファイル名の後ろに、入力していない文字「.jtd」「.doc」などがつく

これは、ファイルの種類を区別するための文字(拡張子)がファイル名の最後に自動的につけられたためで、異常ではありません。

主な拡張子

拡張子には、次のようなものがあります。

.txt	テキストファイル
.doc	テキストファイル、 Wordの文書データ
.jtd	一太郎8の文書データ
.wri	ワードパッドの文書データ
.bmp、.jpg、.tif	画像データ
.hlp	ヘルプファイル
.wav	WAVE形式の音声データ
.exe、.com	実行可能プログラム
.htm、.html	HTMLファイル(インターネットのWeb ページ記述ファイル)

長いファイル名をつけられない

☹️➡️😊 MS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているませんか？

Windows 95で、Windows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、Windows 95でMS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

☹️➡️😊 16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用しているませんか？

16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用している場合は、その周辺機器に保存されるファイルは長いファイル名やフォルダ名を使用することはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

メモ

その周辺機器に16Bitモードのドライバが使用されているかどうかは「コントロールパネル」(p.5)から「システム」を開き、「パフォーマンス」タブで確認することができます。

インターネットしよう としたら…

インターネットについてくわしくは、『インターネット入門』をご覧ください。『インターネット入門』にもQ&Aがあります。

参照

インターネット→『インターネット入門』
FAXモデムボード→『リファレンス』
PART5 の「FAX モデムボード」

接続できない

☹️➡️😊 正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

本体背面のFAXモデムボードの ☎ のついたコネクタには電話機を、☎ のついたコネクタには電話回線を接続します。

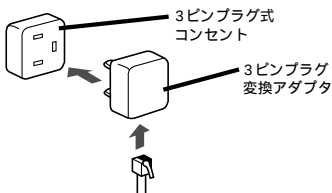
参照

『STEP1 接続と準備』PART2 の
「電話回線に接続する」

☹️➡️😊 電話回線のコンセントはモジュラー式ですか？



- 電話回線のコンセントが3ピンプラグ式コンセントのとき
市販の3ピンプラグ変換アダプタを使うか、NTTにご相談ください。



- 電話回線のコンセントが直結配線式のとき
モジュラー式コンセントに変更する必要があります。NTTにご相談ください。



 ➡  Internet Explorerの接続設定は正しいですか？

デスクトップの「Internet Explorer」アイコンを右クリックしてメニューから「プロパティ」をクリックし、「接続」タブをクリックして表示された画面で、「モデムを使用してインターネットに接続」が (オン)になっているかを確認してください。

 ➡  回線が混雑していませんか？

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。

 ➡  電話を使っていますか？

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はインターネットに接続できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

 ➡  キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。

 ➡  電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、接続の操作を行ってください。

 ➡  FAXモデムボードは動いていますか？

デバイス マネージャの画面を表示して(p.6) FAXモデムボードが正しく認識されているかを確認してください。FAXモデムボードのアイコンが表示されていなかったり、アイコンに赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows 95のヘルプを参照して、「×」や「！」がついていない状態にしてください。

メモ

「Internet Explorerの接続設定は正しいですか？」の設定は、Internet Explorerを使用する場合の設定です。インターネット無料体験等では設定を変更しないでください。

参照

アクセスポイントを変更する → 『インターネット入門』

☹️➡️😊 電話回線の設定や、0発信などの外線発信の設定、市外局番の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(ブッシュホン回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線と合っているかを確かめてください。また、0発信式の回線など外線発信の必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確かめてください。外線発信を設定したときは、市外局番の頭に「0」などの外線発信番号をつけないでください。「コントロールパネル」(p.5)の「モデム」を開いて、「ダイヤルのプロパティ」をクリックすると、「ダイヤル方法」の欄にトーンかパルスかが表示され、外線発信番号や市外局番が表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。

☹️➡️😊 ダイヤルアップの設定は正しいですか？

プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの設定が正しいかを確かめてください。

☹️➡️😊 モデムはきちんとセットアップされていますか？

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧になって、セットアップしてください。

☹️➡️😊 同じ名前のモデムが2つ以上登録されていませんか？

デバイス マネージャの画面を表示して(p.6)、FAXモデムの名前を確認してください。同じモデムが2つ以上登録されているときは、2つ目以降のモデムの名前のあとに「#2」、「#3」と表示されます。この場合は、重複しているモデムの名前をクリックし、「削除」をクリックしてください。

メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要になることがあります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

参照

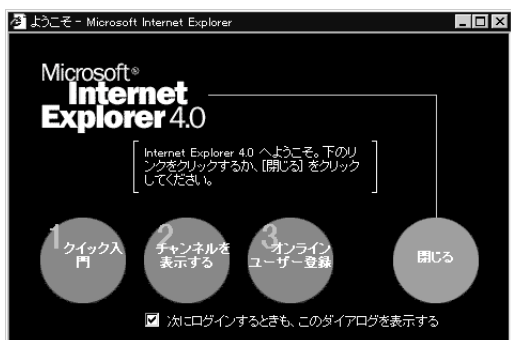
ダイヤルアップの設定 → 『リファレンス』PART3 の「ダイヤルアップネットワーク」

メモ

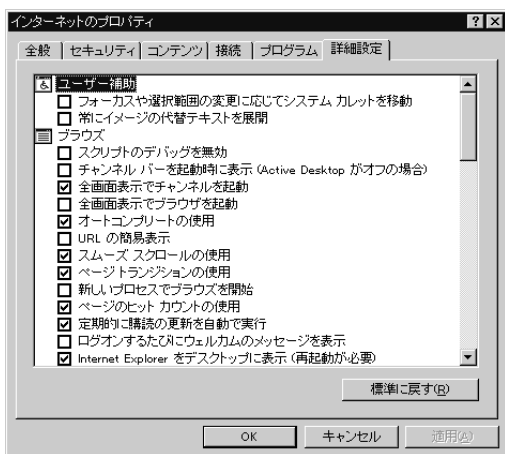
「ダイヤルアップの設定は正しいですか？」は、インターネット無料体験では確認の必要はありません。

「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面を起動時に表示されるようにしたい

パソコンを起動するたびに、「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面を表示したいときは、次の手順で設定してください。



- 1 デスクトップの「Internet Explorer」のアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



- 2 ブラウズの「ログオンするたびにウェルカムメッセージを表示」の☐をクリックして、☒ (オン)にして、「OK」をクリックします。
この次にパソコンを起動するときから、「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面が表示されるようになります。

メモ

起動時に表示しないようにするには、起動時に「ようこそ Microsoft Internet Explorer」の画面が表示されたら「次にログインするときには、このダイアログを表示する」の☒をクリックして☐ (オフ)にしてください。

「発信音が聞こえません。」と表示された

-  ➡  電話回線は正しく接続されていますか？
モジュラーケーブルが抜けたり、浮いたりしていないか確認し、正しく接続してください。
-  ➡  内線/外線の区別がある電話回線で使用していませんか？
外線を使用している場合は、次の設定をしてください。
- 1 「コントロールパネル (p.5) を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。
 - 2 「プロパティ」ボタンをクリックして、「接続」タブをクリックします。
 - 3 「トーンを待ってからダイヤルする」の ☒ をクリックして ☐ (オフ) にします。
 - 4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

参照

電話回線の正しい接続のしかた →
『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された

-  ➡  電話回線は正しく接続されていますか？
モジュラーケーブルが抜けたり、浮いたりしていないか確認し、正しく接続してください。
-  ➡  トーンまたはパルスの設定は正しいですか？
電話回線には、トーン(プッシュ回線)とパルス(ダイヤル回線)の2通りがあります。お使いの電話回線に合わせて設定してください。
- 1 「コントロールパネル (p.5) を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。
 - 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
 - 3 ダイヤル方法で「トーン」か「パルス」のどちらかを選びます。
 - 4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

参照

電話回線の正しい接続のしかた →
『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

「回線はビジーです。」と表示された

 ➡  電話回線が混み合っています

しばらく待ってから接続し直してください。

 ➡  トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線には、トーン(プッシュ回線)とパルス(ダイヤル回線)の2通りがあります。お使いの電話回線に合わせて設定してください。

- 1 「コントロールパネル (p.5)を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 ダイヤル方法で「トーン」か「パルス」のどちらかを選びます。
- 4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

「ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。」と表示される

 ➡  トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線には、トーン(プッシュ回線)とパルス(ダイヤル回線)の2通りがあります。お使いの電話回線に合わせて設定してください。

- 1 「コントロールパネル (p.5)を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 ダイヤル方法で「トーン」か「パルス」のどちらかを選びます。
- 4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

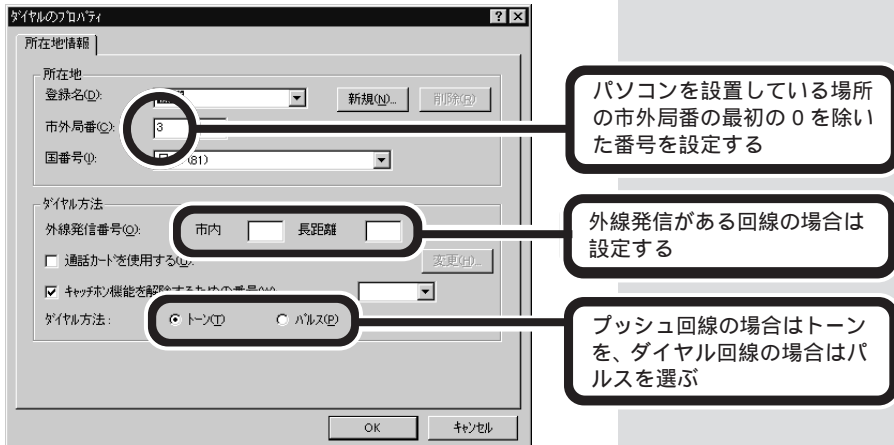
「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン/パルス、外線発信番号("0")の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期/非同期設定に誤りがあります」と表示される

 ➡  電話回線の設定は正しいですか？

回線の確認および設定は次の方法で設定します。

- 1 「コントロールパネル (p.5)を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。

- 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
ダイヤルのプロパティが表示されますので必要な項目を確認して設定してください。



- 3 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

☹️ ➡️ 😊 ISDN回線の同期/非同期の設定は正しいですか？
同期/非同期の設定を確認してください。

外線発信番号が必要な場所でうまく接続できない (内線を使いたい)

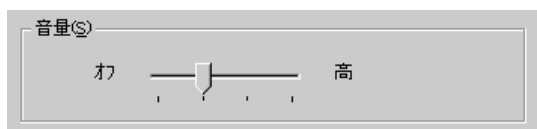
外線番号を利用して一般電話回線に接続している会社やホテルなどでは、通信のソフトウェアがトーンを検出できず、電話回線と接続できない場合があります。その場合には、ご購入時の設定のままでは接続できないので、次の操作を行ってください。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「情報」タブにある「NEC Fax Modem 56K Data + Fax + Voice(AYA)」, または「NEC Fax Modem 56K Data + Fax(BEB)」を選び、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 「接続」タブの「接続オプション」にある「トーンを待ってからダイヤルする」の ☒ をクリックして ☐ (オフ) にし、「OK」をクリックします。

モデムの音を調整したい

モデムが正しく電話しているかどうか、モデムが電話している音で確認することができます。モデムから音がしないとか、音が小さいという場合は次の手順で調整してください。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「情報」タブにある「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 「全般」タブの「音量」で調整します。



- 4 調整が終わったら「OK」をクリックします。
この設定で音量を「オフ」には設定していないのに、電話をしてもモデムから音がしない場合は、何らかの原因でモデムが動いていないことが考えられます。
そのときは、次の「モデムで電話ができるか確認したい」や「接続できない」(p.71)をご覧ください。
それでも解決しない場合は、モデムの故障が考えられるので、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC
あんしんサポートガイド』

モデムで電話ができるか確認したい

モデムが正しく動いているかどうかは、「ダイヤラー」を使って電話ができるかどうかで確認することができます。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」の順にマウスポインタを合わせ、「ダイヤラー」をクリックします。
- 2 電話番号の欄に電話番号を入力します。
- 3 「ダイヤル」ボタンをクリックします。
モデムが正しく動いていたら、電話につながります。
つながらない場合は、次の「ダイヤラーでダイヤルできない」や「接続できない」(p.71)をご覧ください。
それでも解決しない場合は、モデムの故障が考えられるので、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

参照

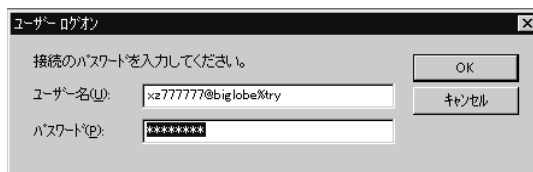
NECのお問い合わせ先→『NEC PC
あんしんサポートガイド』

ダイヤラーでダイヤルできない

ダイヤラーで正常にダイヤルできない場合は、「ダイヤル中」ダイアログボックスの「オプション変更」ボタンをクリックし、「リダイヤルする番号」の先頭に表示されている「T」または「P」の文字を削除してからダイヤルし直してください。

インターネット無料体験が接続できない

次のような画面が「インターネット無料体験」を実行中に表示された場合は、「キャンセル」をクリックしてから「体験開始」をクリックしてください。



それでもこの画面が表示されて接続できない場合は、すでに無料体験期間が終了していますので、ご利用になれません。

「要求されたこのURLはオフラインでは利用できません。」と表示される

「オフライン作業」をオン(チェックマークがついた状態)にしているときに、インターネットにアクセスしないと得られない情報を得ようとするときのような画面が表示されます。ダイヤルアップ接続をして最新のインターネット情報を表示したいときは、「接続」をクリックしてください。そうでないときは、「オフライン継続」をクリックしてください。「接続」をクリックすると、「オフライン作業」は解除されます。



参照
その他の理由で接続できない場合→
「接続できない(p.71)」

Internet Explorerや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい

Internet Explorerやその関連製品に関するサポート技術情報は、次の方法で調べることができます。

インターネットに接続し、Internet Explorerやその関連製品の「ヘルプ」メニューをクリックし、「Microsoft Webページ」「よく寄せられる質問」の順にクリックします。しばらくすると、Microsoft社のサポートページが表示されます。このあとは、そのページの説明にしたがって操作してください。

メモ

Internet Explorer から操作したときは、現在接続しているページがMicrosoft 社のサポート情報ページに変わります。

ISDNターミナルアダプタを使っていて、「ダイヤル先のコンピュータが応答しません、接続のアイコンをダブルクリックしてやり直してください」と表示される

 ➡  同期か非同期かの設定をまちがっていませんか？

デスクトップの「マイコンピュータ」の「ダイヤルアップネットワーク」を開き、アクセスポイントのアイコンを右クリックして、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックすると、「接続の方法」欄にドライバが表示されます。

一般に「SYNC」という部分があれば同期、「ASYNC」という部分があれば非同期です。また、「128」という部分があれば128k接続です。これらがアクセスポイントと合っているか確認し、誤っているときは設定し直してください。

 ➡  アクセスポイントをまちがっていませんか？

ダイヤルアップネットワークで接続する直前に、IDとパスワードと電話番号が表示されます。この電話番号が正しいアクセスポイントの電話番号になっていないときは、設定し直してください。

ISDNターミナルアダプタを使っていたら、「ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。パスワードを確認してからやり直してください。」と表示された

☹️➡️😊 IDかパスワードをまちがっていませんか？

このメッセージは、同期接続で、IDやパスワードが正しくないときに表示されます。

デスクトップの「マイコンピュータ」の「ダイヤルアップネットワーク」を開き、アクセスポイントのアイコンを右クリックして、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックして、あなたのIDが正しく入力されているか確認し、まちがっていたら入力し直してください。パスワードは画面に表示されないで、確認できません。入力し直してください。

接続をやり直しても同じメッセージが表示される場合は、あなたのIDが停止されている場合もあるので、プロバイダにお問い合わせください。

ISDNターミナルアダプタで、接続はできるが、ホームページを開けない

☹️➡️😊 「ネットワーク」にTCP/IPが2つ以上登録されていませんか？

「コントロールパネル(p.5)の「ネットワーク」を開き、「現在のネットワーク」に「TCP/IP....」という項目が複数あるときは、削除してひとつにしてください。削除する項目をクリックして「削除」ボタンをクリックします。

ターミナルアダプタによっては、インストールするたびにTCP/IPを追加してしまうものがあり、こういう現象が起きます。パソコンをネットワークに接続しないで単体で使うときは、「現在のネットワーク」の項目は、「マイクロソフトネットワーククライアント」と「ダイヤルアップアダプタ」と「TCP/IP」の3つだけにしてください。

電子メールしようとしたら…

「Outlook Express」や「Microsoft Exchange」などの電子メールソフトを使っているときにトラブルが起きたときや、わからないことがあるときはここをご覧ください。

接続できない

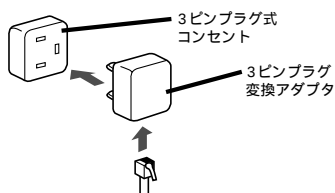
☹️ ➡️ 😊 正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。本体背面のFAXモデムボードの📞のついたコネクタには電話機を、📠のついたコネクタには電話回線を接続します。

☹️ ➡️ 😊 電話回線のコンセントはモジュラー式ですか？



- 電話回線のコンセントが3ピンプラグ式コンセントのとき
市販の3ピンプラグ変換アダプタを使うかNTTにご相談ください。



- 電話回線のコンセントが直結配線方式のとき
モジュラー式コンセントに変更する必要があります。NTTにご相談ください。



📖 参照

電子メールについて → 『インターネット入門』

📖 参照

「FAXモデムボード」→ 『リファレンス』PART5の「FAXモデムボード」

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

 ➡ 電子メールの接続設定は正しいですか？

Outlook Expressなどのインターネットサービスを経由する電子メールソフトを利用している場合、デスクトップの「Internet Explorer」アイコンを右クリックしてメニューから「プロパティ」をクリックします。「接続」タブをクリックして表示された画面で、「モデムを使用してインターネットに接続」が (オン)になっているかを確認してください。

 ➡ 回線が混雑していませんか？

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。

 ➡ 電話を使っていませんか？

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はインターネットに接続できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

 ➡ キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。この場合、もう一度接続しなおしてください。通話中にかかってきた電話を転送・録音する、キャッチホンIIというサービスを利用すると通信が切れることはありません。

 ➡ 電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、接続の操作を行ってください。

 ➡ FAXモデムボードは動いていますか？

「デバイスマネージャを表示する」(p.6)にしたがって、画面を表示し、表示された画面でFAXモデムボードが正しく認識されているかを確認してください。FAXモデムボードのアイコンが表示されていないかったり、アイコンに赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows 95のヘルプを参照して、「×」や「！」がついていない状態にしてください。

 メモ

「Internet Explorerの接続設定は正しいですか」の設定は、Internet Explorer を使用する場合の設定です。インターネット無料体験等では設定を変更しないでください。アクセスポイントを変更する→『インターネット入門』

 メモ

キャッチホンIIについてはNTTにご相談ください。

☹️➡️😊 電話回線の設定や、0発信などの外線発信の設定、市外局番の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(ブッシュホン回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線に合っているかを確かめてください。また、0発信式の回線など外線発信に必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確かめてください。そのとき、市外局番は、最初の0を除いた番号が設定されているか確認してください。

「コントロールパネル」(p.5)の「モデム」を開いて、「ダイヤルのプロパティ」をクリックすると、「ダイヤル方法」の欄にトーンかパルスかが表示され、「外線発信番号」の欄に外線発信の番号が表示されます。また、「市外局番」の欄には市外局番が表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。

☹️➡️😊 ダイヤルアップの設定は正しいですか？

プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの設定が正しいかを確かめてください。

☹️➡️😊 モデムはきちんとセットアップされていますか？

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧になって、セットアップしてください。

☹️➡️😊 同じ名前のモデムが2つ以上登録されていませんか？

「デバイス マネージャを表示する」(p.6)にしたがって、画面を表示し、表示された画面でFAXモデムの名前を確認してください。同じモデムが2つ以上登録されているときは、2つ目以降のモデムの名前のあとに「#2」、「#3」と表示されます。この場合は、重複しているモデムの名前をクリックし、「削除」をクリックしてください。

文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する

☹️➡️😊 通信ソフトは正しく設定されていますか？

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトのマニュアルをご覧になって、設定してください。

☹️➡️😊 パソコンの近くにテレビやラジオなどありませんか？

テレビやラジオなどは、パソコンから遠ざけて使ってください。

メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要になることがあります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

参照

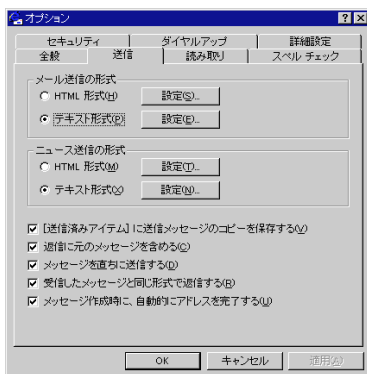
ダイヤルアップの設定 → 『リファレンス』PART3 の「ダイヤルアップネットワーク」

メモ

「ダイヤルアップの設定は正しいですか？」は、インターネット無料体験では確認の必要はありません。

メモ

パソコンの近くにテレビやラジオなどがあると、パソコンとモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。FAX モデムボードにモジュラーケーブルを接続するときは、ノイズの影響を少なくするため、添付されているモジュラーケーブルにノイズ除去用部品を取り付けてください。



- 3 「メール送信の形式」の「テキスト形式」をクリックします。
- 4 ニュースの送信形式も変えるときは、「ニュース送信の形式」タブをクリックして、「テキスト形式」をクリックします。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。

Microsoft Exchange で送った電子メールが文字化けしたとき



メッセージ形式や文字コードセットは正しいですか？

メッセージ形式や文字コードセットは、次のように設定してください。

- 1 「ツール」メニューの「サービス」をクリックします。
- 2 このプロファイルにセットアップされたインフォメーションサービス」の中の「インターネットメール」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。
- 3 「全般」タブをクリックして、「メッセージ形式」をクリックします。
- 4 「メッセージを送信するときにMIMEを使用」をクリックして ☒ (オン) にします。
- 5 「文字コードセット」ボタンをクリックし、「メッセージで使用する拡張文字の文字コードセット」で「日本語 (JIS)」を選びます。
- 6 「OK」をクリックして、開いているウィンドウをすべて閉じ、Exchangeを終了します。
この次にExchangeを起動したときから、設定した内容が有効になります。

メモ

返信する電子メールを、送り先の電子メールソフトやニュースリーダーで表示できる形式で送るには、「受信したメッセージと同じ形式で返信する」をクリックし、☒ (オン) にします。

電子メールが送れない

☹️➡️😊 電子メールアドレスがまちがっていませんか？

相手に電子メールが届かなかった場合は「Mail Delivery Failed... User unknown」などの覚えのない電子メールになって戻ってきます。もう一度、電子メールアドレスをよく確認して、送信し直してください。

☹️➡️😊 送り先がパソコン通信の利用者ではありませんか？

電子メールを送る相手がパソコン通信の利用者の場合には、相手のユーザID(アドレス、会員番号、スクリーンネームなど、いろいろな呼び方があります)だけでは、電子メールを送ることはできません。ユーザIDのあとに@で始まるドメイン名を追加してください。例えば、ユーザIDが「ABC12345」のPC-VAN利用者に電子メールを送るには、「ABC12345@biglobe.ne.jp」と宛先欄に入力します。

☹️➡️😊 同じ電子メールを何人もの相手に送るときのメールアドレスの入力は正しいですか？

Outlook Expressで宛先欄、CC欄、BCC欄で同じメールを複数の相手に送る場合は、メールアドレスを「;」(セミコロン)で区切って入力してください。また、セミコロンのあとにはスペースなどを入れないでください。

☹️➡️😊 電子メールのサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか？

インターネットサービスプロバイダによっては、送信できるファイルのサイズを制限していることがあります。このようなときは、電子メールのサイズを圧縮ツールなどを使って小さくして、添付ファイルとして送るか、何回かに分けて送ってください。メールサイズの上限については、加入しているインターネットプロバイダのサポート窓口で確かめてください。

受信した電子メールが文字化けする

☹️➡️😊 文字コードの設定を変更してください

相手の電子メールソフトと自分の電子メールソフトで違う文字コードが設定されている場合、文字化けしてしまうことがあります。Outlook Expressで文字コードを変更し、文字化けを直すには次のように設定してください。

📖 参照

電子メールでパソコン通信の利用者にメールを送る→『インターネット入門』の「アドレス帳の使い方」

📌 メモ

ドメイン名はパソコン通信業者によって異なります。

📖 参照

何人もの相手にメールを送る→『インターネット入門』の「電子メールを使いこなすヒント」

1 「表示」メニューの「言語」をクリックします。

2 表示されたメニューから「日本語(自動判別)」をクリックします。

☹️➡️😊 電子メールソフトは添付ファイルの変換方式に対応していますか？

使っている電子メールソフトが受信した添付ファイルの変換方式に対応していない場合、文字化けになります。相手の電子メールソフトの変換方式を確認してください。Outlook ExpressはMIME形式とUUENCODE形式に対応しています。

ファイルを添付した電子メールを送信したが、文字化けしているといわれた

☹️➡️😊 相手の電子メールソフトが対応している変換方式で送っていますか？

相手の電子メールソフトが、送った添付ファイルの変換方式に対応していない場合、文字化けになります。相手の電子メールソフトが対応している変換方式の確認をしてください。Outlook ExpressはMIME形式とUUENCODE形式に対応しています。

ご購入時にはMIME形式に設定されています。UUENCODE形式に変更するには次の操作にしてください。

1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。

2 「オプション」ウィンドウの「送信」タブをクリックします。

3 「メール送信の形式」の「テキスト形式」の「設定」ボタンを押します。

4 「メッセージ形式」の「UUENCODE」をクリックします。

5 「OK」ボタンをクリックします

ファイルを添付した電子メールがうまく送れない

☹️➡️😊 添付ファイルのサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか？

インターネットサービスプロバイダによっては、送信できる添付ファイルのサイズを制限していることがあります。このようなときは、電子メールに添付するファイルを圧縮ツールなどを使って圧縮してから送ってください。また、複数のファイルは一度に送らずに、分けて送ってください。メール

メモ

相手先が長いファイル名に対応していないことがありますので、添付するファイル名はなるべく8桁の英数字にしてください。

メモ

圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮したり、圧縮されているファイルを解凍する(元に戻す)ソフトウェアです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されているものもあります。「WinZip」、「LHA」、「LHMelt」などがあります。

サイズの上限については、加入しているインターネットプロバイダのサポート窓口で確かめてください。

ファイルを添付した電子メールを受信したが、うまく開けない

☹️➡️😊 電子メールソフトは添付ファイルの変換方式に対応していますか？

使っている電子メールソフトが受信した添付ファイルの変換方式に対応していない場合、文字化けになります。相手の電子メールソフトの変換方式を確認してください。Outlook ExpressはMIME形式とUUENCODE形式に対応しています。

☹️➡️😊 受信した添付ファイルは圧縮されていませんか？

ファイルを添付した電子メールを受信したとき、添付ファイルが開けないことがあります。この場合は受信したファイルの拡張子を確認してください。「.lzh」や「.zip」のときは圧縮されていますので、一旦、ハードディスクに保存して、圧縮ツールなどで解凍してください。

☹️➡️😊 添付ファイルに対応したアプリケーションソフトはありますか？

受信した添付ファイルに対応したアプリケーションソフトがご自分のパソコンにない場合は、ファイルを開くことはできません。相手先にアプリケーションソフトなどの状況を確認してください。

Outlook Expressで電子メールの送受信をしたら、インターネットの接続が解除されてしまう

インターネットをしているときに、Outlook Expressで電子メールの送受信を行うと、Outlook Expressの接続解除と同時にインターネットの接続が解除されてしまうことがあります。このときは次の操作にしたがって、設定を変更してください。

- 1 Outlook Expressの「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2 「ダイヤルアップ」タブをクリックして、「送受信またはダウンロードが終了したら切断する」の☒をクリックして☐ (オフ)にします。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。

メモ

圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮したり、圧縮されているファイルを解凍する(元に戻す)ソフトウェアです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されているものもあります。「WinZip」、「LHA」、「LHMelt」などがあります。

チェック!

「送受信またはダウンロードが終了したら切断する」をオフにすると、送受信が終ってもインターネットの接続は解除されませんので十分注意してください。

Outlook Expressを起動したときにダイヤルアップ接続されないようにしたい

新しいメッセージを作成するときは、Outlook Expressを接続状態にしておく必要はありません。メッセージの作成が済んだら、その後に接続して送信をすれば、接続時間は少なくて済みます。そのためには次の操作にしたがって、起動時の設定を変更してください。

- 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2 「オプション」ウィンドウの「ダイヤルアップ」タブをクリックします。
- 3 「Outlook Expressの起動時」の「ダイヤルしない」の  をクリックして  (オン) にします。
- 4 「送受信またはダウンロードが終了したら切断する」の  をクリックして  (オン) にします。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。

パソコン通信しよう としたら・・・

パソコン通信しようとして、うまくいかないときは、ここをご覧ください。

パソコン通信できない

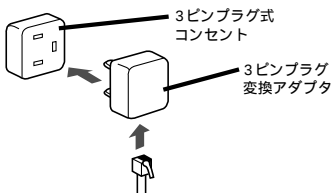
☹️➡️😊 正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

☹️➡️😊 電話回線のコンセントはモジュラー式ですか？



- 電話回線のコンセントが3ピンプラグ式コンセントのとき
市販の3ピンプラグ変換アダプタを使うかNTTにご相談ください。



- 電話回線のコンセントが直結配線方式のとき
モジュラー式コンセントに変更する必要があります。NTTにご相談ください。



☹️➡️😊 電話を使っていませんか？

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はパソコン通信できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

📖 参照

パソコン通信 → 『インターネット入門』

BIGLOBE Walker、AOL、NIFTY MANAGER → 『リファレンス』

「FAX モデムボード」 → 『リファレンス』PART5の「FAX モデムボード」

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

✔️ **チェック!!**

本体背面のFAXモデムボードの📞のついたコネクタには電話機を、📠のついたコネクタには電話回線を接続します。

☹️➡️😊 キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。

☹️➡️😊 電話回線を使用するアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使用するアプリケーションが他にも起動していると、パソコン通信に接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、通信ソフトを再起動してください。

☹️➡️😊 FAXモデムボードは動いていますか？

デバイス マネージャの画面を表示して(p.6) FAXモデムボードが正しく認識されているか確認してください。

FAXモデムボードのアイコンが表示されていなかったり、アイコンに赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows 95のヘルプを参照して、「×」や「！」がついていない状態にしてください。

☹️➡️😊 電話回線の設定や、0発信などの外線発信の設定、市外局番の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(プッシュホン回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線と合っているかを確かめてください。また、0発信式の回線など外線発信に必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確かめてください。外線発信を設定したときは、市外局番の頭に「0」などの外線発信番号はつけないでください。「コントロールパネル(p.5)の「モデム」を開いて、「ダイヤルのプロパティ」をクリックすると、「ダイヤル方法」の欄にトーンかパルスかが表示され、外線発信の番号や市外局番が表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。

☹️➡️😊 通信ソフトは正しく設定されていますか？

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトのマニュアルをご覧になって、設定してください。

☹️➡️😊 モデムはきちんとセットアップされていますか？

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧になって、セットアップしてください。

メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要な場合があります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

接続できない

- ☹️➡️😊 正しい番号でダイヤルしましたか？
電話番号を確かめて、もう一度ダイヤルしてください。
- ☹️➡️😊 通信相手が話し中ではありませんか？
しばらく待ってからダイヤルし直してください。
- ☹️➡️😊 通信相手との通信条件は正しいですか？
通信相手の通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順など)を確かめて、通信速度を下げるなどの設定をしてください。くわしくは、通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。
- ☹️➡️😊 同じ名前のモデムが2つ以上登録されていませんか？
デバイス マネージャの画面を表示して(p.6) FAXモデムの名前を確認してください。同じモデムが2つ以上登録されているときは、2つめ以降のモデムの名前のあとに「#2」、「#3」と表示されます。この場合は、重複しているモデムの名前をクリックし、「削除」をクリックしてください。

「モデムが応答しません」と表示される

外付けモデムを使っているとき

- ☹️➡️😊 モデムの電源は入っていますか？
外付けモデムの電源ケーブルや電源スイッチを確認してください。
- ☹️➡️😊 モデムとパソコン本体は正しく接続されていますか？
外付けモデムとパソコン本体のシリアルコネクタがシリアルケーブルで正しく接続されているか確認してください。

メモ

このパソコンの内蔵FAXモデムボードは、最高56kbpsの速度で通信できますが、使っている電話回線によっては、雑音の影響をうけることがあり、それより遅い速度でしか通信できないことがあります。

参照

外付けモデムのマニュアル

文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する

☹️➡️😊 通信ソフトは正しく設定されていますか？

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください、設定してください。

☹️➡️😊 パソコンの近くにテレビやラジオなどがありますか？

テレビやラジオなどは、パソコンから遠ざけて使ってください。

自動発着機能が作動しない

☹️➡️😊 モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」をご覧ください、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

☹️➡️😊 発信命令の送り方や条件は正しいですか？

モデムのマニュアルのATコマンドの項や、使っている通信ソフトのマニュアルをご覧ください、発信命令の送り方や条件を確認してください。

メモ

パソコンの近くにテレビやラジオなどがあると、パソコンとモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。

また、FAX モデムボードにモジュラーケーブルを接続するときは、ノイズの影響を少なくするため、添付のノイズ除去用部品を取り付けてください。

✓チェック!!

本体背面のFAXモデムボードののついたコネクタには電話機を、のついたコネクタには電話回線を接続します。

FAX を使おう としたら・・・

「FAX-NX」、「TELFAX-NX」や、Windows 95の「Microsoft Fax」などを使っていてトラブルが起きたときや、質問があるときはここをご覧ください。

FAXを自動受信できない

☹️➡️😊 モジュラーケーブル(電話線)が正しく接続されているか確認してください

本体背面のFAXモデムボードの📠のついたコネクタには電話機を、🖨の付いたコネクタには電話回線を接続します。

☹️➡️😊 パソコン本体に接続している外付け電話機が着信していませんか？

パソコン本体に接続している外付け電話機を留守設定にしているとFAXの自動受信ができない場合があります。
外付け電話機の留守設定を解除してください。

☹️➡️😊 パソコン本体の電源が切れていませんか？

FAX-NX、TELFAX-NXで自動受信機能を設定していても、本体の電源が切れている場合はFAXを受け取ることができません。

自動受信するときは、パソコン本体を電源が入っている状態またはサスペンド状態にしておいてください。

☹️➡️😊 FAX-NXかTELFAX-NXは起動していますか？

FAX-NX、TELFAX-NXで自動受信するためには、あらかじめFAX-NXかTELFAX-NXを自動受信設定にして、起動しておく必要があります。

☹️➡️😊 ファクシミリ信号(「ポー・ポー・ポー...」という音)が送られてこないFAXではありませんか？

次のような場合はFAXを自動受信できません。

- 相手がファクシミリ信号を出さないタイプのFAXの場合
- コンビニエンスストアなどのFAXで、ファクシミリ信号を出さないようにしている場合
- 海外から送られてきたFAXで、ファクシミリ信号が出ていない場合

✓チェック!

デスクトップタイプとミニタワータイプにはTELFAX-NX、コンパクトタイプにはFAX-NXがインストールされています。

📖 参照

FAX-NX → 『リファレンス』PART2の「FAXの使用< FAX-NX >」
TELFAX-NX → 『リファレンス』PART2の「電話やFAXを使う< TELFAX-NX >」
FAXモデムボード → 『リファレンス』PART5の「FAXモデムボード」
Microsoft Fax → Windows 95のヘルプの「キーワード」で「FAX」を検索

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

メモ

このパソコンの自動受信機能は、かかってきた電話がFAXであれば自動的にFAXとして受信しますが、相手がFAXであっても、ファクシミリ信号が送られてこないFAXとして受信できません。

☹️➡️😊 電源ケーブルがコンセントから抜けたり、停電がありませんでしたか？

電源ケーブルをコンセントから抜いたり、停電があると、自動受信機能の設定は無効になります。設定し直してください。

☹️➡️😊 応答メッセージが長すぎませんか？

FAX-NX、TELFAX-NXの応答メッセージが長すぎると、FAXを受信できないことがあります。応答メッセージを10秒くらいに録音しておってください。

📖 参照

FAX-NX → 『リファレンス』PART2
の「FAX の使用 < FAX-NX >」
TELFAX-NX → 『リファレンス』
PART2 の「電話やFAXを使う <
TELFAX-NX >」

電話をFAXとして受信してしまう

☹️➡️😊 FAXソフトの「応答までのコール数」が少なくありませんか？

「応答までのコール数」が少ないと、通常の通話用の電話もFAXとして受信してしまいます。

「応答までのコール数」を多くするか、応答を「手動」に設定してFAXの受信が始まる前に受話器を取ってください。

内蔵FAXモデムボードを4線式の回線につなぎたい

4線式の回線には接続できません。2線式の回線に接続してください。

FAXモデムのダイヤル音を小さくしたい

「コントロールパネル」(p.5)の「モデム」を開いて、「モデムのプロパティ」で音量を下げてください。

FAX受信中に回線が切断されてしまう

☹️➡️😊 FAX受信中にCD-ROMなどを取り出しましたか？

FAX受信中にCD-ROMなどを取り出す(イジェクトする)と、回線が切断されてしまう場合があります。

受信中はCD-ROMなどを取り出さないようにしてください。

FAX送受信すると、正しいサイズでやりとりできない

- Microsoft FAXを使っているとき
次の操作を行ってください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタをあわせ、「プリンタ」をクリックします。
「プリンタ」ウィンドウが開きます。

2 「Microsoft FAX」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
「Microsoft FAXのプロパティ」が表示されます。

3 「用紙」タブをクリックし、用紙サイズを設定します。
表示された用紙サイズ以外のサイズで送信、受信することはできません。アプリケーションの用紙サイズとここで設定するMicrosoft FAXの用紙サイズをあわせてください。

- FAX-NX、TELFAX-NXを使っているとき
FAX-NX、TELFAX-NXで送信、受信できる用紙サイズは、A4サイズとB5サイズです。B4サイズは受信できませんがA4サイズに縮小されます。

参照

Microsoft FAX について →
Microsoft Exchange のヘルプの
「Microsoft FAX ヘルプ トピック」

参照

FAX-NX → 『リファレンス』PART 2
の「FAX の使用 < FAX-NX >」
TELFAX-NX → 『リファレンス』
PART 2 の「電話や FAX を使う
< TELFAX-NX >」

ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送受信機能が使えない

アナログポートを搭載したターミナルアダプタの場合は、本体背面のFAXモデムボードののコネクタと、ターミナルアダプタのアナログポートをモジュラーケーブル(電話線)で接続すれば利用できます。

また、電話回線の種別がトーン(プッシュ回線)に設定されているか確認してください。電話回線の種別は「コントロールパネル」(p.5)の「モデム」の「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックして表示される「ダイヤル方法」で確認したり、変更したりできます。

ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送信はできても受信ができない

 ➡  ターミナルアダプタ側の「識別着信」の設定が「する」または「ON」になっていませんか？

識別着信とは、アナログ回線の相手やターミナルアダプタ側に登録されていない電話番号の相手からは着信しないようにするためのものです。「しない」または「OFF」にしてください。

 ➡  ターミナルアダプタ側の別のアナログポートに電話機等の別の通信機器が接続されていて、そちら側のアナログポートに着信していませんか？

本体内蔵FAXモデムボードと接続しているアナログポートに着信できるように、ターミナルアダプタ側の設定を変更してください。

ISDNターミナルアダプタを接続したらFAX-NX、TELFAX-NXが使えなくなった

FAX-NX、TELFAX-NXは、パソコン本体に内蔵しているFAXモデムボード以外では作動しません。毎回起動時にモデムを検出しているため、ISDNターミナルアダプタが接続されていると、ISDNターミナルアダプタが検出されて作動しなくなります。次のどちらかの操作を行って、ISDNターミナルアダプタを取りはずしてください。

FAX-NX、TELFAX-NXを再追加する方法

1 デバイスマネージャの画面を表示します(p.6)。

2 モデムに登録されているISDNターミナルアダプタのアイコンを選び、「削除」をクリックします。

3 パソコンの電源を切ります。

4 ISDNターミナルアダプタとパソコンの接続をはずします。

5 パソコンの電源を入れます。

6 「アプリケーションの追加と削除」で「FAX-NX」または「TELFAX-NX」を削除します。

7 「アプリケーションの追加と削除」で「FAX-NX」または「TELFAX-NX」を追加します。

Windows フォルダにある「98tel.ini」を書き換える方法
「98tel.ini」ファイルを間違えて書き換えると、正常に起動できなくなることがあるので、必ずバックアップを作成してから書き換えてください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「検索」にマウスポインタをあわせ、「ファイルやフォルダ」をクリックします。
「検索」ウィンドウが開きます。

2 「名前と場所」タブの「名前」欄に「98tel.ini」と入力します。

3 「探す場所」欄で「ローカルハードドライブ(C:,D:)」を選んで、「検索開始」ボタンをクリックします。

4 検索された「98tel.ini」のバックアップをとります。
たとえば、フロッピーディスクにバックアップをとるときは、フロッピーディスクをセットして、検索された「98tel.ini」をフロッピーディスクにドラッグしてください。

5 検索された「98tel.ini」ファイルをダブルクリックします。

6 [LINE]に「DEVICE=」という行があるのでこれを次のように書き換えます。すべて半角で入力してください。

FAX-NXの場合(コンパクトタイプの場合)

DEVICE=NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BEB)

TELFAX-NXの場合(デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)

DEVICE=NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(AYA)

7 「98tel.ini」ファイルを上書き保存し、閉じます。

8 パソコンの電源を切ります。

9 ISDNターミナルアダプタとパソコンの接続をはずします。

10 パソコンの電源を入れます。

参照

FAX-NX、TELFAX-NXの削除、追加
→『リファレンス』の「PART4 アプリケーションの削除と追加」

参照

バックアップのとりかた→『STEP3 活用』PART4の「フロッピーディスクにファイルをコピーする」

印刷しようとしたら・・・

印刷がうまくいかないときは、その原因として、プリンタやケーブル、プリンタドライバ、パソコンのハードディスクの空き容量、アプリケーションの設定などが考えられます。ひとつずつ確認してください。

プリンタから印刷できない。プリンタから意味不明の文字(文字化けした文字)が印字される

☹️➡️😊 プリンタの電源は、入っていますか？
プリンタのマニュアルをご覧になって電源を入れてください。

☹️➡️😊 プリンタケーブルがはずれていたり、接触不良を起こしていませんか？
『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」とプリンタのマニュアルにしたがって、本体とプリンタを接続し直してください。

☹️➡️😊 プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになっていませんか？
プリンタのマニュアルにしたがって用紙やトナー、インクを補充してください。

☹️➡️😊 プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか？
プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルにしたがって設定を確認してください。

☹️➡️😊 プリンタのテスト印字はできますか？
プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

☹️➡️😊 プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか？
プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルをご覧になってケーブルを確認してください。

参照

プリンタの接続と設定方法 → 『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」、プリンタのマニュアル

参照

『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」、プリンタのマニュアル

☹️➡️😊 プリンタ専用のプリンタドライバがインストールされていますか？

新しくプリンタを接続したときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。

☹️➡️😊 プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

PC-9800シリーズ用のプリンタケーブルを使いたい

このパソコンのパラレルコネクタは、PC-9800シリーズのプリンタコネクタと形状が違います。PC-9800シリーズ用のプリンタケーブル(ハーフピッチ36ピンのプリンタケーブル)を使うときは別売のプリンタインタフェース変換アダプタ(PK-CA101)を使ってください。

「FAX送信」、「Microsoft Exchange」、「新しいメッセージの作成」など、プリンタからの印刷とは関係のないウィンドウが開いた

☹️➡️😊 使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」に設定されていますか？

次のようにして設定を変更してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「プリンタ」をクリックします。
「プリンタ」ウィンドウが開きます。
- 2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、「通常使うプリンタに設定」をクリックしてください。

📖 参照

プリンタドライバのセットアップ
プリンタのマニュアル、『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」

📖 参照

プリンタドライバの設定→プリンタのマニュアル、『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」

フロッピーディスクを 使っていたら・・・

フロッピーディスクを使っていて問題が起きたときは、
ここをご覧ください。

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルク リックしたが、フロッピーディスクの内容が表示 されない

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

☹️➡️😊 フロッピーディスクの表裏や向きを間違えてセットしていませんか？

フロッピーディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた
方を手前、上向きにし、フロッピーディスクドライブの奥ま
で入れて、「再試行」をクリックしてください。

☹️➡️😊 フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れていませんか？
正しくセットしても、同じメッセージが表示されたときは、
「キャンセル」をクリックし、フロッピーディスクを取り出
し、別売のクリーニングディスクを使ってヘッドをクリーニ
ングしてください。

☹️➡️😊 フロッピーディスクの内容が壊れていませんか？
フロッピーディスクドライブのヘッドクリーニング後、フロ
ッピーディスクを入れても同じ現象が起きるときは、他のフ
ロッピーディスクを入れてみてください。他のフロッピーデ
ィスクをセットすると内容が表示されるときは、元のフロ
ッピーディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困
難です。
他のフロッピーディスクをセットしても内容が表示されな
いときは、フロッピーディスクドライブの故障が考えられ
ます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステー
ションにご相談ください。

📖 参照

フロッピーディスクの使いかた →
『STEP3 活用』の「PART4 フロッ
ピーディスクを使う」

🔍 モ

フロッピーディスクドライブのヘッ
ドが汚れると、フロッピーディスク
を読むことができなくなります。ひ
と月に一回を目安にクリーニング
ディスクを使ってクリーニングし
てください。

クリーニングディスクについては、
ご購入元、NEC サービスセンター、
サービスステーションにご相談くだ
さい。

また、フロッピーディスクが壊れた
場合に備えて、フロッピーディスク
の内容はバックアップをとっておく
ようにしましょう。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 → 『NEC PC
あんしんサポートガイド』

しばらくたって「ディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき

セットしたフロッピーディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのフロッピーディスクか、フォーマットされていないことが考えられます。

フロッピーディスクに必要なファイルが入っていないければ、「はい」をクリックしてフォーマットしてから使ってください。

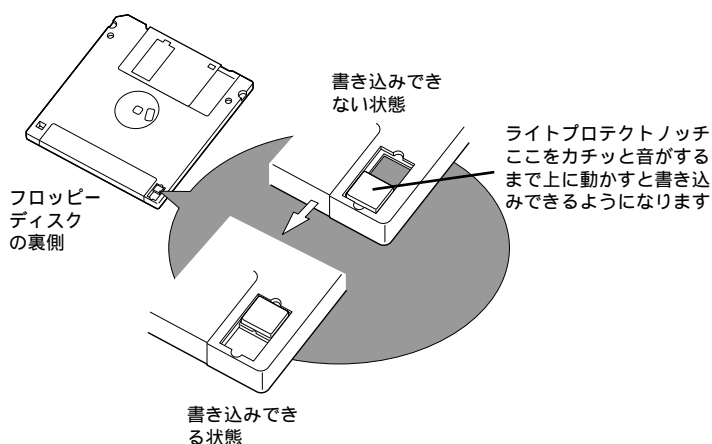
参照

フロッピーディスクのフォーマット
→『STEP3 活用』の「PART4 フロッピーディスクを使う」

フロッピーディスクの読み込みはできるが、書き込みができない

☹️➡️😊 ライトプロテクトされていませんか？

ライトプロテクトされていないかどうか確認してください。
ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。



フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり変更してしまわないように、保護する機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイルを保存したいときは、ライトプロテクトノッチを書き込み可能な方にずらしします。システムディスクなど大切なフロッピーディスクは、本当に書き込みをしてよいか、もう一度確認しましょう。

フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった

パソコンの故障の原因になるので、汚れたフロッピーディスクは使わないでください。

フロッピーディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまったときに備えて、バックアップをとっておくようにしましょう。フロッピーディスクのバックアップを取る方法に「ディスクのコピー」があります。

このパソコンに添付のフロッピーディスクを修復したい

このパソコンに添付されているフロッピーディスクの内容を壊してしまったときは、フロッピーディスクの内容を、有料で修復いたします。

フロッピーディスクをフォーマットしたい

次の操作にしたがってください。

- 1 フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。
- 2 「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「3.5 インチ FD」を右クリックします。
- 3 メニューが表示されるので、「フォーマット」をクリックします。
フォーマット画面が表示されます。
- 4 「フォーマットの種類」で「通常のフォーマット」を選び、「スタート」ボタンをクリックします。
フォーマットが終わると「フォーマット結果」が表示されます。
- 5 「閉じる」をクリックします。

フロッピーディスクを誤ってフォーマットしてしまった

フロッピーディスクをフォーマットすると、保存していたデータはすべて消去されます。復旧は困難です。市販のユーティリティソフトなどで復旧できることもあります。が、確実ではありません。



フロッピーディスクのコピー → 『リファレンス』PART5 の「フロッピーディスク」



お問い合わせ先 → 『NEC PC あんしんサポートガイド』



必要なフロッピーディスクをフォーマットしないよう、十分注意してください。

大切なデータが入っているフロッピーディスクには、ライトプロテクトをかけておいてください。また、こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

ディスクコピーができない

☹️➡️😊 フロッピーディスクの容量は1.44Mバイトですか？

Windows 95のマイコンピュータやエクスプローラを使って、1.2Mバイトでフォーマットされたフロッピーディスクをディスクコピーをすることはできません。

また、このパソコンでフロッピーディスクを1.2Mバイトでフォーマットすることはできません。

MS-DOSプロンプトのDISKCOPYコマンドを使ってディスクコピーできない

MS-DOSのFORMATコマンドでフォーマットしたフロッピーディスクは、MS-DOSプロンプトでDISKCOPYコマンドを使ってディスクコピーできないことがあります。

「マイコンピュータ」のフロッピーディスクドライブのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「ディスクのコピー」をクリックするとディスクコピーができます。

📖 参照

フロッピーディスクのコピー → 『リファレンス』PART5の「フロッピーディスク」

ハードディスクを 使っていたら・・・

「マイコンピュータ」の中に表示される  がハードディスクです。

ハードディスクの空き容量が足りない

ハードディスクの空き容量を増やすには、次の方法があります。

- ハードディスクを増設する

増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法は、『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」をご覧ください。

- 「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」に入っています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

- 「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱に入れたファイルの容量の合計が「ごみ箱の最大サイズ」を超えると、古いファイルから順に削除されます。「ごみ箱の最大サイズ」を小さくしておけば、ごみ箱にファイルがたまらなくなります。「ごみ箱の最大サイズ」は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで設定します。



ここを左右にドラッグして
最大サイズを調整する

参照

ハードディスクについて→『リファレンス』PART5の「ハードディスク」

ハードディスクを増設するには→『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」

参照

『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」

参照

ごみ箱→『STEP3 活用』PART3の「いらないファイルはごみ箱へ」

- 一時作業用ファイルを削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル（テンポラリファイル）を作成します。このファイルは、通常は、アプリケーションの終了時に消去されますが、アプリケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、Windows フォルダの中のTEMP フォルダに作られます。

インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除する方法

インターネットエクスプローラで、すでに表示したページを後で参照する必要がないときは、次の方法でハードディスクの空き容量を増やすことができます。

1 「コントロールパネル（p.5）の「インターネット」を開きます。



2 「全般」タブの「インターネット一時ファイル」の「ファイルの削除」をクリックします。

3 「OK」をクリックします。

4 「インターネットのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

- インストールされているアプリケーションを削除する
すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。
- 「ドライブスペース」でハードディスクの内容を圧縮する
ドライブスペースを使ってハードディスクの内容を圧縮すると、空き容量を増やすことができます。

チェック!!

アプリケーションを使っているときは、一時作業用ファイルを削除しないでください。アプリケーションが動かなくなることがあります。

参照

添付されているアプリケーションの削除 → 『リファレンス』PART 4 の「アプリケーションの削除」
別売のアプリケーションの削除については、そのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

ドライブスペース → 『リファレンス』PART 5 の「ドライブスペース」
「Windows のヘルプ」

ハードディスクの空きがどのくらい残っているか知りたい

「トラブルチェックシート」(p.8)をご覧ください。

ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない

削除したり「ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」もハードディスクの中にあるので、ハードディスクの空き容量は増えません。

「ごみ箱」に保管されているファイルをハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示されるメニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。



ごみ箱→『STEP3 活用』PART3の「いらないファイルはごみ箱へ」

領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1Gバイト=1,000,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域作成するときには、1Gバイト=1,024×1,024×1,024=1,073,741,824バイトで計算しているので、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。

ハードディスクを増設したい

『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」で、このパソコンに増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法を説明しています。



『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」

スキャンディスクを実行するとリトライ(再試行)をくりかえし、エラーメッセージが表示され終了してしまう

プリンタ監視ソフトなどの常駐ソフトが起動していると、常駐ソフトが頻繁にファイルにアクセスするので、こういう現象が起きます。

スキャンディスクを実行する前に、これらの常駐ソフトを終了するか、削除してください。

CD-ROM を 使っていたら・・・

CD-ROMを使おうとして問題があったときは、ここをご覧ください。DVD-ROMモデルで、CD-ROMを使っているときも、ここをご覧ください。

CD-ROMドライブのディスクトレイを出し入れできない

☹️➡️😊 パソコンの電源は入っていますか？

パソコンの電源を入れて、ディスクトレイイジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れできません。

電源が入っているのに、ディスクトレイが出てこないときは、『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」にしたがって強制的に出してください。

☹️➡️😊 CD-ROMがセットされていない状態で、「CDプレーヤー」や「メディアプレーヤー」の「イジェクト」をクリックしていませんか？

「CDプレーヤー」や「メディアプレーヤー」の「イジェクト」でディスクトレイを出せるのは、CD-ROMがセットされているときだけです。CD-ROMがセットされていないときは、CD-ROMドライブのディスクトレイイジェクトボタンを押してください。

「Q:¥にアクセスできません。」と表示される

☹️➡️😊 CD-ROMをセットしてすぐにCD-ROMにアクセスしようとしていませんか？

CD-ROMドライブのアクセスランプが消えてから、CD-ROMがセットされている状態で「再試行」をクリックしてください。

📖 参照

CD-ROMのセットのしかた、CD-ROMドライブの使用上の注意→『STEP2 入門』PART10の「CD-ROMの扱い方」

📌 メモ

ディスクトレイは次の方法でも出すことができます。

「マイコンピュータ」をダブルクリックし、CD-ROMドライブのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「取り出し」をクリックする。

📖 参照

『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」

「ドライブQ:のCD-ROM読みとりエラー」と表示される

☹️➡️😊 CD-ROMに入っているプログラムを実行中に、CD-ROMを取り出そうとしていませんか？

取り出したCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしなおして【Enter】キーを押してください。

このメッセージに表示されるシリアル番号は無視してください。

CD-ROMをセットしても自動起動しない

☹️➡️😊 そのCD-ROMは自動起動に対応していますか？

自動起動に対応していないCD-ROMは自動起動できません。CD-ROMの説明書で確認してください。

対応していないときは、Windows 95のデスクトップの「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックして起動してください。

☹️➡️😊 CD-ROMのプロパティで自動起動が設定されていますか？
次の手順でCD-ROMドライブのプロパティを確認します。

1 デバイスマネージャの画面を表示します(p.6)。

2 「CD-ROM」の左の  をクリックし、表示されたCD-ROMドライブ名をダブルクリックします。

3 「設定」タブをクリックします。

4 「自動挿入」のチェックボックスが  になっているときは、クリックして  (オン) にします。

ここが  (オン) になっていないとCD-ROMの自動起動ができません。

5 「OK」をクリックします。

再起動を促すメッセージが表示されます。

6 「はい」をクリックします。

パソコンが再起動します。

音楽CDをセットしても「プレーヤ-NX」が自動起動しない

- ☹️➡️😊 「スタート」メニューの「プログラム」の「アクセサリ」の「マルチメディア」の中に「CDプレーヤー」はありますか？
「スタート」メニューの「プログラム」の「アプリケーション」に「プレーヤ-NX(CDプレーヤ)」はありますか？
「CDプレーヤー」を追加し直しませんでしたか？

次の場合は、音楽CDをセットしても、「CDプレーヤ-NX」は自動起動しません。

- ・「CDプレーヤー」を削除したとき
- ・「CDプレーヤー」を追加し直したとき
- ・「プレーヤ-NX」を追加し直した後で「CDプレーヤー」を追加し直していないとき
- ・「プレーヤ-NX」を削除したとき

「コントロールパネル」(p.5) の「アプリケーションの追加と削除」で「CDプレーヤー」、「プレーヤ-NX」の順に追加し直してください。

メモ

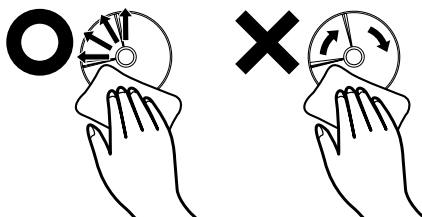
購入時の状態では、音楽CDをセットすると「プレーヤ-NX」が自動起動します。

「CDプレーヤー」が自動起動するようになるには、「CDプレーヤー」を追加し直してください。

CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする

- ☹️➡️😊 CD-ROM、音楽CDは正しくセットされていますか？
CD-ROM、音楽CDの表裏を確認して、本体のディスクトレイの中心にセットしてください。

- ☹️➡️😊 CD-ROM、音楽CDが汚れていませんか？
CD-ROMが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてから使ってください。



- ☹️➡️😊 CD-ROM、音楽CDに傷が付いていませんか？
傷がついているCD-ROM、音楽CDは使えないことがあります。

- ☹️➡️😊 このパソコンになんらかの振動を与えませんでしたか？
振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

参照

CD-ROM、音楽CDのセットのしかた、取り扱いについて→『STEP2 入門』PART10の「CD-ROMの扱い方」

参照

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

CD-ROMの交換のお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

☹️➡️😊 このパソコンで使えるCD-ROMですか？
このパソコンで使えるCD-ROMかどうか確認してください。

☹️➡️😊 音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れしませんでしたか？(デスクトップタイプの場合)
音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れすると、音飛びの原因になります。
音楽CDの再生中はフロッピーディスクを出し入れしないでください。

再生中の動画がとぎれる。なめらかに再生されない

☹️➡️😊 動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか？
他のアプリケーションを終了させてください。

☹️➡️😊 再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか？
動画を再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。ウィンドウの大きさや位置を変えるときは、いったん動画の再生を停止してからにしてください。

動画の再生中に画面が消えてしまう

ビデオCDなど、MPEG形式の動画を再生中に省電力機能やパワーマネージメント機能が働くと、再生画面が消えてしまいます。動画を再生するときは、省電力機能やパワーマネージメント機能をオフにしておいてください。

CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい

CD-ROMドライブのドライブ番号を変更する場合は、次のように操作してください。

- 1 デバイスマネージャの画面を表示します。(p.6)
- 2 「CD-ROM」の左の  をクリックし、表示されたCD-ROMドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。
- 4 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」の  をクリックして表示された一覧の中から選びます。

メモ

アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意されています。このパソコンでは、Windows 95に対応したCD-ROMを使ってください。

メモ

CD-ROMの動画データを再生するには、パソコンの処理能力が多く必要になります。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

参照

省電力機能→ディスプレイのマニュアル、『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」

パワーマネージメント機能→『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

メモ

CD-ROMドライブのドライブ番号は、CD-ROMドライブ搭載モデルでは、Qドライブに設定されていますが、別売のCD-ROMドライブなどを増設したときやCD-ROMドライブの設定を変更したときなどは、とくに指定しなければ現在のハードディスクドライブのうち最後のハードディスクドライブの次のドライブ番号(最後のハードディスクドライブがDドライブの場合はEドライブ)が割り当てられます。



終了ドライブも自動的に変更されます。

- 5** 「OK」をクリックして、「システムのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

Windows 95を再起動するかどうかを選ぶ画面が表示されます。

- 6** 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動します。

MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使いたい

ご購入時の状態のままでは、MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使うことはできません。『リファレンス』の付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」にしたがって、設定を変えてください。



参照

『リファレンス』付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」

添付されていたCD-ROMが使えなくなった。こわれた

このパソコンに添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。



参照

CD-ROMの交換のお問い合わせ先
→『NEC PC あんしんサポートガイド』

DVD-ROM または DVD VIDEOディスク を使っていたら・・・

(DVD-ROMモデルのみ)

DVD-ROMまたはDVD VIDEOディスクを使おうとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。DVD-ROMドライブでCD-ROMを使おうとして問題が起きたときは、「CD-ROMを使っていたら...」(p.109)をご覧ください。

DVD-ROMドライブのディスクトレイを出し入れできない

☹️ ➡️ 😊 パソコンの電源は入っていますか？

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。

電源が切れている状態では、ディスクトレイは出し入れできません。

電源が入っているのにディスクトレイが出てこない場合は、『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」にしたがって強制的に出してください。

DVD-ROMドライブのドライブ番号を変更したい

次の操作で変更してください。

- 1 デバイスマネージャの画面を表示します。(p.6)
- 2 「CD-ROM」の左の **+** をクリックし、表示されたDVD-ROMドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。
- 4 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」の **▼** をクリックして、表示された一覧の中から選びます。

📖 参照

DVD-ROM、DVD VIDEOディスク、CD-ROMのセットのしかた、取り扱い上の注意→『STEP 2 入門』PART10の「CD-ROMの扱い方」DVDプレーヤの使いかた→『リファレンス』PART2の「DVD VIDEOディスクの再生< DVD プレーヤ> (DVD-ROMモデルのみ)」

📌 メモ

DVD-ROMドライブのドライブ番号は、DVD-ROMモデルでは、Qドライブに設定されていますが、別売のCD-ROMドライブなどを増設したときやDVD-ROMドライブの設定を変更したときなどは、とくに指定しなければ現在のハードディスクドライブのうち最後のハードディスクドライブの次のドライブ番号(最後のハードディスクドライブがDドライブの場合はEドライブ)が割り当てられます。



終了ドライブも自動的に変更されます。

- 5 「OK」をクリックして、「システムのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。
- 6 Windows 95を再起動するかどうかを選ぶ画面が表示されたら、「はい」をクリックして再起動します。

MS-DOSモードでDVD-ROMドライブを使いたい

出荷時の状態のままではMS-DOSモードで、DVD-ROMドライブを使うことはできません。『リファレンス』の付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」にしたがって設定を変えてください。

MS-DOSモードのとき、DVD-ROMドライブで読むことができるのは次のメディアです。

- ・ CD-ROM
- ・ Easy CD Creatorで書き込まれたCD-R

周辺機器を取り付けようとしたら・・・

周辺機器を取り付けるときは、『拡張の手引き』や周辺機器のマニュアルをご覧になって接続してください。

このパソコンで使える周辺機器の種類を知りたい

『拡張の手引き』やインターネットホームページ「98INFORMATION」をご覧ください。

「98INFORMATION」のアドレス
<http://www.pc98.nec.co.jp>



参照

周辺機器のマニュアル、『拡張の手引き』

プリンタケーブルのプラグがパソコン本体の平行コネクタに合わない

☹️➡️😊 PC - 9800シリーズ用のプリンタケーブルを使っていますか？

このパソコンの平行コネクタは、PC - 9800シリーズのプリンタケーブル(ハーフピッチ36ピンのプリンタケーブル)のプラグと形状が違います。別売のプリンタインタフェース変換アダプタ(PK-CA101)を使って接続してください。

シリアルコネクタ(チャンネル1)に周辺機器のケーブルが合わない

☹️➡️😊 PC - 9800シリーズ用のシリアルケーブルを使っていますか？

このパソコンのシリアルコネクタは、PC - 9800シリーズのシリアルケーブル(D-Sub25ピンのシリアルケーブル)のプラグと形状が違います。別売のRS-232C変換アダプタ(PK-CA102)を使って接続してください。

このパソコンで使っているIRQ、I/O ポート アドレスの状態を知りたい

- 1 デバイスマネージャの画面を表示します。(p.6)
- 2 「コンピュータ」をクリックして、「プロパティ」をクリックします。
「コンピュータのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
「リソースの表示」タブの「割り込み要求(IRQ)」のをクリックしてにすると、下に「割り込み要求(IRQ)」の一覧が表示されます。
「I/O ポート アドレス」のをクリックしてにすると、下に「I/O ポート アドレス」の一覧が表示されます。



『拡張の手引き』の「リソースに関する問題」

デバイスマネージャの画面が表示できない

 ➡  ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されている(ご購入時の状態)と、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」の画面は表示されません。表示したいときや、設定を変更したいときは、「アドバンスモードに切り替える」(p.6)にしたがって、アドバンスモードにしてください。



CyberTrio-NX → 『リファレンス』PART1の「Windows 95の利用環境の変更 CyberTrio-NX」

デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついている

マウスの「スタンダード PS/2ポートマウス」に黄色い「！」がついているのは異常ではありません。「スタンダードPS/2ポートマウス」以外の周辺機器に赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、その周辺機器が正常に動作してないことを表しています。

『リファレンス』のPART5「デバイスマネージャ」周辺機器のマニュアル、Windowsのヘルプをご覧ください。赤い「×」や黄色い「！」がつかないように設定し直してください。



『リファレンス』のPART5「デバイスマネージャ」周辺機器のマニュアル、Windowsのヘルプ

「Windows 95 Disk XXラベルの付いたディスクを挿入して「OK」を押してください」というメッセージが表示された

プリンタなどの周辺機器に添付されているフロッピーディスクからドライバをインストールする場合、上記のようなメッセージが表示されることがあります。

この場合、次のようにして対処してください。

- 1 「OK」をクリックします。
「ファイルのコピー元」を入力する画面が表示されます。
- 2 「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力して「OK」をクリックします。
以降は画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。

「ドライバが見つかりません」と表示されてドライバのインストールができない

新しく周辺機器を接続して、周辺機器に添付されているWindows 95用のドライバディスクなどからドライバをインストールする場合、「新しいハードウェア」ダイアログボックスが表示され、「デバイスドライバウィザード」が表示されます。「次へ」をクリックし「場所の指定」ダイアログボックスで周辺機器に添付されているマニュアルなどにのっているフォルダを指定すると、「ドライバが見つかりません」と表示され、「場所の指定」ダイアログボックスに戻ってしまい、ドライバのインストールが実行できません。

この場合、次のようにして対処してください。

- 1 「場所の指定」で、「完了」ボタンをクリックし、処理を終了させます。
- 2 デバイスマネージャの画面を表示します。(p.6)
- 3 「その他のデバイス」の左の  をクリックします。該当するデバイス名をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 4 「ドライバ」タブをクリックします。
- 5 「ドライバの更新」ボタンをクリックし、次に表示される「デバイスドライバウィザード」の「場所の指定」に周辺機器のマニュアルなどにのっているフォルダを指定します。
以降は画面の指示にしたがって、ドライバをインストールしてください。

シリアルコネクタ(チャンネル2)を使いたい

(デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)

ご購入時の状態では、シリアルコネクタ(チャンネル2)は使えません。

次の操作にしたがって使えるように設定してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックして、「プログラム」、「アクセサリ」の順にマウスポインタを合わせて、「BIOSセットアップユーティリティ」をクリックします。
- 2 「警告」ウィンドウが表示された場合は「OK」ボタンをクリックします。
- 3 「セットアップ」メニューの「デバイス」をポイントし「通信」をクリックします。
- 4 「シリアルポート(B)」タブの「設定方法」を「自動設定」にします。
- 5 「ファイル」メニューの「アプリケーションの終了」をクリックします。
「BIOS設定は更新されています。保存しますか？」と表示されます。
- 6 「はい」ボタンをクリックします。
「BIOS設定はシステムを再起動した後、有効になります。システムを再起動しますか？」と表示されます。
- 7 「はい」ボタンをクリックします。
Windowsが再起動して、設定が有効になります。



参照

『リファレンス』PART6 の「BIOS
セットアップユーティリティ」

アプリケーションを 使っていたら・・・

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは
ここをご覧ください。

アプリケーションが起動しなくなった

☹️➡️😊 そのアプリケーションはサスペンド/レジューム機能に対応
していますか？

対応していないアプリケーションでサスペンド/レジューム
を行うと、正常に動作しなくなることがあります。対応して
いないアプリケーションでは、サスペンド/レジューム機能
は使わないでください。

この機能を使って、電源を切ることができなくなったとき
は、約4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を
切ってください。

☹️➡️😊 他のアプリケーションを起動していませんか？

すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それら
を終了してから、起動してください。それでも起動しないこ
ときは、パソコンを再起動してください。

☹️➡️😊 アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いて
いますか？

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そ
のアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

このパソコンには、購入時にはモデルによって64Mバイト
か32Mバイトのメモリが搭載されています。それ以上のメ
モリが必要な場合は、メモリを増設してください。

アプリケーションが突然止まった(フリーズした)

Windows 95でアプリケーションを使っていると、突然キ
ーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあり
ますが、パソコンが故障したわけではありません。

この原因は様々ですが、停止してしまったアプリケーション
だけを強制的に終了させることで、Windows 95の操作を
続けることができます。

📖 参照

サスペンド / レジューム機能 → 『リ
ファレンス』PART5 の「サスペン
ド / レジューム機能」

メモ

複数のアプリケーションが起動して
いると、メモリが不足して、新たにア
プリケーションを起動できないこと
があります。

📖 参照

メモリを増設するには → 『拡張の手
引き』の「PART6 メモリを増やす」

✔️ チェック!

「例外エラー」、「一般保護違反」などの
画面が表示された場合、強制終了し
たり、電源スイッチを押したりする
前に、メッセージの内容やエラー
コードの内容をトラブルチェック
シート(P8 ~ P9)などに書き取っ
ておいてください。お問い合わせの際、
トラブルの原因を調べるのに役立ち
ます。

「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」
(p.23)にしたがって、アプリケーションを終了させてください。

文書を保存しないでアプリケーションを終了した (または、電源を切った)ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないデータは消えてしまいます。

万一のアクシデントに備えて、データはこまめに保存してください。

「文書作成中に電源を切ってしまった」(p.25)も参考してください。

文書作成中に電源を切ってしまった

「文書作成中に電源を切ってしまった」(p.25)をご覧ください。

文字を入力できない

「文字を入力しようとしたら...」(p.58)をご覧ください。

郵便番号7桁辞書を使いたい

「郵便番号7桁辞書を使いたい」(p.64)をご覧ください。

このパソコンで動作するアプリケーションについて知りたい

インターネットのホームページ「98INFORMATION」の「98AP情報」でアプリケーションの情報を提供しています。
次のアドレスにアクセスしてください。

<http://www.pc98.nec.co.jp>

アプリケーションを削除したい

『リファレンス』PART4の「アプリケーションの削除」をご覧ください。

チェック!!

一度削除すると再セットアップしないかぎり元にもどせない(追加できない)アプリケーションもあります。削除するときは十分注意してください。

パソコンの電源を入れたときにアプリケーションが自動的に起動するようにしたい

アプリケーションを「スタートアップ」に登録すると、パソコンの電源を入れたらアプリケーションが自動的に起動するようになります。ただし、アプリケーションのプログラムのファイル名と、そのプログラムがどのフォルダにはいるかわからないと登録できません。

次のように操作すると、ペイントをスタートアップに登録することができます。ペイント以外のアプリケーションを登録するときも、同じように操作します。

ペイントをスタートアップに登録する方法

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタをあわせ、「タスクバーと[スタート]メニュー」をクリックします。
「タスクバーのプロパティ」が表示されます。
- 2 「[スタートメニュー]の設定」タブをクリックし、「追加」ボタンをクリックします。
「ショートカットの作成」が表示されます。
- 3 「参照」ボタンをクリックして、「Mspaint(C:\Program Files\Accessories\Mspaint.exe)」を選び、「開く」ボタンをクリックします。
「コマンドライン」の欄に、「"C:\Program Files\Accessories\Mspaint.exe"」と表示されます。
- 4 「次へ」をクリックします。
「ショートカットを保存するフォルダを選んでください」と表示されます。
- 5 下のほうにある「スタートアップ」をクリック(反転表示)して、「次へ」ボタンをクリックします。
- 6 「完了」ボタンをクリックします。
- 7 「OK」ボタンをクリックします。
次にWindows 95を起動すると、ペイントが自動的に起動します。

よく使うアプリケーションをすばやく起動したい

インストールしたアプリケーションは、一般にスタートメニューに登録されますが、スタートメニュー以外ところに登録して起動する方法もあります。

デスクトップにショートカットを作成する方法

ショートカットの作成方法については、『STEP3 活用』PART3の「ショートカットを作ろう」をご覧ください。

ランチ-NXに登録する方法

『リファレンス』PART2の「ランチ-NXの設定」をご覧ください。

タスクバーに登録する方法

スタートメニューに登録されているアプリケーションは、スタートメニューからタスクバーの「クイック起動」の部分にドラッグするだけで、タスクバーに移動、登録できます。

例：タスクバーに「ペイント」を登録する



クイック起動が全部表示されていないときは、右の縦棒の部分を右にドラッグすると見えるようになります。



タスクバーのアイコンをクリックすると、アプリケーションが起動します。

✓チェック!

ただし、この操作を行うと、スタートメニューから、そのアプリケーションが削除されます。

スタートメニューから削除したくないときは、「マイコンピュータ」などからそのアプリケーションのプログラムのアイコンをさがして表示し、そのアイコンをタスクバーにドラッグします。

フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。このときは、『STEP3 活用』PART5 の「画面の色数を変える」にしたがって、画面の表示色を変更してください。



『STEP3 活用』PART5 の「画面の色数を変える」

アプリケーションをインストールできない

☹️➡️😊 アプリケーションがこのパソコンに対応しているか確認します。

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

☹️➡️😊 Windows 95に対応していないアプリケーションをインストールしようとしていませんか？

MS-DOS、Windows 3.1用のアプリケーションの中には、インストールできないものがあります。Windows 95対応と明記されていないアプリケーションについては、製造元にお問い合わせください。

☹️➡️😊 アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか？

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブなど)に変えて、インストールしてください。

☹️➡️😊 「Webページで表示」がオンになっていませんか？

オンになっているとアプリケーションによってはインストールできないことがあります。

ご購入時の状態では「Webページで表示」はオンになっていますので、次の手順でオフにしてください。

- 1 画面の何もないところで右クリックし、表示されたメニューの「アクティブデスクトップ」にマウスポインタをあわせませす。
- 2 「Webページで表示」をクリックして、「Webページで表示」の左に付いているチェックを外してください。

☹️➡️😊 ハードディスクの空き容量は十分にありますか？

ハードディスクにアプリケーションをインストールするのに十分な空き容量がないと、インストールに失敗したり、「ハードディスクの空き容量が足りません」と表示されます。「ハードディスクの空き容量が足りない」(p.106)をご覧ください。なって、ハードディスクの空き容量を増やしてから、もう一度アプリケーションをインストールしてください。

QuickTime for Windows対応のアプリケーションが正常に動作しない

(DVD-ROMモデルの場合)

DVD-ROMモデルには、QuickTime for Windowsがインストールされていますが、アプリケーションによってはQuickTime for Windowsのバージョンの違いによって正常に動作しないものがあります。このようなときはアプリケーションに添付されているQuickTime for Windowsをインストールしてください。

「宇宙戦艦ヤマトMaster Edition DVD-ROM」が正常に動作しない

(DVD-ROMモデルの場合)

QuickTime for Windows対応のアプリケーションをインストールすると、バージョンの異なるQuick Time for Windowsがインストールされ、「宇宙戦艦ヤマトMaster Edition DVD-ROM」(DVD-ROMモデルのみに添付)が正常に動作しなくなることがあります。

「宇宙戦艦ヤマトMaster Edition DVD-ROM」からQuick Time for Windowsをインストールしなおしてください。

「バーチャファイター2」で遊びたい

「バーチャファイター2」はご購入時の状態ではこのパソコンにインストールされていません。

『リファレンス』PART2の「ゲームで遊ぶ」をご覧ください。インストールしてください。

別売のアプリケーションについて知りたい

各アプリケーションの製造元にご確認ください。

参照

ハードディスクの空き容量の確認 →
「トラブルチェックシート」(p.8)

参照

『リファレンス』PART2の「ゲームで遊ぶ」

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOSが使えます。

- ・ Windows 95
- ・ Windows NT Workstation 4.0



参照

Windows NT → 『リファレンス』付録の「Windows NT 4.0 の利用」

再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい

アプリケーションを選んで再セットアップすることはできません。再セットアップすると、購入したときにインストールされていたすべてのアプリケーションがインストールされます。インストールしたくないアプリケーションがあるときは、再セットアップしたあとで、削除してください。

Windows 3.1対応ソフトが起動しない、使っていたらフリーズした(プログラムが停止した)

フリーズしたときは、「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)にしたがって、パソコンを使える状態にしてください。

Windows 3.1対応アプリケーションが正常に動作しないときは次のように対処してください。



☹️➡️😊 使っているWindows 3.1対応ソフトの動作環境を確認してください。

Windows 3.1用のアプリケーションの中には、Windows 95では動作しないものがあります。くわしくは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。



☹️➡️😊 MS-IME 97かMS-IME 98を使っていますか？

日本語入力システムとしてMS-IME 97かMS-IME 98を使っているWindows 3.1用のアプリケーションを実行すると、まれに(主としてセットアップ時に)プログラムが停止することがあります。次の操作を行ってください。文字はすべて半角で入力してください。この操作は1つのアプリケーションに対して一度だけ行えば、以後設定する必要はありません。

- 1 このパソコンをアドバンスモードの状態にします(p.6)。
- 2 Windows 95のフォルダ(購入時の状態では、Cドライブ)にある「WIN.INI」ファイルのコピー(バックアップ)をとりま

このあとの操作を行うとWIN.INIが変更されるので、まずバックアップをとってください。

3 「マイコンピュータ」を開いて、フリーズしたアプリケーションのアイコンを表示します。

4 フリーズしたアプリケーション(セットアップ中にフリーズしたときは、セットアッププログラム)のアイコンを右クリックします。

5 メニューの「クイックビュー」をクリックします。
ウィンドウが開き、選択したアプリケーションの情報 (Technical File Information)が表示されます。

6 「Module Name:」の右側に表示されている文字をメモします。
ここでは仮に「ABC」とします。

7 「スタート」ボタンをクリックし「ファイル名を指定して実行...」をクリックします。

8 「名前」欄に「WIN.INI」と入力して、「OK」をクリックします。
「メモ帳」が起動して、WIN.INIが表示されます。

9 「検索」メニューの「検索」を選びます。
「検索」ダイアログが開きます。

10 「検索する文字列:」欄に「[Compatibility]」と入力して、「次を検索」をクリックします。
「[Compatibility]」が検索されます。

11 「検索」ダイアログの「キャンセル」をクリックします。

12 【End】キーを押します。
「[Compatibility]」の後ろにカーソルが移動します。

13 【Enter】キーを押します。
新しい行ができます。

14 手順6でメモした文字(この例では「ABC」)を入力し、続けて「=0x00400000」と入力します(0は数字のゼロ、xはアルファベットの小文字のエックスです)。
手順13でできた行に次のように入力した文字が表示されます。
ABC=0x00400000

15 「メモ帳」の「ファイル」メニューの「上書き保存」を選びます。

16 「メモ帳」の「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」を選びます。
メモ帳が終了します。
これで、Windows 3.1対応アプリケーションを使えるようになります。

メモ

クイックビューがセットアップされていないときは、左の操作の前に次の操作を行ってください。クイックビューは、購入時にはセットアップされています。

1. 「コントロールパネル」(p.5)を開きます。
2. 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。
3. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」の「Windowsファイル」タブをクリックします。
4. 「ファイルの種類」の中から「アクセサリ」をクリックし、「詳細」ボタンをクリックします。
5. 「ファイルの種類」の中から「クイックビュー」の左についているチェックボックスをクリックしてチェックし、「OK」をクリックします。
6. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」の画面で「更新」ボタンをクリックします。
クイックビューのセットアップが行われます。

Direct Sound機能を使用するアプリケーションがうまく動かない

(デスクトップタイプ、ミニタワータイプの場合)

Direct Sound機能を使用するアプリケーションが正常に動作しないときは、「ダイレクトサウンド」を「すべて無効」に設定すると、正常に動作する場合があります。

次の手順にしたがって、「ダイレクトサウンド」を「すべて無効」に変更してみてください。

- 1 このパソコンをアドバンスモードの状態にします(p.6)。
- 2 「コントロールパネル」(p.5)の「ヤマハ DS-XG 設定」をダブルクリックします。
「ヤマハ DS-XG 設定」ウィンドウが表示されます。
- 3 「ダイレクトサウンド」 タブをクリックして、「ハードウェア2次バッファ」の「すべて無効」をチェックし、「OK」をクリックします。

メディアプレーヤーを終了しても音楽CDが再生されたままの状態になる

メディアプレーヤーで音楽CDを再生しているときに「メディアプレーヤー」を終了しても、音楽CDは再生されたままの状態になります。

このような場合には、次の手順で音楽CDを停止させてください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「マルチメディア」の順にマウスポインタをあわせ、「メディアプレーヤー」をクリックします。
- 2 「デバイス」メニューの「CD-ROMオーディオ」を選びます。
- 3 「停止」ボタンをクリックします。
音楽CDが停止します。

サスペンド/レジューム機能、タイマー機能を使おうとしたら…

このパソコンには、作業を中断するときなどに、作業内容を記憶(サスペンド)して、パソコンの一部の電源を切るサスペンド/レジューム機能があります。サスペンドする前の状態に復帰(レジューム)するときは、パソコン本体のスリープボタンを押します。

また、指定した時間に自動的に電源が入るようにしたいときなどは、Timer-NXを使います。

📖 参照

サスペンド/レジューム機能 → 『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

タイマー機能(Timer-NX) → 『リファレンス』PART2の「タイマー機能」

スリープボタンや電源スイッチを押してもサスペンドする前の状態の画面が表示されない

☹️ ➡️ 😊 アプリケーションや周辺機器はサスペンド/レジューム機能に対応していますか？

対応していないアプリケーションや周辺機器でこの機能を使おうとすると、正常に動作なくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、サスペンド/レジューム機能は使わないでください。

☹️ ➡️ 😊 電源ケーブルは正しく接続されていますか？

電源ケーブルをコンセントに接続します。

☹️ ➡️ 😊 サスペンド中に停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？

サスペンド中に停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、サスペンドした内容は消えてしまいます。

☹️ ➡️ 😊 サスペンド中やディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを約4秒以上押し続けませんでしたか？

サスペンド中に電源スイッチを約4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、サスペンドした内容は消えてしまいます。

自動的にサスペンドしてしまう

ご購入時には、約20分間パソコンを使わないとサスペンドするように設定されています。サスペンドしないようにするには、「BIOSセットアップユーティリティ」で設定を変更します。



自動的にサスペンドしないようにするには→『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

スリープボタンを押してもサスペンドできない、BIOSセットアップユーティリティで設定してもサスペンドできない

☹️➡️😊 電源管理が設定されていますか？

次のように電源管理の設定をします。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「パワーマネージメント」を開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「Windowsでコンピュータの電源管理をする」をクリックして ☒ にします。
- 3 「OK」をクリックします。
再起動するようにメッセージが表示されます。
- 4 メッセージにしたがって再起動します。

☹️➡️😊 実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

また、電話回線を使用中のときは、電話回線を切ってからサスペンドしてください。

「スタート」メニューに「サスペンド」が表示されない

☹️➡️😊 「サスペンド」コマンドが表示されない設定になっていませんか？

ご購入時には、「サスペンド」コマンドは表示されないようになっています。

次の操作でサスペンド/レジューム機能が表示されるようにしてください。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「パワーマネージメント」を開きます。
「電源のプロパティ」が開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「詳細」ボタンをクリックします。
「詳細のプロパティ」ウィンドウが開きます。

3 「スタート」メニューの「サスペンド」コマンドの表示をクリックして、☒ にします。

4 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックして、「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。

 ➡  電源管理が設定されていますか？

次のように電源管理の設定をします。

1 「コントロールパネル (p.5) の「パワーマネージメント」を開きます。

2 「パワーマネージメント」の「Windowsでコンピュータの電源管理をする」をクリックして ☒ にします。

3 「OK」をクリックします。
再起動するようメッセージが表示されます。

4 メッセージにしたがって再起動します。

サスペンドしようとしたら「コンピュータを停止できません。実行中のプログラムまたはドライバが原因として考えられます。すべてのプログラムを終了してから、もう一度やり直して下さい」と表示された。またはサスペンドできない

 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

また、電話回線を使用中のときは、電話回線を切ってからサスペンドしてください。

Timer-NXで電源が入らない

Timer-NXを設定しても、自動的に電源が入らない。

 ➡  電源ケーブルは正しく接続されていますか？

電源ケーブルをコンセントに接続します。

 ➡  電源ケーブルがコンセントからはずれていませんか？
停電しませんでしたか？

電源ケーブルがコンセントからはずれていたり停電したりすると設定が無効になります。Timer-NXの設定をやり直してください。

☹️➡️😊 パスワードが設定されていませんか？

Windowsパスワードを設定すると、起動時に、Windowsパスワードの入力が必要になるので、Timer-NXで自動的に電源を入れることはできなくなります。

Timer-NXで自動的に電源を入れたいときはWindowsパスワードは設定しないでください。一度設定したパスワードは再セットアップを行わないと無効にできません。

BIOSセットアップユーティリティでパスワードを設定しても、同じです。解除してください。

📖 参照

再セットアップ→「PART3 再セットアップするには」(p.147)
BIOS セットアップユーティリティ
→『リファレンス』PART6の「BIOS
セットアップユーティリティ」

Timer-NXで電源を切ったり、サスペンドにできない

☹️➡️😊 終了時に操作の必要なアプリケーションが起動していませんか？

データの保存など、終了時になにか操作をしないと終了できないアプリケーションが起動していると、Timer-NXで自動的に電源を切ることはできません。

☹️➡️😊 電源管理が設定されていますか？

次のように電源管理の設定をします。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「パワーマネージメント」を開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「Windowsでコンピュータの電源管理をする」をクリックして ☒ にします。
- 3 「OK」をクリックします。
再起動するようにメッセージが表示されます。
- 4 メッセージにしたがって再起動します。

☹️➡️😊 Timer-NXの設定時刻にパソコンの電源が入っていませんか？

Timer-NXで「電源オン」を設定した時刻に、すでにパソコンの電源が入っているときは、その後「電源オフ」を設定した時刻がきても、電源は切れません。

📖 参照

Timer-NX→『リファレンス』PART
2の「タイマー機能」

日付の設定を変えようとしたら・・・

日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時刻がずれたり、インターネットで送信したメールの日付がおかしくなったりします。

日付と時刻を合わせたい

- 1 「コントロールパネル」(p.5)を開きます。
- 2 「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。
(ダブルクリックがうまくいかない場合は、「日付と時刻」をクリックして【Enter】キーを押します)
「日付と時刻のプロパティ」のウィンドウが表示されます。
次のように設定を変更することができます



西暦の設定：西暦が表示されている右側の  をクリックして、選びたい西暦にします。

月の設定：月が表示されている右側の  をクリックして、選びたい月をクリックします。

日の設定：反転している数字が現在設定されている日付です。選びたい日をクリックします。

時刻の設定：時間、分、秒が表示されている部分をクリックします。

右側の  をクリックして時刻を変更します。

- 3 変更が終了したら、「OK」をクリックします。
再設定しても、日付と時刻がおかしくなるときは、内蔵の電池が消耗していることが考えられます。NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

✓チェック!!

「OK」をクリックせずに画面を閉じた場合は変更されません。

📖参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

その他・・・

これまでのところであなたの質問が見つからなかったときは、ここをご覧ください。

ここにも見つからないときは、「トラブルを解決するには」の「他のマニュアルやヘルプ、Readmeファイルを見る」(p.3)以降をご覧ください。

コンピュータウイルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウイルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください。

ウイルスを駆除する

ウイルスを駆除するには、ウイルスが感染したファイルを削除するのがいちばん確実です。アプリケーションのファイルであれば、削除してインストールし直してください。バックアップがあるファイルは、削除したあと、コピーし直してください。バックアップも感染している可能性があるので、ウイルス検査してください。

削除できないファイルの場合は、「VirusScan for Windows 95」などのウイルス除去機能があるソフトウェアでそのファイルのウイルスを除去してください。

さらに、二次感染を防ぐため、使っていたハードディスク、フロッピーディスク、MOディスクなどはすべてウイルス検査してください。

被害を届け出る

日本では、コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人に関わらず、次の届け出先に届けることが義務づけられています(平成7年7月7日付通商産業省告示第429号)。届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、被害対策のための貴重な情報になるので積極的に報告してください。

届け出先

情報処理振興事業協会(通称IPA)ウイルス技術調査室

本部：東京都港区芝公園3丁目1番38号

秀和芝公園3丁目ビル

電話 03-3437-2301

FAX 03-3437-5386

ホームページアドレス <http://www.ipa.go.jp/>



参照

『リファレンス』PART1の「ウイルスの検査と駆除 < VirusScan for Windows 95 >」

「最近使ったファイル」のファイル名を消したい

次の操作にしてください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックして「設定」、「タスクバーとスタート」メニューの順にクリックします。
「タスクバーのプロパティ」が表示されます。
- 2 「[スタート]メニューの設定」タブをクリックし、「[最近使ったファイル]の一覧」の「クリア」ボタンをクリックします。

表示されている画面を印刷したい

次の方法で画面を印刷できます。

- 1 印刷したい画面で【Print Screen】キーを押します。
- 2 「スタート」ボタンをクリックして、「プログラム」、「アクセサリ」の順にマウスポインタをあわせ、「ペイント」をクリックします。
- 3 「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。
「ビットマップを大きくしますか？」と画面に表示されたときは、「はい」をクリックしてください。
- 4 「ファイル」メニューの「印刷」を選びます。

西暦2000年問題について知りたい

このパソコンは、2000年問題に対応していますが、アプリケーションによっては問題が発生することが考えられます。アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。NECでは、インターネットのホームページ「98INFORMATION」の「98AP情報」で、2000年問題についての情報を提供しています。次のアドレスにアクセスしてください。

<http://www.pc98.nec.co.jp>

メモ

ウィンドウだけを印刷したい場合は、印刷したいウィンドウをクリックし、【Alt】キーと【Print Screen】キーを同時に押します。

用語

西暦2000年問題

慣習的に西暦年号は2桁で表現され、コンピュータの世界でも2桁の年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えた時に、アプリケーションによっては、年号が00年になってしまい、日付をキーにする期間計算などの結果が不正になり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。これがコンピュータの西暦2000年問題です。

メモ

このパソコンに添付されているアプリケーションは2000年問題に対応しています。

マニュアルをなくしてしまった

マニュアルは再入手できませんので、紛失しないように十分注意してください。

特に、『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙に印刷されているProduct IDがわからないと再セットアップができなくなります。Product IDは、紛失に備えて控えておくことをおすすめします。

このパソコンを海外で使いたい

海外では使えません。

このパソコンを廃棄したい

このパソコンを廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは各地方自治体にお問い合わせください。

テレビやラジオに雑音が入る

テレビ、ラジオや他の電子機器は、パソコンから遠ざけてください。また、パソコンは、それらの機器とは別のコンセントにつないでください。

Windows NT 4.0を使いたい

このパソコンでWindows NT 4.0を使うときは、『リファレンス』付録の「Windows NT 4.0の利用」をご覧ください。Windows NT 4.0をセットアップし、アップグレードしてください。

Windows 95 起動ディスクからパソコンを起動したい

Windows 95 起動ディスクは、Windows がハードディスクから正しく起動できないときに、フロッピーディスクなどから起動するために使います。

次の手順にしたがって、Windows 95 起動ディスクを作成し、パソコンを起動してください。

Windows 95 起動ディスクの作りかた

「コントロールパネル」(p.5)の「アプリケーションの追加と削除」を開き「起動ディスク」タブで作成します。

Windows 95 起動ディスクからのパソコンの起動

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 すぐにフロッピーディスクドライブにWindows 95 起動ディスクをセットします。
- 3 「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら、
【半角/全角】キーを押してください。
「106 キーボードが選択されました」と表示されたあと、「A:¥>」と表示されます。

これで、Windows 95 起動ディスクからのパソコンの起動が完了しました。

再びハードディスクから起動したい場合はフロッピーディスクドライブからWindows 95 起動ディスクを取り出して、パソコンを再起動してください。

他のパソコンとケーブルでつないでデータのやりとりをしたい

他のパソコンをケーブル(シリアルかパラレルのクロスケーブル)で接続して、ケーブル接続の設定を行うと、フォルダを共有してデータのやりとりをすることができます。ハードディスクドライブやCD-ROMドライブを共有することもできます。

 参照

ケーブル接続の設定 → 「Windows のヘルプ」

用語がわからない

パソコンを使うために通常必要と思われる用語については、「ビギナーのためのパソコン用語集」(p.191)をご覧ください。用語については、これ以外のマニュアルでも解説しています。

また、このパソコンには「パソコン用語集」というアプリケーションが入っています。「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」にマウスポインタをあわせ、「パソコン用語集」をクリックする(または、「ランチ - NX」の「スタディ&ヘルプ」をクリックし「パソコン用語集」をクリックする)と表示されます。画面の説明にしたがって調べたい用語を探してください。

インターネットを使っている方は、サーチエンジンを使って、「辞書」や「用語」などのキーワードからパソコンに関する用語集を探す方法もあります。



参照

『インターネット入門』

やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない

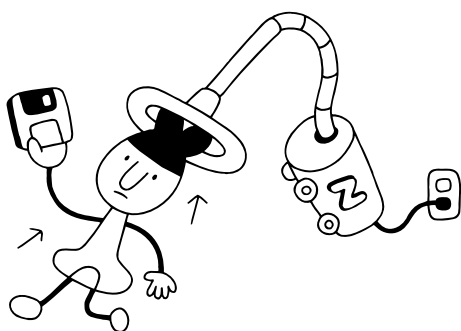
本体に添付しているマニュアルの中で、やりたいことを探したいときは、このマニュアルの巻末の「やりたいこと別総索引」(p.209)で探してください。

P A R T

2

パソコンのお手入れ

パソコンが汚れたらお手入れしてください。
とくに、マウスポインタの動きが悪いときは、マウスのクリーニングは効果的です。
水や洗剤がマウスやキーボード、パソコン本体の内部に入らないように気をつけてください。



パソコンのお手入れ

⚠ 注意



お手入れの前には、パソコンの電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



準備するもの

軽い汚れのとき

1

乾いたきれいな布



汚れがひどいとき

2

水か中性洗剤を含ませて、よくしぼった布



フロッピーディスクドライブをクリーニングするとき

3

クリーニングディスク

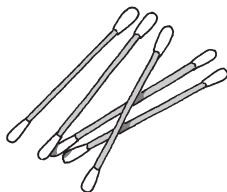


フロッピーディスクドライブをクリーニングするときは、クリーニングディスク(別売)を使います。クリーニングディスクについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

マウスをクリーニングするとき

4

綿棒



メモ

OA 機器クリーニング用の布も汚れをふきとるのに便利です。

OA 機器クリーニング用の布については、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

チェック!!

シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。布に含ませる洗剤は、必ず中性洗剤を使ってください。

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

電源を切って、電源ケーブルをはずす

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。
電源を切らずに、お手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する

パソコン

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

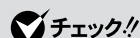
パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

ディスプレイ

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。



チェック!!

水や中性洗剤は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。



NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

フロッピーディスクドライブ

クリーニングディスク(別売)を使ってクリーニングします。ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

キーボード

柔らかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。ゴミが取れないときは、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

電源ケーブル

電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

マウス

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

マウスの内部

マウスポインタの動きが悪いときは、ボールとローラーもクリーニングしてください。



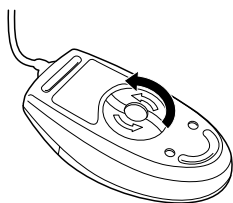
→「マウスのクリーニング」(次ページ)

マウスのクリーニング

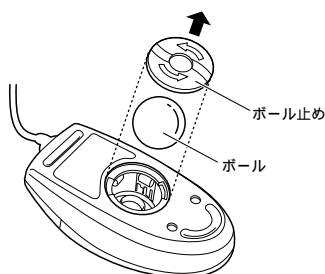
マウス内部のローラーやボールが汚れると、マウスポインタの動きが悪くなります。とくに、ローラーやボールに油分が付くと、故障の原因になります。

ローラーはとくに汚れがたまりやすいので、定期的にクリーニングしてください。ローラーだけクリーニングするときは、4～6の手順は省略してかまいません。

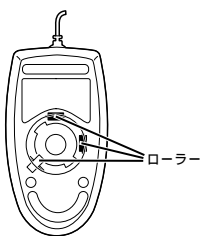
- 1 パソコンの電源を切り、マウスのケーブルをキーボードからはずします。
- 2 マウスの裏側のボール止めを、下図の矢印の方向に回転させます。



- 3 ボール止めを取りはずし、ボールを取り出します。



- 4 ボールを中性洗剤で洗い、汚れを落とします。
- 5 水で中性洗剤を洗い落とします。
- 6 布で水分をふき取り、風通しの良いところで十分に乾燥させます。
- 7 マウス内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とします。汚れが落ちないときは、柔らかい歯ブラシなどで汚れを取ります（このとき、歯ブラシに、水やほみがき粉などをつけないでください）。



- 8 ボールをマウスに戻します。
- 9 ボール止めを取り付け、手順2と逆の方向に回して固定します。
- 10 マウスのケーブルをキーボードに取り付けます。

添付品の修復、再入手、 交換、補修用性能部品

フロッピーディスクとCD-ROM

フロッピーディスクとCD-ROMは、有料で修復または再入手することができます。

フロッピーディスクとCD-ROMは消耗品です。

消耗品とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても有料です。



参照

フロッピーディスクの修復、CD-ROMの再入手→『NEC PC あんしんサポートガイド』

ディスプレイ(ディスプレイセットモデルのみ)

ディスプレイは、消耗部品(有償交換部品)です。使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩擦、劣化し、修理再生が不可能な部品です。NECサービスセンター、サービスステーションなどで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

譲渡、廃棄、改造について

このパソコンを譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条例にしたがってください。
また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、登録内容の変更を行ってください。

●譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)される場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

●譲渡を受けるお客様へ

NECからお客様へ、お知らせを送付することがありますので、必ず登録内容の変更に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でご返送ください。

記載内容

1. 本体保証書番号(製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」(いずれのソフトも同一)
「Serial No.」がない場合は不要です。
2. 以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号
3. あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

〒108-8001 東京都港区芝五丁目 7-1(NEC 本社ビル)
NEC 98 OFFICIAL PASS 登録センター係行

この製品を廃棄するには

この製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは、地方自治体にお問い合わせください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。

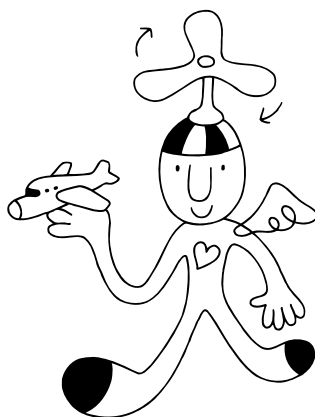
記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

3

再セットアップするには

システムを起動できなくなったときなどは、システムを再セットアップしてください。

再セットアップを行うと、ハードディスクドライブのファイルやフォルダはすべて消えてしまいます。再セットアップの前に大切なファイルをMOやフロッピーディスクなどにコピー（バックアップ）しておいてください。



再セットアップが 必要なのは

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧することができます。

ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。



再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、CD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

再セットアップが必要なのはこんなときです

次のようなとき、パソコンの再セットアップが必要です。

- ・電源を入れても、電源ランプは点灯するがWindows 95が起動しない。
- ・パソコンを使っているときに、頻繁にエラーメッセージが表示される。
- ・ハードディスクの中のプログラムが正常に動作しない。
- ・ハードディスクの中のシステムファイルを誤って消してしまった。
- ・Cドライブの容量を変えたい(カスタム再セットアップ選択時のみ)。
- ・登録した名前や会社名を変更したい。

再セットアップに関する注意

- ・再セットアップは、必ずこのあとの手順にしたがって行ってください。データのバックアップ、インターネットなどの設定の記録、別売の周辺機器の取りはずしなどの手順も省略しないで必ず行ってください。
- ・再セットアップは途中でやめないでください。

標準再セットアップとカスタム再セットアップ

再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタム再セットアップ」の2つがあります。ここでは3つのパターンに分けて、再セットアップの手順を説明します。

●標準再セットアップ

- 購入したときと同じ状態にする

ハードディスクを購入したときと同じ状態に戻します。

初心者の方やハードディスクについての知識のない方は、必ず、この方法で再セットアップしてください。

●カスタム再セットアップ

- Cドライブの容量を変えて再セットアップする

FDISKコマンドを使って、ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。Cドライブのハードディスク容量を変更したいときはこの方法で再セットアップします。

初心者の方やハードディスクについての知識がない方は、この方法では再セットアップしないでください。

- Cドライブだけを再セットアップする

Cドライブの容量を変更しないで、Cドライブだけを再セットアップするときに、この方法で再セットアップします。

Cドライブ以外のハードディスクのデータを残しておくことができます。初心者の方やハードディスクについての知識がない方は、この方法では再セットアップしないでください。



→ 「購入したときと同じ状態にする (標準再セットアップ)」(次ページ)



→ 「Cドライブの容量を変えて再セットアップする (カスタム再セットアップ)」(p.162)



→ 「Cドライブだけを再セットアップする (カスタム再セットアップ)」(p.180)

購入したときと 同じ状態にする (標準再セットアップ)

「標準再セットアップ」を行うと、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことができます。

Cドライブのハードディスク容量を変えたいときは、「カスタム再セットアップ」(p.162)を行ってください。

●標準再セットアップの手順

標準再セットアップは次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら、途中でやめしないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. バックアップをとる。
2. インターネットなどの設定を控える。
3. 別売の周辺機器を取りはずす。
4. 必要なものを準備する。
5. システムを再セットアップする。(約30～50分)
(一太郎モデルのときは、一太郎 Office8 も、ここで同時に再セットアップされます)
6. Windows 95 の設定をする。(約20分)
7. Wordモデルのときは、Outlook、Excel、MS-IME、Word、Drawを再セットアップする。(約15分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す。
9. パソコン購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す。
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す。

1. バックアップをとる

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時から入っていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。また、内蔵のハードディスクに保存されていたデータは全て消えてしまいます。

Windows 95を起動できるときは、かならず、大切なデータのバックアップをとってから、再セットアップを行ってください。

MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。

✓チェック!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまってもいいように、フロッピーディスクや、MOディスク、外付けハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップをとる」といいます。

参照

バックアップのとりかた →『STEP3 活用』の「PART3 ファイルの移動やコピー」、『PART4 フロッピーディスクを使う』

2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

BIGLOBEに入会しているとき

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『インターネット入門』PART3の「BIGLOBEの入会手続きを行う」を参考にし、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザーID
- ・仮パスワード、または、正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

✓チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書きとめて、あとで設定し直してください。

📖参照

『インターネット入門』PART3の「BIGLOBEの入会手続きを行う」

✓チェック!!

「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、URLファイルのバックアップをとって置いてください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

別売の周辺機器は、すべて取りはずしてください。

『STEP1 接続と準備』にしたがって、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態で再セットアップしてください。

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業にはいる前に、このパソコンに添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスク、マニュアルを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』

Wordモデルのときは、「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 97」CD-ROMも必要です。

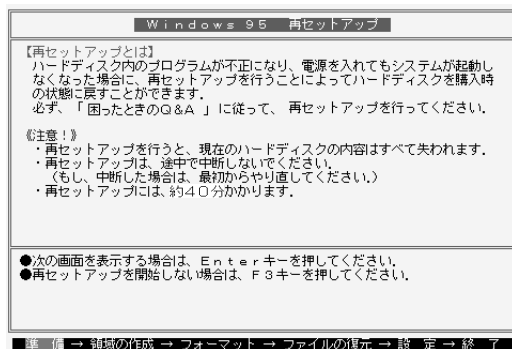
また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

✓チェック!!

準備するものは、モデルによって異なるので、再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

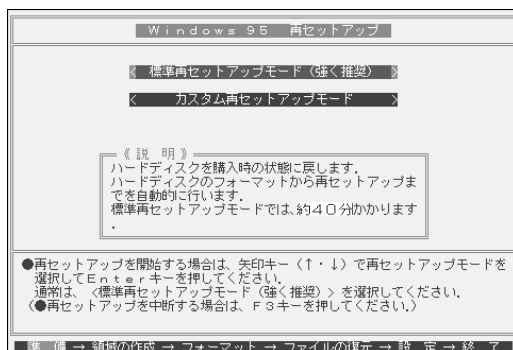
5. システムを再セットアップする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
次の画面が表示されます。



「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。
- 4 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 5 【Enter】キーを押します。



- 6 「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっていないときは、【↑】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、モデルや設定によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

再セットアップは、ハードディスクのCドライブの領域に対して行われます。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。

それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

「Invalid system disk・・・」と表示されたときは、別のフロッピーディスクがセットされています。「システムインストールディスク(起動用)」をセットし直して、【Enter】キーなどのキーを押してください。

📖参照

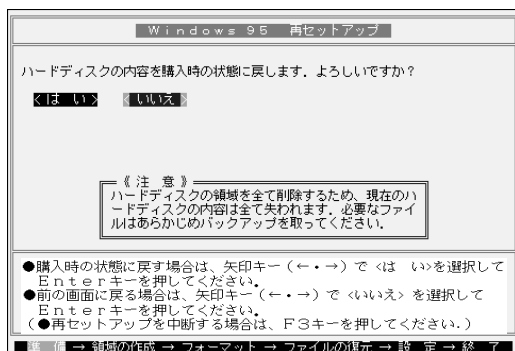
CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする方法 → 『STEP2 入門』PART10 の「CD-ROM の扱い方」

✓チェック!!

CD-ROM が認識されずにエラーメッセージが表示された場合は、NEC サービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

📖参照

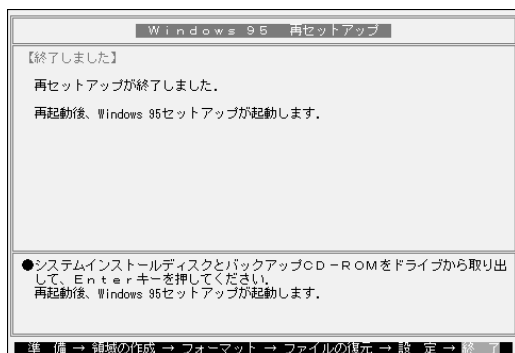
NEC のお問い合わせ先 → 『NEC PC あんしんサポートガイド』



- 7 「はい」が黄色になっているので、【←】キーを押して、「はい」を黄色にしてから【Enter】キーを押します。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、30～50分かかります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



- 8 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。
- 9 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 10【Enter】キーを押します。

システムが再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。



✓チェック!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

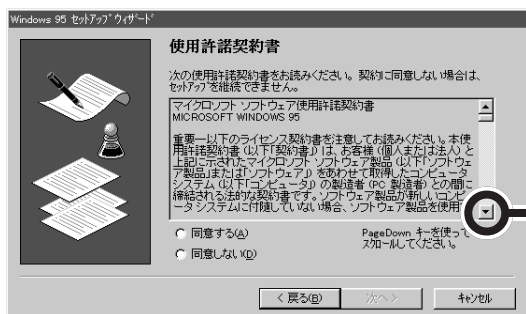
再セットアップ中に数回ピープ音(ピーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。

✓チェック!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。初めからやり直してください。

6.Windows 95 の設定をする

- 1 「ユーザー情報」のウィンドウで、キーボードを使ってこのパソコンを使う人の名前と会社名を入力します。
名前を入力しないと、次の手順に進めません。会社名は入力しなくてもかまいません。
ただし、ここで入力した名前、会社名は、また再セットアップし直す以外に変更する方法はありません。
名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいません。
- 2 入力が終わったら[次へ>]をクリックします。
- 3 画面に表示される[使用許諾契約書]をご確認ください。



スクロールボタンをクリックするか、キーボードの【Page Down】キーを押すと、「使用許諾契約書」の下の方を読むことができます。

- 4 「同意する」の ☐ をクリックして ☒ (オン) にし、「次へ>」をクリックします。



- 5 キーボードを使ってProduct IDを半角文字で入力します。
Product IDは、『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。
O(ゼロ)とO(オー) 1(イチ)と1(アイ)など、似ている文字を間違えないように注意してください。
0と記載されているのはO(ゼロ)のことです。
『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』は紛失しないように気をつけてください。表紙に記載されている「Product ID」がわからないと、再セットアップできません。

メモ

ここで行う操作は、はじめてこのパソコンを使ったときの操作(『STEP1 接続と準備』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」と同じ操作です。

メモ

間違えて入力したときは【Back Space】キーを押すと、1文字ずつ消すことができます。

参照

文字の入力→『STEP1 接続と準備』PART3の「自分の名前をローマ字で打ち込む」

チェック!

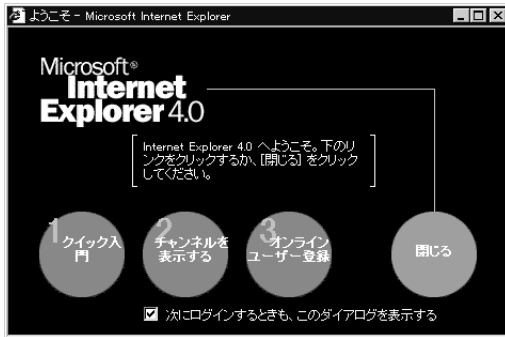
「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止になるようなメッセージが表示されます。中止したときは、再セットアップをもういちど最初からやり直してください。

『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙



表紙のデザインは、実際のものと異なる場合があります。

- 6** 「次へ」をクリックします。
- 7** 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。
- 自動的にWindows 95が再起動し、Windows 95のデスクトップ画面が表示され、「ようこそMicrosoft Internet Explorer」と表示されます。



- 8** 「次にログインするときも、このダイアログを表示する」のチェックボックスをクリックして ☐ (オフ) にします。
- 9** ☒ (または「閉じる」) をクリックします。
- 「ようこそMicrosoft Internet Explorer」が閉じます。
- 10** 「スタート」ボタン(画面左下)をクリックし、スタートメニューの「ValueStar NXを使う準備をします」をクリックします。
- 「ようこそValueStar NXへ」と表示され、しばらくすると、「ランチNX」のウィンドウが表示されます。
- 11** 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
- 12** 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。
- パソコンの電源が切れます。

一太郎モデルの再セットアップはこれで終わりです。「8.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

Wordモデルのときは、次の「7.Outlook、Excel、MS-IME、Word、Drawを再セットアップする」に進んでください。

✓チェック!!

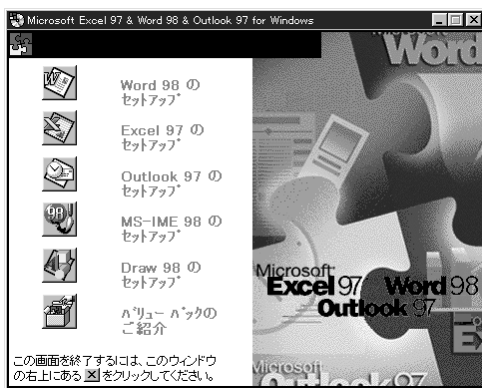
再セットアップはまだ終わっていません。アプリケーションを起動したりせずに、必ず以降の操作を行ってセットアップを続けてください。再セットアップを完了しないと誤動作の原因になります。

7.Outlook、Excel、MS-IME、Word、Draw を再セットアップする

Word モデルのときは、かならず、Outlook、Excel、MS-IME、Word、Draw の順に再セットアップしてください。

• Outlook 97 を再セットアップする

- 1 パソコンの電源をいれます。
Windows 95が起動します。
- 2 「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook97」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、次の画面が表示されます。

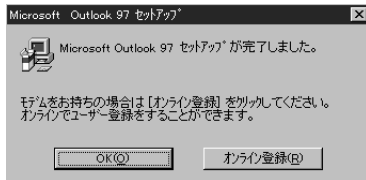


- 3  「Outlook 97のセットアップ」をクリックします。
「Microsoft Outlook 97 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。
変更するときは入力し直してください。
- 5 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。
- 6 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書 / オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。
- 7 「OK」をクリックします。
「Microsoft Outlookを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

- 8 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」が「カスタムセットアップ」を選ぶウィンドウが表示されます。

- 9  (標準セットアップ)をクリックします。

Outlook 97のセットアップが始まります。数分でセットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



- 10 「OK」をクリックします。
最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

● Excel 97 を再セットアップする

- 1  (Excel 97のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft Excel 97 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

- 2 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください。(Outlook 97の再セットアップで「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます。)

- 3 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

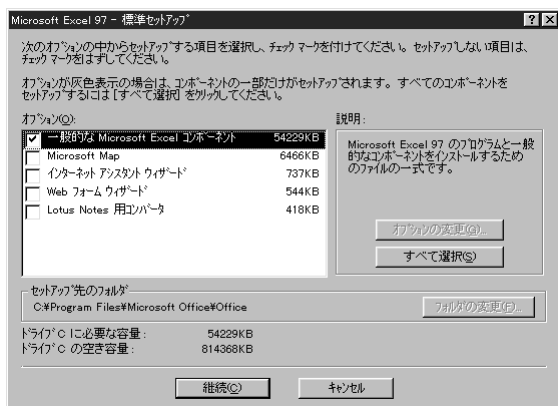
- 4 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書 / オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

- 5 「OK」をクリックします。
「Microsoft Excelを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

- 6 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」が「カスタムセットアップ」を選ぶウィンドウが表示されます。

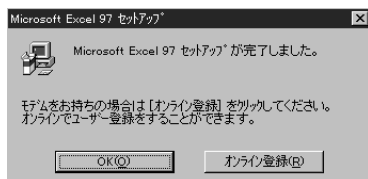
- 7  (標準セットアップ)をクリックします。

次のウィンドウが表示されます。



8 「継続」をクリックします。

Excel 97のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



9 「OK」をクリックします。

最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

● MS-IME 98 を再セットアップする

1 (MS-IME 98のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft IME 98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」をクリックします。

「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください。(これまでの操作で「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます)

3 「OK」をクリックします。

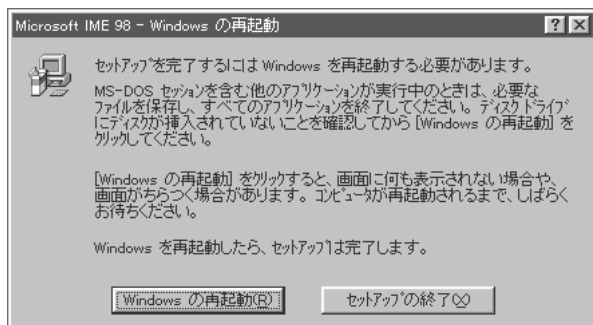
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」をクリックします。

「セットアップを開始するには左下のボタンをクリックしてください。」と表示されます。

5 (標準)をクリックします。

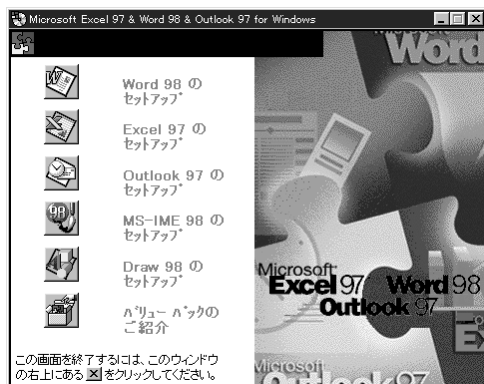
MS-IME 98のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



- 6 「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 97」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。
- 7 「Windowsの再起動」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。

● Word 98 を再セットアップする

- 1 「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 97」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
次のウィンドウが表示されます。



- 2 (Word 98のセットアップ)をクリックします。
「Microsoft Word 98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。
変更するときは入力し直してください(これまでの操作で「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます)。
- 4 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。
- 5 「OK」をクリックします。

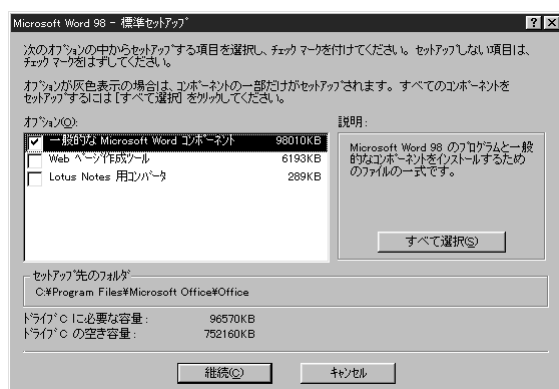
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書 / オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

- 6** 「OK」をクリックします。
「Microsoft Wordを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

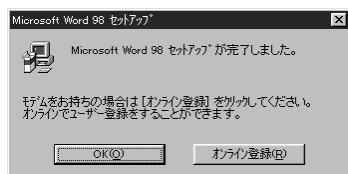
- 7** 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。

- 8**  (標準セットアップ)をクリックします。

次のウィンドウが表示されます。



- 9** 「継続」をクリックします。
Word 98のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



- 10** 「OK」をクリックします。
最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

● Draw 98 を再セットアップする

- 1**  (Draw 98のセットアップ)をクリックします。
「Microsoft Draw 98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 2** 「継続」をクリックします。
「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてください。」と表示されます。

3 (継続)をクリックします。

Draw 98のセットアップが始まります。セットアップが終わると、次のウィンドウが表示されます。



4 「OK」をクリックします。

最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

5 ウィンドウの右上の をクリックします

6 CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

7 「スタート」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

8 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。 パソコンの電源が切れます。

8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「3. 別売の周辺機器を取りはずす」で取りはずした別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。



参照
周辺機器の設定→周辺機器のマニュアル、『拡張の手引き』

9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、『インターネット入門』の「すでにインターネットを利用している方へ」をご覧になって、「2. インターネットなどの設定を控える」(p.151)で控えたメモの設定に戻してください。IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。



参照
BIGLOBE の再設定→『インターネット入門』の「すでにインターネットを利用している方へ」

10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

Cドライブの容量を変えて 再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのハードディスク容量を変えたいときは、カスタム再セットアップを行います。

カスタム再セットアップは、領域の削除や作成の作業が必要なので、パソコンに慣れた方や、ハードディスクについて知識がある方でないと難しいでしょう。どうしてもCドライブのハードディスク容量を変えなければならないとき以外は、「標準再セットアップ」を行ってください。

● カスタム再セットアップの手順

カスタム再セットアップはつぎの手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

1. バックアップをとる。
2. インターネットなどの設定を控える。
3. 別売の周辺機器を取りはずす。
4. 必要なものを準備する。
5. 領域を削除する。(約 5 分)
6. 領域を作成する。(約 5 分)
7. ドライブを初期化(フォーマット)する。(約 5 分)
8. システムを再セットアップする。(約 30 ~ 50 分)
(一太郎モデルのときは、一太郎 Office8 も、ここで同時に再セットアップされます)
9. Windows 95 の設定をする。(約 20 分)
10. Word モデルのときは、Outlook、Excel、MS-IME、Word、Draw を再セットアップする。(約 15 分)
11. フォーマットできなかったハードディスクをフォーマットする。
12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す。
13. パソコン購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す。
14. 別売のアプリケーションをインストールし直す。

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、機種によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

✓チェック!!

このパソコンでは、Windows 95 (FAT16) で作成できる最大領域 (2,047M バイト) で領域作成 (分割) しています。1 つのドライブを 2,047M バイト以上で作成することはできません。

✓チェック!!

ハードディスクの領域を削除すると、その領域のシステムやアプリケーション、データもすべて削除されます。領域を削除する前に、必ずバックアップをとってください。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

✓チェック!!

ハードディスクのボリュームラベルが全角文字または半角カタカナで入力されているときは、領域の削除ができません。「マイコンピュータ」でハードディスクドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」で半角英数字を入力し直すか、ボリュームラベルを削除してください。

✓チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

●基本 MS-DOS 領域と拡張 MS-DOS 領域

カスタム再セットアップでは、カスタム再セットアップの画面からFDISKというコマンドを実行して、まずハードディスクの領域を削除し作り直します。

ハードディスクを基本 MS-DOS 領域と拡張 MS-DOS 領域に分け、さらに、拡張 MS-DOS 領域を論理 MS-DOS ドライブに分けます。このうち、基本 MS-DOS 領域が C ドライブ(Windows 95 を起動するドライブ)になり、論理 MS-DOS ドライブが D 以降のドライブになります。

ハードディスクの領域



領域の削除は、論理 MS-DOS ドライブ→拡張 MS-DOS 領域→基本 MS-DOS 領域の順に削除してください。領域の作成は、逆に基本 MS-DOS 領域→拡張 MS-DOS 領域→論理 MS-DOS ドライブの順で作成してください。

領域を作ったあと、カスタム再セットアップの画面からFORMATコマンドを実行してそれぞれのドライブをフォーマットします。



基本 MS-DOS 領域

起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows 95をインストールします。1つのハードディスクに1つしか作れません。このパソコンでは、2,047Mバイトより大きい基本MS-DOS領域は作らないください。

拡張 MS-DOS 領域

基本 MS-DOS 領域以外の MS-DOS 領域です。ここから起動することはできません。1つのハードディスクに1つしか作成できません。この中に論理 MS-DOS ドライブ(Dドライブ以降のドライブ)を割り当てます。

論理 MS-DOS ドライブ

拡張 MS-DOS 領域の中に作ります。Dドライブ以降の複数のドライブを作ることができます。

1. バックアップをとる

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時から入っていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。

Windows 95を起動できるときは、かならず、大切なデータのバックアップをとってから、再セットアップを行ってください。

MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。



バックアップのとりかた →
『STEP3 活用』の「PART3 ファイルの移動やコピー」
「PART4 フロッピーディスクを使う」



「Cドライブだけを再セットアップする」(p.178)の方法で、再セットアップすれば、Cドライブ以外のドライブにバックアップをとることができます。ただし、バックアップを保存したドライブは絶対に領域削除や初期化を行わないでください。

2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

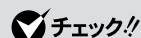
インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

BIGLOBEに入会しているとき

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『インターネット入門』PART3の「BIGLOBEの入会手続きを行う」を参考にし、次の情報をメモしてください。

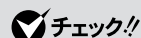
- ・ユーザーID
- ・仮パスワード、または、正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの番号



再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書きとめて、あとで設定し直してください。



『インターネット入門』PART3の
「BIGLOBEの入会手続きを行う」



「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要場合は、URLファイルのバックアップを取って置いてください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

別売の周辺機器は、すべて取りはずしてください。

『STEP1 接続と準備』にしたがって、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態で再セットアップしてください。

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業にはいる前に、このパソコンに添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスク、マニュアルを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』

Wordモデルのときは、「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 97」CD-ROM も必要です。

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

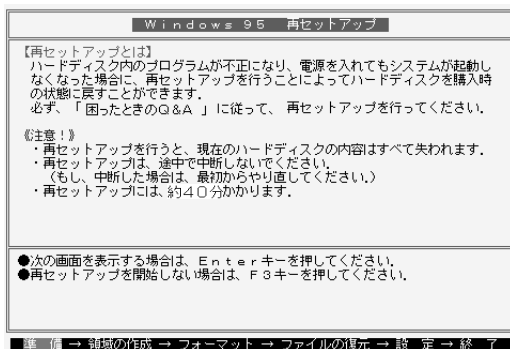
✓チェック!!

準備するものは、モデルによって異なるので、再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

5. 領域を削除する

カスタム再セットアップを行うには、まず、再セットアップするドライブの領域を削除する作業が必要です。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
次の画面が表示されます。

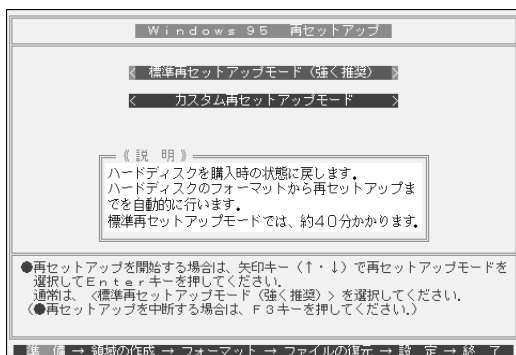


- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。

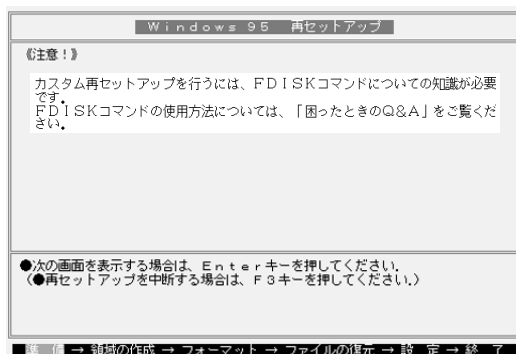
メモ

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

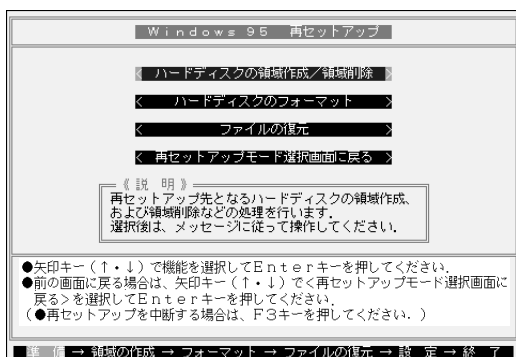
「Invalid system disk ...」と表示されたときは、別のフロッピーディスクがセットされています。「システムインストールディスク(起動用)」をセットし直して、【Enter】キーなどのキーを押してください。



- 5 【↑】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【↓】キーを押すすぎたときは、【↑】キーを押して戻してください)。



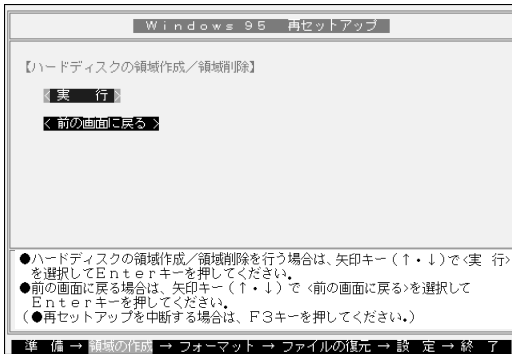
- 6 【Enter】キーを押します。



- 7 「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていないときは、【↑】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」の画面が表示されます。

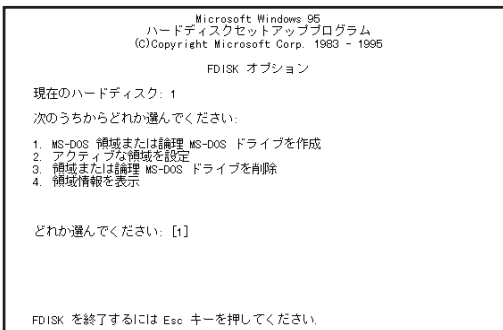
✓チェック!!

カスタム再セットアップを中止するときは【F3】キーを押してください。



- 8 「実行」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「実行」が黄色になっていないときは、【↑】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N).....？」と表示されます。

- 9 【N】キーを押して、【Enter】キーを押します。
ここでは必ず「N」を選んでください。
FDISKオプションの画面が表示されます。



ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないときは、「基本MS-DOS領域を削除する (p.168)に進んでください。
ハードディスクに論理MS-DOSドライブ、および拡張MS-DOS領域があるときは、次の「論理MS-DOSドライブを削除する」に進んでください。

●論理 MS-DOS ドライブを削除する

- 10【3】キー(領域または論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
11【3】キー(拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
ドライブの一覧が表示され、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。

12 削除するドライブのキーを押して(Dドライブを削除するときは【D】キーを押す)【Enter】キーを押します。

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

13 削除する領域にボリュームラベルがつけられているときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。

削除する領域にボリュームラベルがつけられていないときは、そのまま【Enter】キーを押します。

「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

14 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。

削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました。」と表示されます。

15 残りのドライブがあるときは残りのドライブもすべて12～14の手順で削除します。

すべてのドライブが削除されると「拡張MS-DOS領域の論理ドライブはすべて削除されました。」と表示されます。

16 【Esc】キーを押します。

「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました。」と表示されます。

17 【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

● 拡張 MS-DOS 領域を削除する

18 【3】キー(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。

19 【2】キー(拡張MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】キーを押します。

「削除した拡張MS-DOS領域のデータはなくなります。続けますか(Y/N)」と表示されます。

20 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。

「拡張MS-DOS領域を削除しました。」と表示されます。

21 【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

● 基本 MS-DOS 領域を削除する

22 【3】キー(領域または論理MS-DOSドライブを削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。

23 【1】基本MS-DOS領域を削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。

現在のハードディスクの状態が表示され、「削除した基本MS-DOS領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。

24【1】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

25「WINDOWS95」と入力して【Enter】キーを押します。

別のボリュームラベルがつけられているときはその名前を入力します。ボリュームラベルが付けられていないときはなにも入力しないでそのまま【Enter】キーを押します。

「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

26【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「基本MS-DOS領域を削除しました。」と表示されます。

27【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

次に「6.領域を作成する」に進んでください。

6. 領域を作成する

領域を削除したら、新しく領域を作成してください。削除した領域の容量を合計した範囲のなかで、新しい領域を確保します。

領域の分け方の例(1)

基本MS-DOS領域を最大(2,047Mバイト)にして、残りの拡張MS-DOS領域をすべて論理MS-DOSドライブにする。

4Gバイトのハードディスクのとき

4Gバイトのハードディスク	
基本MS-DOS領域 (FAT16)	拡張MS-DOS領域
Cドライブ 2,047Mバイト	論理MS-DOSドライブ(FAT32)
	Dドライブ 1,953Mバイト

2Gバイトのハードディスクのとき

2Gバイトのハードディスク	
基本MS-DOS領域 (FAT16)	
Cドライブ 2,047Mバイト	

領域の分け方の例(2)

4Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を1,500Mバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域を1,500Mバイト、1,000Mバイトの論理MS-DOSドライブにする。

4Gバイトのハードディスク		
基本MS-DOS領域 (FAT16)	拡張MS-DOS領域	
Cドライブ 1,500Mバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT16) Dドライブ 1,500Mバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT32) Eドライブ 1,000Mバイト

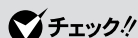
領域の分け方の例(3)

2Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を1,500Mバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域を、500Mバイトにする。

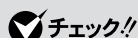
2Gバイトのハードディスク	
基本MS-DOS領域 (FAT16)	拡張MS-DOS領域
Cドライブ 1,500Mバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT16) Dドライブ 500Mバイト



ハードディスクの領域を作成するときのファイルシステムには、FAT16とFAT32があります。



基本MS-DOS領域は、必ずFAT16(2,047Mバイト以下)にしてください。その他の論理MS-DOSドライブは、FAT16、FAT32のどちらでもかまいません。ただし、FAT16システムは、最大2,047Mバイトまでの領域しか作成できません。FAT32について→「FAT32ファイルシステムについて」(p.183)



ハードディスクに必要な空き容量
カスタム再セットアップで領域を複数に分割するとき、起動ディスク(Cドライブ)は、2,047Mバイトまでの好きな容量にすることができ、最初に入れるWindows 95のシステムやアプリケーションのために、少なくとも、次の容量より大きくしてください。

一太郎モデル

VS30/37C、VS30/35C VM30/37C	1,290MB以上
VC23/3XC VE23/35C VE26/37C、VE26/35C	1,210MB以上

Wordモデル

VS30/37D、VS30/35D VM30/37D	1,220MB以上
VC23/3XD VE23/35D VE26/37D、VE26/35D	1,140MB以上

ワープロ / 表計算なしモデル

VS35/37A	960MB以上
VE23/35A、VE23/3ZA	860MB以上

●基本 MS-DOS 領域を作成する

1 「FDISKオプション」画面で、キーボードの【1】キー(MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)を押して、「どれか選んでください:」の右に「1」が表示されたら、【Enter】キーを押します。

2 「どれか選んでください:」の右に「1」(基本 MS-DOS 領域を作成)が表示されているので、【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますが(同時にその領域をアクティブにします)Y/N)」と表示されます。

(a)最大サイズの領域を作成したいとき

ハードディスクに残っている領域のうち、作成できる最大のサイズの領域を作成するときは、次の操作にしたがってください。

(1)【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

(2)【Esc】キーを押します。

「拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示されます。

(3)「はい」を選んで【Enter】キーを押します。

「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)?」と表示されます。

・すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT16 にする場合

【N】キーを押して【Enter】キーを押します。

FDISKの画面が表示されます。

「拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

・すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT32 にする場合

【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。

FDISKの画面が表示されます。

「拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

・FAT16 と FAT32 の論理 MS-DOS ドライブを混在させる場合

【N】キーを押して【Enter】キーを押します。

FDISKの画面が表示されます。

「拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

(b)サイズを指定して領域を作成したいとき

(1)【N】キーを押し、【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

(2) 必要な空き容量(p.170)から「2047」までの数値(領域のサイズ、Mバイト単位)を入力して【Enter】キーを押します。

✓チェック!!

指定するサイズは、ハードディスクに必要な空き容量(p.170)から2,047Mバイトの範囲にしてください。2,048Mバイト以上のサイズを指定すると、自動的にFAT32に指定されてしまうので、パソコンが正常に動作しないことがあります。

📖参照

FAT32 について→「FAT32 ファイルシステムについて」(p.183)

たとえば、3Gバイトのモデルで1800Mバイトの領域を確保するときは、【1】8【0】0【Enter】の順にキーを押します（全体に対する割り合いで入力することもできます。たとえば、3Gバイトモデルで1800Mバイトの領域を確保するときは、【6】0【%】【Enter】の順にキーを押します）。

「基本MS-DOS領域を作成しました。」と表示されます。

(3)【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面に戻ります。

(4)【2】キー（アクティブな領域を設定）を押し、【Enter】キーを押します。

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

(5)【1】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「領域1がアクティブになりました。」と表示されます。

(6)【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

・すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT16 にする場合
そのまま「拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

・すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT32 にする場合
(1)【Esc】キーを押します。
「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。
(2)【Esc】キーを押します。
「拡張MS-DOS領域が作成されていません。」と表示されます。
(3)「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】キーを押します。
「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)?」と表示されます。
(4)【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。
FDISKオプションの画面が表示されます。
「拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

・FAT16 と FAT32 の論理 MS-DOS ドライブを混在させる場合
そのまま「拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

● 拡張 MS-DOS 領域を作成する

3 【1】キー（MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成）を押し、【Enter】キーを押します。

- 4** 【2】キー(拡張MS-DOS領域を作成)を押し、【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張MS-DOS領域を作ります」と表示され、残っている領域のサイズが表示されます。

- 5** そのまま【Enter】キーを押します。

「拡張MS-DOS領域を作成しました。」と表示されます。

- 6** 【Esc】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。

● 論理 MS-DOS ドライブを割り当てる

すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT16 または FAT32 にするか、FAT16 と FAT32 の論理 MS-DOS ドライブを混在させるかで手順が異なります。

- (a) すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT16 または FAT32 にする場合

「基本 MS-DOS 領域を作成する」(p.171)で「すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT16 にする場合」を選択したときは、すべての論理 MS-DOS ドライブが FAT16 に割り当てられます。「すべての論理 MS-DOS ドライブを FAT32 にする場合」を選択したときは、すべての論理 MS-DOS ドライブが FAT32 に割り当てられます。

- 7** 論理 MS-DOS ドライブに最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。

サイズを指定するときは、数字を入力して【Enter】キーを押します。割り当てられていない拡張 MS-DOS 領域がまだ残っているときは、ドライブがチェックされたあと、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。手順7をくりかえして、すべての拡張 MS-DOS 領域を論理 MS-DOS ドライブに割り当ててください。

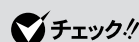
- 8** すべての領域が割り当てられると、「拡張 MS-DOS 領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています。」と表示されるので、【Esc】キーを押します。
FDISK オプションの画面に戻ります。

- 9** 【Esc】キーを押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

- 10** 【Esc】キーを押します。

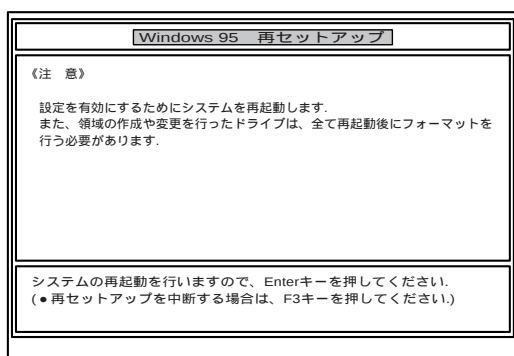
「設定を有効にするためにシステムを再起動します。」と表示されます。



512M バイト以下の領域を FAT32 にすることはできません。
512M バイト以下のときは、自動的に FAT16 が適用されます。



FDISK オプションの画面の「4. 領域情報を表示」で作成した領域を確認することができます。



11【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

「Windows 95再セットアップ」画面が表示されます。

これで領域は作成されました。「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

(b) FAT16 と FAT32 の論理 MS-DOS ドライブを混在させる場合

まず、FAT16 の論理 MS-DOS ドライブを割り当てます。

7 最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。
サイズを指定するときは、数字(2,047 Mバイト以下)を入力して【Enter】キーを押します。

割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、ドライブがチェックされたあと、「論理MS-DOSドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。

さらにFAT16の論理MS-DOSドライブを作成するときは、手順7をくりかえして、論理MS-DOSドライブを割り当ててください。

FAT16の論理MS-DOSドライブはもう作成せずに、残りはすべてFAT32の論理MS-DOSドライブを作成するときは、手順8に進んでください。

8 【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面に戻ります。

9 【Esc】キーを押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

10 【Esc】キーを押します。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します。」と表示されます。

11 【Enter】キーを押します。

システムが再起動し、しばらくすると、「Windows 95再セットアップ」画面が表示されます。

 チェック!!

FAT16の論理MS-DOSドライブを作成した後、残りの拡張MS-DOS領域が512 Mバイト以下になると、FAT32の論理MS-DOSドライブを作成することはできません。

12「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていることを確認して、【Enter】キーを押します。

13「実行」が黄色になっていることを確認して、【Enter】キーを押します。
「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N).....?」と表示されます。

14【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。
FDISKオプションの画面が表示されます。

15【1】キー(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】キーを押します。

16【3】キー(拡張MS-DOS領域内に論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「論理MS-DOSドライブのサイズをMバイトが全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。

次にFAT32の論理MS-DOSドライブを割り当てます。

17 最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。
サイズを指定するときは、数字(512Mバイト以上)を入力して【Enter】キーを押します。
割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、ドライブがチェックされたあと、「論理MS-DOSドライブのサイズをMバイトが全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。
手順7をくりかえして、論理MS-DOSドライブを割り当ててください。

18 すべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています。」と表示されるので、【Esc】キーを押します。
FDISKオプションの画面に戻ります。

19【Esc】キーを押します。
「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

20【Esc】キーを押します。
「Windows 95再セットアップ」画面が表示されます。

これで領域は作成されました。「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

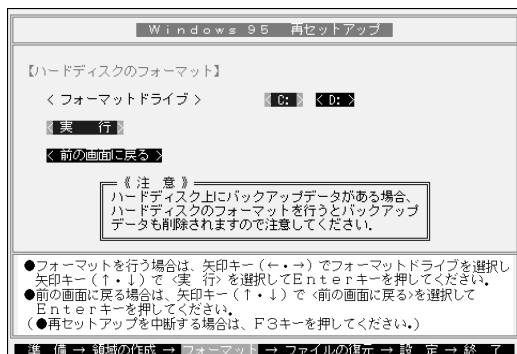
✓チェック!

512Mバイト以下の領域をFAT32にすることはできません。
512Mバイト以下のときは、自動的にFAT16が適用されます。

7. ドライブを初期化(フォーマット)する

新しく確保した領域は、フォーマットする必要があります。

- 1 【↓】キーを1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【↓】キーを押すときは、【↑】キーを押して戻してください)



- 2 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します。(【→】キーを押すときは、【←】キーを押して戻してください)
「注意！ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。
- 3 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが、5分ほどかかります。
フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。
- 4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。必要がなければ、【Enter】キーだけを押します。
ボリュームラベルは、半角英数字で11文字まで入力できます。
「Windows 95再セットアップ」画面に戻ります。

新しく領域を作成したドライブはすべて、手順1～4をくりかえして、フォーマットしてください。(手順2のドライブ名は、【→】キーを押して選んでください)

ハードディスクドライブを5つ以上に分割(Gドライブ以上作成)すると、これ以降のドライブ(G,H,I,...)は手順1の画面に表示されず、ここでフォーマットすることはできません。

G以降のドライブについては、「11.フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする」(p.178)でフォーマットします。

「8. システムを再セットアップする」に進んでください。

メモ

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選べると全般シートで入力、変更することができます。

チェック!!

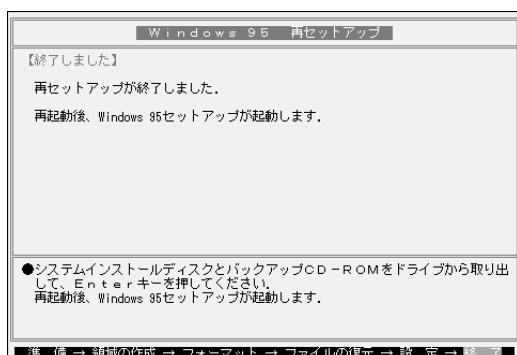
「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。

8 .システムを再セットアップする

- 1 「バックアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。
- 2 「Windows 95再セットアップ」画面で【↓】キーを2回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。(【↓】キーを押すすぎたときは、【↑】キーを押して戻してください)
- 3 「ファイルの復元」の画面が表示されたら、「実行」が選ばれていることを確認して、【Enter】キーを押します。

システムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、30～50分かかります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



- 4 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク (起動用)」を取り出します。
- 5 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 6 【Enter】キーを押します。
Windows 95が再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。



参照

CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする方法、CD-ROM ドライブから取りだす方法→『STEP2 入門』PART10の「CD-ROMの扱い方」

チェック!!

「バックアップCD-ROMを復元します」と表示されたら、バックアップCD-ROM がセットされていませんので、セットして【Enter】キーを押します。

チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROM や、フロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

チェック!!

再セットアップ中に数回ビーというピープ音が鳴りますが、問題ないので無視してください。

9.Windows 95 の設定をする

「購入したときと同じ状態にする」の「6.Windows 95 の設定をする」(p.154)をご覧ください、Windows 95 の設定をしてください。

10.Outlook、Excel、MS-IME、Word、Draw を再セットアップする

Wordモデルの場合は「購入したときと同じ状態にする」の「7.Outlook、Excel、MS-IME、Word、Draw を再セットアップする」(p.156)をご覧ください、Outlook、Excel、MS-IME、Word、Draw を再セットアップしてください。

11.フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする

ハードディスクドライブを5つ以上に分割した場合(Gドライブ以上作成)は、Gドライブ以降のドライブ(「7.ドライブを初期化(フォーマット)する」でフォーマットできなかったドライブ)を次の手順によりフォーマットしてください。

C～Fドライブまでしか作成していない場合は、以下の手順は必要ありません。「12.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
Windows 95が起動します。
- 2 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3 フォーマットするハードディスクドライブ(G、H、I、...)のアイコンを右クリックし、表示されたメニューで「フォーマット」をクリックします。
「フォーマット」ウィンドウが表示されます。
- 4 「通常のフォーマット」をクリックします。
- 5 「スタート」ボタンをクリックします。
フォーマットの確認画面が表示されます。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。
しばらくするとフォーマットが終了し、フォーマットの結果が表示されます。
- 7 「閉じる」ボタンをクリックします。
スキャンディスクの実行を促す画面が表示されます。
- 8 「OK」ボタンをクリックします。
スキャンディスクのヘルプが表示されます。

✓チェック!

C～Fのドライブはフォーマットしないでください。

メモ

スキャンディスクは、ハードディスクに壊れている部分がないか、問題なく使えるかをチェックするものです。破損している部分が見つかった場合には、自動的にその部分を使わないように設定します。

参照

スキャンディスクの操作→『リファレンス』PART5の「スキャンディスク」

9 「フォーマット」の画面をクリックします。

10 「閉じる」ボタンをクリックします。

11 ヘルプの内容にしたがってスキャンディスクを実行します。
フォーマットできなかったハードディスクドライブが他にもある場合は、手順3～11をくりかえしてフォーマットしてください。

12 .別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「3.別売の周辺機器を取りはずす」(p.164)で取りはずした別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。

13 .購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、『インターネット入門』の「PART7すでにインターネットを利用している方へ」をご覧ください、「2.インターネットなどの設定を控える」(P.164)で控えたメモの設定に戻してください。

BIGLOBEに加入している場合は、IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

14 .別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

Cドライブだけを 再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブの容量を変更しない場合、カスタム再セットアップの方法を利用してCドライブだけを再セットアップすることができます。

Dドライブ以降のデータはそのままなので、Cドライブだけを再セットアップしたい場合にこの方法で再セットアップしてください。

✓チェック!

Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要です。再セットアップ後に、アプリケーションもインストールし直してください。

1. バックアップをとる

「Cドライブの容量を変えて再セットアップする」の「1.バックアップをとる」(p.164)をご覧ください。データのバックアップをとってください。Cドライブのデータは、再セットアップによってすべて消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをとってください。

2. インターネットなどの設定を控える

「Cドライブの容量を変えて再セットアップする」の「2.インターネットなどの設定を控える」(p.164)をご覧ください。必要な情報を控えてください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

「Cドライブの容量を変えて再セットアップする」の「3.別売の周辺機器を取りはずす」(p.164)をご覧ください。別売りの周辺機器を取りはずしてください。

4. 必要なものを準備する

「Cドライブの容量を変えて再セットアップする」の「4.必要なものを準備する」(p.165)をご覧ください。再セットアップに必要なものを準備してください。

5.C ドライブをフォーマットする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【↓】キーを一回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【↓】キーを押しすぎたときは【↑】キーを押して戻してください)。
「注意」の画面が表示されます。
- 6 【Enter】キーを押します。
操作を選択する画面が表示されます。
- 7 【↓】キーを1回押して、「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【↓】キーを押しすぎたときは【↑】キーを押して戻してください)。
「ハードディスクのフォーマット」の画面が表示されます。
- 8 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します。
「注意! ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますが(Y/N)?」と表示されます。
- 9 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。
フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが5分ほどかかります。
フォーマットが終わると「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 10 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときはボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。
Windows 95再セットアップの操作を選択する画面に戻ります。

メモ

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。
その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

チェック!

「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。

メモ

ボリュームラベルは半角英数字で11文字まで入力できます。
ボリュームラベルはドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。
あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」をクリックすると、「全般」シートで入力、変更することができます。

6. システムを再セットアップする

- 1 【↓】キーを2回押して、「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】キーを押します
(【↓】キーを押しすぎたときは【↑】キーを押してもどしてください)。
「ファイルの復元」の画面が表示されます。

- 2 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。
- 3 「実行」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します。
システムの再セットアップが始まります。種類、モデルによって異なりますが、約30分～50分かかります。
途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。
システムの再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 4 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク（起動用）」を取り出します。
- 5 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 6 【Enter】キーを押します。
Windows 95が再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。
- 7 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。
「購入したときと同じ状態にする（標準再セットアップ）」の「6.Windows 95の設定をする」に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする（標準再セットアップ）」の「6.Windows 95の設定をする（p.154）に進んでください。Wordモデルの場合は、その後で「7.Outlook、Excel、MS-IME、Word、Drawを再セットアップする」に進んでください。

チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの復元中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ビープ音（ビーという音）が鳴りますが、問題ないので無視してください。

チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず、「購入したときと同じ状態にする（標準再セットアップ）」の「6.Windows 95の設定をする」（p.154）以降の操作を行ってください。

FAT32ファイルシステムについて

このパソコンにインストールされているWindows 95は、FAT(File Allocation Table)32 ファイルシステムをサポートしています。

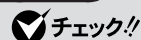
MS-DOS や従来のWindows で使われているFATファイルシステム(FAT16)は2GBより大きい領域を扱えませんが、FAT32ファイルシステムは理論上2TB(2,048GB)までの容量を扱えます。



FAT32 について→「Windows」フォルダの「GENERAL.TXT」

FAT32 ファイルシステムを使うときの注意

- ・「カスタム再セットアップ」を行うとき、システム領域(Cドライブ)をFAT32ファイルシステムにしないでください。
- ・FAT32ファイルシステムにするとアプリケーションによっては正しく動作しないことがあります。添付されているアプリケーションでも正しく動作しないことがあります。
- ・スキャンディスク、バックアップ、デフラグなど、「アクセサリ」の「システムツール」の中にあるディスク管理ツールはFAT32ファイルシステムに対応しています。ただし、「ドライブスペース」でFAT32ファイルシステムのドライブを圧縮することはできません。
- ・FAT32ファイルシステムは、このパソコンにインストールされているWindows 95でのみ使えます。



ハードディスクの領域を変更するためには、領域を削除する必要があります。領域を削除すると、購入後にセットアップしたシステムやアプリケーション、データはすべて削除されます。大切なデータやファイルは、必ず領域を削除する前にフロッピーディスクなどの別の媒体に保存してください。

現在の状態を確認する

どちらのファイルシステムにするかは、ハードディスクの領域を作成するときに選べます。

ご購入時の状態では、次のように作成されています。

VS35/3、VS30/3、VM30/3のとき

Cドライブ 2Gバイト FAT16ファイルシステム

Dドライブ 2Gバイト FAT32ファイルシステム

VC23/3、VE23/35C、VE23/35D、VE26/3のとき

Cドライブ 2Gバイト FAT16ファイルシステム

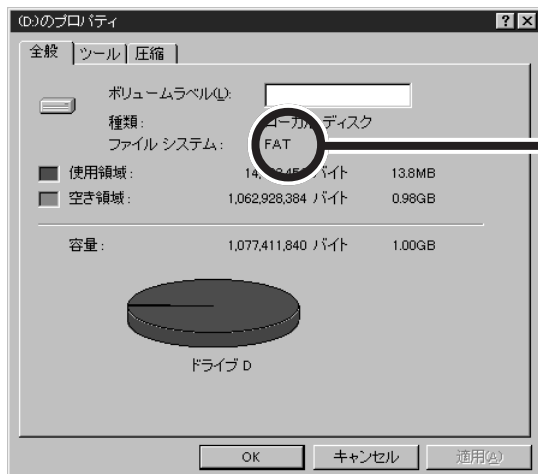
Dドライブ 1Gバイト FAT32ファイルシステム

VE23/35A、VE23/3ZAのとき

Cドライブ 2Gバイト FAT16ファイルシステム

現在の状態は、次の操作で確認できます。

- 1 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
- 2 情報を表示したいドライブのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。



FAT32 ファイルシステムのドライブは、ここに「FAT32」と表示されます。

FAT32 ファイルシステムの設定方法

- 1 パソコンを起動して、「スタート」ボタンをクリックして、「Windows の終了」をクリックします。
- 2 「MS-DOSモードで再起動する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。
MS-DOSモードの画面になります。
- 3 次の順にキーボードのキーを押します。

【F】【D】【I】【S】【K】【スペース】【/】【X】【Enter】

ハードディスクの容量が512MBより大きいときは、次のように大容量ディスクのサポートを行うかどうかを確認するメッセージが表示されます。

512 MB以上のディスクがあります。このバージョンのWindowsでは、大容量のディスクのサポートが強化され、ディスク領域を有効に使えるようになりました。2 GB以上のドライブを1つのドライブとしてフォーマットできます。

重要：大容量ディスクのサポートを使用可能にして、このディスクに新しいドライブを作成した場合、ほかのオペレーティング システムを使ってこの新しいドライブにアクセスすることはできません。(Windows 95とWindows NTの特定のバージョン、以前のバージョンのWindowsとMS-DOSを含む)。また、FAT32ファイルシステム用に設計されていないディスクユーティリティは、正常に動作しません。このディスクでほかのオペレーティングシステムや以前のディスクユーティリティにアクセスする必要がある場合、大容量ドライブのサポートは使用しないでください。

大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか (Y/N).....? [N]

チェック!!

512M バイト以下の領域を FAT32 にすることはできません。
基本 MS-DOS 領域(Cドライブ)を FAT32 にすることはできません。

「Y」と入力して【Enter】を押してから領域を作成すると、その領域にはFAT32ファイルシステムが適用されます。

作成した領域のサイズが512MB以下のときは、自動的にFAT16が適用されます。

「FDISK」で領域を作成した後、Windows 95 を再起動してドライブをフォーマットすると、作成した領域を使えるようになります。



ドライブのフォーマットについて
『拡張の手引き』

FDISK コマンドで領域を作成するときの注意

FDISKコマンドで拡張MS-DOS領域や論理MS-DOSドライブを作成するときは、必ず次のように操作してください。

● 拡張MS-DOS領域と論理MS-DOSドライブの両方を作成するとき

拡張MS-DOS領域と論理MS-DOSドライブの両方を作成するときは、拡張MS-DOS領域を残したり、拡張MS-DOS領域を作成した後、作業を途中で中止したり、再起動したりしないでください。

必ず、次の手順にしたがってください。まず、拡張MS-DOS領域を作成し、続けて、拡張MS-DOS領域がなくなるまで論理MS-DOSドライブを作成してください。

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
- 3 「MS-DOSモードで再起動する」の左の  をクリックして  にして、「OK」ボタンをクリックします。
MS-DOSモードの画面になります。
- 4 キーボードのキーを次の順に押します。
【F】**【D】** **【I】** **【S】** **【K】** **【スペース】** / **【X】** **【Enter】**
FDISKの画面が表示されます。
- 5 論理MS-DOSドライブを削除します(すでに論理MS-DOSドライブがあるとき)。
- 6 拡張MS-DOS領域を削除します(すでに拡張MS-DOSドライブがあるとき)。
- 7 拡張MS-DOS領域を作成します。
- 8 論理MS-DOSドライブを作成します。
このとき、必ず拡張MS-DOS領域をすべて論理MS-DOSドライブとして作成してください。
- 9 キーボードの【Esc】キーを押します。
FDISKが終了します。



拡張MS-DOS領域を作成した後、いったんFDISKコマンドを終了してから、再度FDISKコマンドを起動して論理MS-DOSドライブを作成すると、領域の作成がうまくいかず、フォーマットした後、そのドライブをスキャンディスクするとエラーメッセージが表示されるようになります。エラーメッセージが表示されたときは、手順の最初から行ってください。



すでに作成済みの拡張MS-DOS領域だけがある場合でも、いったん拡張MS-DOS領域を削除してください。拡張MS-DOS領域はそのままにして、論理MS-DOSドライブを作成することはできません。

● **拡張MS-DOS領域内に複数の論理MS-DOSドライブがあって、一部の論理MS-DOSドライブだけ作成し直したいとき**

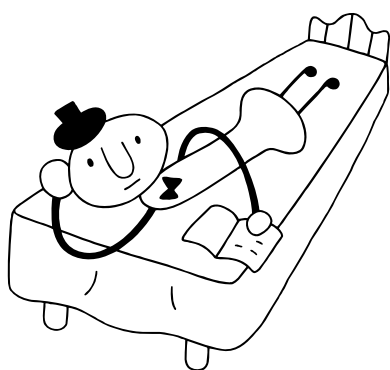
次の手順にしたがって、最後の論理MS-DOSドライブを作成するときに、表示されている作成可能サイズよりも10MB程度少ないサイズを指定して論理MS-DOSドライブを作成してください。

- 1** パソコンの電源を入れます。
- 2** 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
- 3** 「MS-DOSモードで再起動する」の左の  をクリックして  にして、「OK」ボタンをクリックします。
MS-DOSモードの画面になります。
- 4** キーボードのキーを次の順に押します。
【F】【D】【I】【S】【K】【スペース】/【X】【Enter】
FDISKの画面が表示されます。
- 5** 論理MS-DOSドライブを削除します。
- 6** 論理MS-DOSドライブを作成します。
このとき、最後に作成する論理MS-DOSドライブのサイズを、作成可能領域として表示されているサイズよりも10MB小さいサイズを指定してください。
- 7** キーボードの【Esc】キーを押します。
FDISKが終了します。

メモ

FDISKコマンドで表示される作成可能な論理MS-DOSドライブのサイズは、実際よりも大きな値になっています。そのまま作成すると実際には存在しないディスク領域で作成されてしまいます。フォーマットした後、この領域にスキャンディスクを実行するとエラーが発生します。エラーメッセージが表示されたときは、左の手順5の「論理MS-DOSドライブを削除します。」から操作し直してください。

索引



記号・数字

_(アンダースコア、アンダーバー)	60
(チルダ、ニョロ)	60
0発信	73, 84, 92
2000年問題	135
4線式	96

英字

ATOK11	61
CD-ROM	109, 114
CyberTrio-NX	6, 26
DVD-ROM	114
DISKCOPYコマンド	105
FAT16	183
FAT32	183
FAX	95
- モデムボード	72, 83, 92, 95
- の自動受信	95
FAX-NX	95
FDISKオプション	167
HTML形式	85
Internet Explorer	72
Invalid system disk	18
ISDNターミナルアダプタ	80
Microsoft Windows 95 Startup Menu ..	17
Microsoft Exchange	86
MIME形式	88
MS-DOSプロンプト	34, 105
MS-DOSモード	113
MS-IME 97	63
MS-IME 98	62
Non-system disk or disk error	19
Operating System not found	19
Outlook Express	85
Quick Time for Windows	125
Readmeファイル	3
Safe mode	17
TELFAX-NX	95
Timer-NX	131
UUENCODE形式	88
Windows 3.1対応ソフト	126
Windows 95	17

Windows 95起動ディスク	137
Windows NT 4.0	136
Windowsキー	30

あ行

圧縮ツール	88
アドバンスモード	6, 26
アプリケーション	120
アンダースコア	60
アンダーバー	60
印刷	100
インストール	118, 124
インターネット	71
ウィンドウ	34
大文字	59
お手入れ	140
音飛び	111
音量	50
音量インジケータ	50

か行

改造	144
拡張MS-DOS領域	163
拡張子	48, 69
カスタム再セットアップ	162
画面	28
- が表示されない	15
- がゆれる	29
- を印刷する	135
漢字	60
漢字辞典	63
キーボード - のクリーニング	141
記号	61
基本MS-DOS領域	163
クリーニングディスク	140
高解像度	42
ごみ箱	106
小文字	59
コントロールパネル	5

さ行

再インストール	148
再セットアップ	148
サスペンド	129
雑音	136
時刻	133
自動起動	110
自動受信機能	95
自動発着機能	94
シャットダウン	18
周辺機器	116
使用許諾契約書	154
譲渡	144
消耗品	143
消耗部品	143
シリアルコネクタ	119
スーパーバイザーパスワード	21
スキャンディスク	4
スタートボタン	30
砂時計	58
スピーカ	51
スリープボタン	29
スリープランプ	29
セットアップ	12
接続	11

た行

ダブルクリック	56
チャンネル1	116
チャンネル2	119
チルダ	60
データの送受信	84
ディスクコピー	105
ディスプレイ	28, 143
- にも何も表示されない	15
- のクリーニング	141
- の種類	41
- の種類が指定されていません	41
- の省電力機能	40
- の電源ランプ	15
デガウス	28
手書き文字入力	62, 63
デバイスマネージャ	6

電子メール	82
電源	15, 20
- の切りかた	23
電源ケーブル	
- のクリーニング	141
添付品	11
添付ファイル	88
テンポラリファイル	107
電話	78, 96
トーン	73
ドライブ番号	112, 114
トラブルチェックシート	8, 9

な行

日本語入力システム	61
ニョロ	60

は行

バーチャファイター2	125
ハードウェアの検出	13
ハードディスク	106
- の領域	163
廃棄	144
パスワード	21
パソコン	
- のクリーニング	141
パソコン通信	91
パソコン本体	
- の電源ランプ	16
バックアップ	150
パラレルコネクタ	116
パルス	73
日付	133
表示色	124
標準再セットアップ	150
ひらがな	60
ファイル	46
ファイル保存	68
ファイル名	
長い -	47, 70
フォーマット	104, 176, 181
フォルダ	46
フリーズ	3, 126

プリンタケーブル	101
プリンタインターフェイス変換アダプタ	101
プリンタドライバ	101
フロッピーディスク	68, 102, 143
- の修復	104
フロッピーディスクドライブ	
- のクリーニング	141
文豪	63
ベーシックモード	6, 26
補修用性能部品	143

ま行

マウス	55
- のクリーニング	141
マウスポインタ	31, 36
メモリ	
- の容量	8
文字	
- がおかしい	84, 94
- コード表	61
- の入力	58
- の入力速度	64
- 化け	85, 100
モジュラーケーブル	71

や行

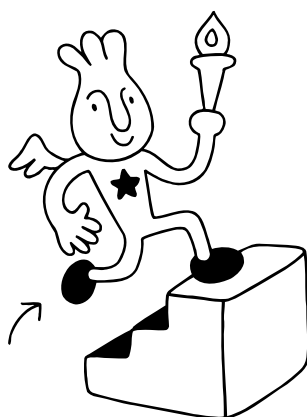
ユーザー情報	14
ユーザーパスワード	21
郵便番号7桁辞書	64

ら行

ライトプロテクト	68
ランチ-NX	32, 33
領域作成	108, 170
レジューム	129
論理MS-DOSドライブ	163

ビギナーのためのパソコン用語集

初心者がつまずきやすいパソコン用語を集めました。新しいことをおぼえるためには、やっぱり少しは新しい言葉が必要です。「専門用語が多くてわからない」とあきらめてしまう前に、ここを見てください。もちろん、ここにのっている言葉を全部おぼえる必要はありません。わからない言葉があったときにだけ見てください。



エージーピー
AGPスロット Accelerated Graphics Port slot

スロットとは拡張ボードをいれるための場所。
AGPとはCPUとビデオチップを接続するために作られた新しいインターフェイス規格。ビデオなどのデータ処理性能を高速化できる。

エートック
ATOK

ジャストシステム社の日本語入力ソフト。一太郎に付属している。

ATOK11のツールバー



参考 → 『STEP2 入門』の「PART4 キーボードに慣れよう(一太郎編)」

関連する用語 >>> 日本語入力システム、一太郎

ビービーエス
bps bits per second

モデムなどのデータ転送速度を表す単位で、1秒間に転送できるビット数のこと。

参考 → 『インターネット入門』PART3の「アクセスポイントを選ぶ」

シーディーアール
CD-R CD-Recordable

一度だけ書き込めるCD-ROM。容量は最大650Mバイト。

参考 → 『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」

シーディーロム
CD-ROM Compact Disc-Read Only Memory

パソコンで見るための情報がはいっているディスク。見た目は音楽用のCDと同じ。

参考 → 『STEP2 入門』PART9の「ハードの話」、PART10の「CD-ROMの扱い方」、『困ったときのQ&A』PART1の「CD-ROMを使っていたら...」

関連する用語 >>> CD-R、DVD-ROM

シーピーユー
CPU Central Processing Unit

パソコン本体の中に入っている部品のひとつで、パソコンの頭脳ともいえる重要な部分。パソコンの処理の速さはCPUに左右される。

参考 → 『STEP3 活用』PART5の「コントロールパネルを活用する」

関連する用語 >>> Pentium

ディーバイディーロム
DVD-ROM Digital Versatile Disc-Read Only Memory

CD-ROMと似た形だが、記憶容量は片面(一層記憶)に4.7GバイトとCD-ROMよりはるかに大きいので、画像、音声データなどを入れて販売、配布されることが多い。「ROM」は、読み込み専用で書き込みはできないという意味。

参考 → 『困ったときのQ&A』PART1の「DVD-ROMまたはDVD VIDEOディスクを使っていたら...」

ディーバイディービデオ
DVD VIDEO ディスク Digital Versatile Disc Video Disc

DVD-ROMに画像、音声データなどを収録したもの。片面4.7Gバイトの場合、133分の高品位な映像や音声を再生できる。

イー
Eメール Electronic mail → **電子メール**

ギガ
Gバイト Giga Byte

データの量を表す単位。Mバイトの千倍。ハードディスクの容量を示すときなどに使われる。GBと書くこともある。

参考 → 『STEP3 活用』PART4の「ファイルの大きさを見る」

関連する用語 >>> バイト、Kバイト、Mバイト

アイトリプルイー
IEEE1394 Institute of Electrical and Electronics Engineers

パソコンと周辺機器を結ぶインターフェイス規格。パソコンの電源を入れたままで接続できるホット・プラグ・インをサポートするなど、新時代のインターフェイスとして期待されている。

アイオー
I/O Input/Output

データの入力と出力のこと。データのやりとり。入出力。

関連する用語≫ 入力、出力

アイエスディーエヌ
ISDN Integrated Services Digital Network

電話やファクシミリ、データ通信などの情報通信を統合し、1つの通信網で接続できるようにしたもの。従来の回線からISDNにするとときは、NTTに回線の工事をしてもらう必要がある。

参考 → 『拡張の手引き』PART2の「ISDNターミナルアダプタ」

キロ
Kバイト Kilo Byte

データの量を表す単位。バイトの千倍。KBと書くこともある。

参考 → 『STEP3 活用』PART4の「ファイルの大きさを見る」

関連する用語≫ バイト、Mバイト、Gバイト

メガ
Mバイト Mega Byte

データの量を表す単位。Kバイトの千倍。「バイト」の100万倍。MBと書くこともある。1.44MBはフロッピーディスク1枚分。

参考 → 『STEP3 活用』PART4の「ファイルの大きさを見る」

関連する用語≫ バイト、Kバイト、Gバイト

ミディ
MIDI Musical Instruments Digital Interface

パソコンや電子楽器で音楽の情報をやりとりするための規格。通信カラオケなどで使われている。

参考 → 『困ったときのQ&A』PART1の「音がおかしい...」

エムオー
MO Magneto-Optical

光磁気ディスク。レーザー光と磁気を使って読み込み、書き込みができるディスク。容量は128Mバイト、230Mバイト、640Mバイトのものがある。

参考 → 『拡張の手引き』の「SCSIインタフェース対応機器を使う」、『STEP2 入門』PART10の「周辺機器で可能性は無限大」

エムエスDOS
MS-DOS プロンプト Microsoft Disk Operating System prompt

MS-DOSのコマンドを受け付けられる状態を表す「C:>」という記号。「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」の「MS-DOSプロンプト」をクリックすると表示される。画面の左端にあり、カーソルが点滅している。

MS-DOSプロンプトのウィンドウ



参考 → 『リファレンス』付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」

エムエス アイエムイー
MS-IME Microsoft Input Method Editor

マイクロソフト社の日本語入力ソフト。Windows 95についているMS-IME 97は、MS-IMEの97年版。Word 98についているMS-IME 98は98年版。

MS-IME98のツールバー



参考 → 『STEP2 入門』の「PART6 キーボードに慣れよう(Word編)」、『困ったときのQ&A』PART1の「文字を入力しようとしたら...」

関連する用語≫ 日本語入力システム、Word

オーエス
OS Operating System

パソコンを動かすためになくてはならない土台となるソフト。基本ソフトともいう。

参考 → 『STEP2 入門』PART9の「ソフトの話」

関連する用語 >>> Windows

ピーシーアイ
PCIスロット Peripheral Component Interconnect slot

スロットとは拡張ボードを入れるための場所。PCIスロットはPCIバスという規格の拡張ボードを入れる場所。

参考 → 拡張の手引き』の「PCIボードを使う」、『リファレンス』付録の「本体の各部の名称」

ピーシー
PCカード Personal Computer card

おもに、ノート型パソコンに機能を追加するためのカード状の周辺機器。

ペンティアム
Pentium

米Intel社が開発したCPU。MMX PentiumやPentium IIなどがある。

関連する用語 >>> CPU

ラム
RAM Random Access Memory → メモリ

リードミー
Readmeファイル Readme File

「私を読んで」という名前が示すとおり、あなたに読んでほしい、ソフトウェアの注意書きなどが書かれたファイル。

参考 → 『困ったときのQ&A』PART1の「トラブルを解決するには」

関連する用語 >>> ファイル

スカジー
SCSI Small Computer System Interface

ハードディスクやCD-ROMドライブ、MOドライブ、スキャナなどを数珠つなぎに接続する規格。

参考 → 『拡張の手引き』の「SCSIインタフェース対応機器を使う」

ティーシービーアイビー
TCP/IP Transmission Control Protocol/Internet Protocol

データをやりとりするための約束事。インターネットやネットワークではこの約束にしたがってデータがやりとりされる。

関連する用語 >>> インターネット

トウェイン
TWAIN Technology Without Any Interested Name

スキャナやデジカメで画像をパソコンに取り込むための規格。TWAIN対応機器から画像を取り込めるグラフィックソフトも多い。

参考 → 『拡張の手引き』PART2の「USB対応機器のご紹介」

ユーアールエル
URL Uniform Resource Locator

インターネットのホームページのありかを示す。「http://www.」ではじまることが多い。「.jp」で終わるのは日本のサーバにあるホームページ。

Internet Explorerでは、ここにURLを指定する



参考 → 『インターネット入門』PART2の「もう少しインターネットしてみよう」

関連する用語 >>> ホームページ、インターネット

ユーエスビー
USB Universal Serial Bus

パソコンと周辺機器をつなぐインターフェースのひとつ。USB対応のキーボード、プリンタ、ジョイスティックなどを接続できる。

参考 → 『拡張の手引き』PART2の「USBって何？」

ウィンドウズ
Windows

マイクロソフト社が開発したOS。このパソコンに入っているWindows 95は、Windowsの95年版。

参考 → 『STEP2 入門』PART9の「ソフトの話」、『STEP3 活用』付録の「アクティブデスクトップの設定を変える」

関連する用語 >>> OS

ワード Word

代表的なワープロソフトのひとつ。マイクロソフト社の製品。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』の「PART6 キーボードに慣れよう(Word編)」

関連する用語≫ MS-IME、ワープロソフト

アイコン icon

ファイルやソフトのことを表す小さい絵、マーク。パソコンの画面に表示される。



マイコンピュータのアイコン



ごみ箱のアイコン

☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART1の「デスクトップってなに？」

アウトプット output → 出力

アクセス access

データを記憶している記憶媒体からデータを読み書きすること。インターネットに接続する場合も「アクセスする」という。

アップロード upload

インターネットやパソコン通信などの通信手段を使って、相手にデータを送ること。

アプリケーション application

ワープロや表計算などのように決まった目的のために使われるソフト。アプリケーションソフト。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ソフトの話」
『困ったときのQ&A』PART1の「アプリケーションを使っていたら...」

イジェクトボタン eject button

フロッピーディスクなどをドライブから取り出すためのボタン。

☞ 参照 → 『リファレンス』付録の「本体の各部の名称」

一太郎

代表的なワープロソフトのひとつ。ジャストシステム社の製品。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』の「PART4 キーボードに慣れよう(一太郎編)」

関連する用語≫ ATOK、ワープロソフト

イメージスキャナ image scanner → スキャナ

印刷 print

パソコンからプリンタを使って紙に出力すること。プリント。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「文書を印刷する」
『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」

関連する用語≫ プリンタ

インストール install

パソコン用のプログラムを本体に入れて、使えるようにする作業のこと。「セットアップ」もほぼ同じ意味の言葉。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART10の「市販ソフトを利用する」

関連する用語≫ セットアップ

インターネット Internet

世界的な通信網。自分のパソコンを、モデムと電話回線を使ってインターネットにつなぐと、ホームページをみたり、電子メールを送ったりできる。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART10の「情報収集のしかた」
『インターネット入門』の「PART1 今日からあなたもインターネット」

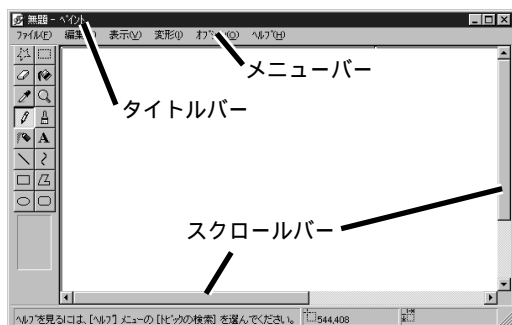
インプット input → 入力

ウィザード wizard

画面の指示に従って順番にインストールなどの作業を進めていくしくみ。順番にやっていると確実に作業を完了できるので安心。

ウィンドウ window

ディスプレイ上に表示される複数の窓。窓にたとえてウィンドウと呼ばれる。ディスプレイにいくつも広げることによって同時に作業ができる。



ペイントのウィンドウ

参考 → 『STEP2 入門』PART3の「ペイントを始める」

オプション option

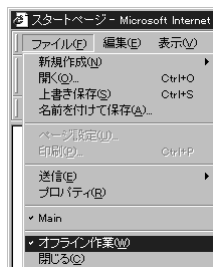
その製品とあわせて使うことができる別売りのもの。

参考 → 『困ったときのQ&A』PART1の「周辺機器を取り付けようとしたら...」

関連する用語>>> 周辺機器

オフラインモード offline mode

インターネットエクスプローラなどの、「ファイル」メニューの「オフライン状態」にチェックがついた状態。まちがって、インターネットに接続しないと得られない情報を選んでも、接続するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されるので安心。



「ファイル」メニューの「オフライン状態」にチェックがついた状態をオフラインモードという

関連する用語>>> インターネット

オンラインサインアップ online sign-up

プロバイダやパソコン通信サービスに入会する方法のひとつ。仮のIDを使って電話回線からアクセスし入会手続きをする。

参考 → 『インターネット入門』PART3の「BIGLOBEの入会手続きを行う」

関連する用語>>> プロバイダ

カーソル cursor

文字や図形を入力、表示する位置を示すもの。点滅する「I」印など。文字や図形を入力すると、ここから文字や図形が入っていく。

参考 → 『STEP2 入門』PART4、PART6の「ひらがなを打つ」

関連する用語>>> マウスポインタ

解像度 resolution

ディスプレイでは画面の縦と横にどれだけの光の点を表示できるかを示す。一般に解像度を上げると、画面上のものが細かく小さく表示される。プリンタでは、1インチの幅にいくつの点を印刷できるかを示す。

参考 → 『STEP3 活用』PART5の「画面の設定を変える」

拡張子 extension

そのファイルがどのアプリケーションで作られたかなどを表すもので、ファイル名の「.」以降の3文字のこと。「txt」、「jtd」、「doc」、「exe」など。購入時の状態では、画面に表示されない。

参考 → 『困ったときのQ&A』PART1の「ファイル、フォルダがおかしい...」

関連する用語>>> ファイル

かな入力

キーボード上のかなを使って文字を入力すること。「は」「な」「ひ」「ふ」とキーを押すと「はなび」と入力される。ローマ字を使って入力する方法は「ローマ字入力」という。

参考 → 『STEP2 入門』PART4、PART6の「文字の入れ方を」決める

関連する用語≫≫ ローマ字入力

キーボード keyboard

キーが並んだ周辺機器。キーを押すと文字や数字が入力される。

参考 → 『STEP2 入門』の「PART4 キーボードに慣れよう(一太郎編)」、PART6 キーボードに慣れよう(Word編)」

基本ソフト → OS

起動する start up

パソコンやソフトウェアを使える状態にすること。パソコン本体を起動するには、電源スイッチを押す。ソフトウェアを起動するにはスタートメニューのプログラムなどを使う。「立ち上げる」ともいう。

参考 → 『STEP2 入門』の「PART1 電源の入れ方と切り方を覚えよう」、PART2の「Cyber Coach-NXを始める」

クリック click



マウスのボタンを一度押してすぐに離すこと。普通は左のボタンを押す。

参考 → 『STEP1 接続と準備』PART3の「名前を打ち込む」、『STEP2 入門』の「PART2 マウスに慣れよう」

関連する用語≫≫ マウス、ダブルクリック、右クリック

ケーブル cable

パソコンなどのコンピュータとその他の周辺機器をつなげるためのコード。用途によっていろいろある。

参考 → 『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」

検索 retrieve, search

特定のデータを探すこと。短い単語をキーワードとして入力したり、そのデータの日時を入力したりして検索する。

参考 → 『STEP3 活用』PART3の「ファイルを探す」

コネクタ connector

ケーブルの差し込み口。形はいろいろある。

参考 → 『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」

関連する用語≫≫ ケーブル

コピー copy

もう一つ同じものを作ること。元を消して、別のところに同じものを作る場合は「移動」という。

参考 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「文章を編集する」、『STEP3 活用』PART3の「ファイルをコピーする」

ごみ箱 trash box

不要なファイルやアプリケーションを捨てる場所。デスクトップの左側にある。ここに捨てても、「ごみ箱を空にする」を選ぶか、ごみ箱の容量を超えないかぎりいつでも元に戻せる。



ごみ箱のアイコン

ごみ箱

参考 → 『STEP3 活用』PART1の「デスクトップってなに?」、PART3の「いらないファイルはごみ箱へ」

コンピュータウイルス computer virus

プログラムに感染してパソコンに悪い症状をもたらすもの。種類によってその症状は様々だが、ハードディスクを破壊するような悪質なものもある。定期的に検査をすればほとんど防げる。

☞ 参照 → 『インターネット入門』の「インターネットに役立つアプリケーション」

『リファレンス』PART1の「ウィルスの検査と駆除 VirusScan for Windows95」

サーバ server

ネットワークの中で多くのパソコンをとりまとめる核となるコンピュータのこと。プロバイダのコンピュータなどがこれにあたる。このサーバを連携させたネットワークがインターネット。

☞ 関連する用語 ☞ ネットワーク、インターネット

サインアップ sign-up → オンラインサインアップ

サスペンド suspend

パソコンを使わないときに、作業中の状態のまま、ディスプレイを消すなどして電力を節約する機能。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART1の「一時的に画面を暗くする(サスペンド)」

☞ 関連する用語 ☞ レジューム

システム system

組織的なひとまとまりの機構。パソコン本体や周辺機器、ソフトウェアなど、接続されているすべてをいうこともあるし、日本語入力システムなどのように、特定の目的のための機構をいうこともある。

実行 execute

アプリケーションなどのプログラム(ソフト)を起動したり、そのプログラムが持っている機能(コマンド)を動かせたりすること。

シャットダウン shutdown

システムを終了させること。

☞ 参照 → 『困ったときのQ&A』PART1の「電源を入れたが...」

周辺機器 peripheral

パソコン本体に接続して使う、パソコン本体以外の機械のこと。ディスプレイ、プリンタ、スキャナ、ジョイスティックなどがある。デバイスともいう。

☞ 参照 → 『拡張の手引き』

出力 output

パソコンなどの機械がデータを外に出すこと。アウトプット。パソコンはデータをプリンタに出力し、プリンタは紙に印刷して出力する。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「文書を印刷する」

☞ 関連する用語 ☞ 入力、印刷

書体 font

→ フォント

ショートカットアイコン short-cut icon

よく使うアプリケーションなどをすぐに関けるように、デスクトップに置いておくアイコン。

☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART3の「ショートカットを作ろう」

☞ 関連する用語 ☞ アイコン

ジョイスティック joy stick → ブレイスティック

シリアルポート serial port

ターミナルアダプタやモデムなどの周辺機器を接続するための接続口(コネクタ)。

☞ 参照 → 『拡張の手引き』の「このパソコンで使える周辺機器」

☞ 関連する用語 ☞ パラレルポート

スキャナ scanner

紙に書いた字や絵、写真などをパソコンに読みとる装置。イメージスキャナ。

スクリーンセーバー screen saver

パソコンをつけたまま放っておいても、表示したままの画像がディスプレイに焼き付かないように、時間がたつと自動的に画面に動く模様を映す機能。

☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART5の「画面の設定を変える」

スクロール scroll

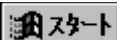
いちどに全体を表示できないような大きな文書や絵をウィンドウに表示しているとき、その文書や絵を上下左右に動かして、見えるようにすること。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART3の「ペイントで簡単に絵を描く」

関連する用語≫≫ ウィンドウ

「スタート」ボタン start button

画面の左下にあるボタンで、ここをクリックすると基本的な操作のメニューが表示される。

 スタートボタン

☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART2の「「スタート」から始めよう」

セーフモード safe mode

パソコンの調子が悪いときに、最低限の機能だけで立ち上げるモード。

☞ 参照 → 『困ったときのQ&A』PART1の「電源を入れたが...」

セットアップ setup

ソフトウェアを使うために最初に1回だけ必要な手続き。名前や製造番号を入れたりする。

☞ 参照 → 『STEP1 接続と準備』PART3の「電源を入れる」

全角文字

縦横比が同じ文字。半角文字に対していう。1文字分のデータ量は2バイト。

Welcome to the NEC GI

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「文書を追加する」

関連する用語≫≫ 半角文字

ソフトウェア software

パソコンなどの有形な装置をハードウェアというが、それに対して無形の情報のことをいう。アプリケーションやOS、ユーティリティなど。略して「ソフト」ともいう。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ソフトの話」

ターミネータ terminator

SCSI機器を数珠つなぎにつなげたときにいちばん端に取り付けなければいけない装置。SCSI機器がターミネータを内蔵しているときは必要ない。その機器の設定を変えればいい。

☞ 参照 → 『拡張の手引き』の「SCSIインターフェイスについて」

関連する用語≫≫ SCSI

ダイアログボックス dialog box

特定の情報を表示したり、入力を促したりするウィンドウ。パソコンからあなたへの、回答欄つきの問いかけである。



「検索」のダイアログボックス

タイトルバー title bar

ウィンドウ上部のアプリケーション名やファイル名を表示する部分。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART3の「複数のウィンドウを扱う」

関連する用語≫≫ ウィンドウ

ダイヤルアップ接続 dial up connection

電話回線を使ってインターネットに接続すること。ダイヤルアップIP接続ともいう。

☞ 参照 → 『インターネット入門』PART2の「インターネットを今すぐ体験」

関連する用語≫≫ インターネット

ダウンロード download

インターネットやパソコン通信などから、ファイルや画像などをパソコンに持ってくること。

☞ 参照 → 『インターネット入門』PART4の「見ているページを保存する」

関連する用語≫≫ アップロード

タスクバー task bar

デスクトップ最下部の帯。スタートボタンなどがある。



☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART1の「デスクトップってなに？」

関連する用語≫≫ デスクトップ

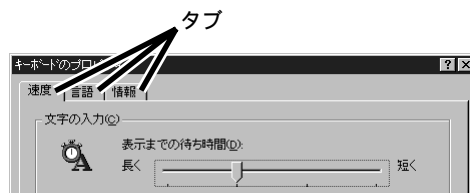
立ち上げる start up → 起動する

タブ tab

カーソルを一度に一定の位置まで移動させる機能。文書の行の頭を揃えたりするときに使う。

☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART5の「画面の設定を変える」

ウィンドウの中に何枚かのシートが重なっているときに、その上部にとびだしているタイトル部分。



ダブルクリック double click



マウスの左ボタンを素早く2回続けて押すこと。アプリケーションやファイルを開くときなどに使う。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART2の「マウス練習の進め方」

関連する用語≫≫ クリック

タワー型パソコン

縦長に置くパソコンのこと。デスクトップ型パソコンと区別してこういう。

関連する用語≫≫ デスクトップ型パソコン、ミニタワー型パソコン

ディスプレイ display

画面を表示する機械。テレビと似ているが、テレビとは異なる。ブラウン管を使ったCRTディスプレイや液晶を使った液晶ディスプレイなどがある。モニターともいう。

☞ 参照 → 『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」
☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ハードの話」

ディレクトリ directory → フォルダ

データ data

特定の意味を持つさまざまな情報のこと。

📖 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ソフトの話」

テキスト形式 text format

ファイルの保存形式のひとつ。この形式で保存すれば、その文書を作ったワープロソフト以外のワープロソフトや表計算ソフトで編集することができる。ただし、文字だけからなる情報なので、文字飾りや絵、写真などは保存されない。テキスト形式のファイルをテキストファイルという。

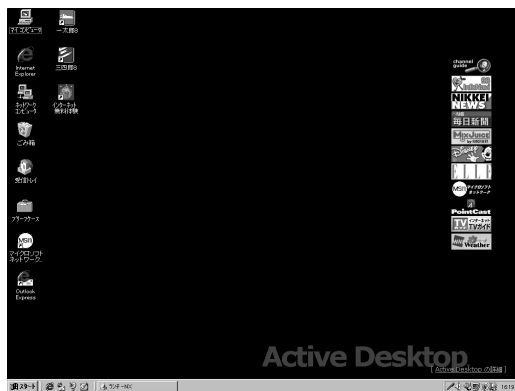
関連する用語>>> バイナリファイル

デジタルビデオカメラ digital video camera

デジタル方式で動画、音声を記録するビデオカメラ。

デスクトップ desktop

パソコンの画面。机に見立ててこう呼ばれる。この机の上にいるんな文書をひろげて仕事をする。



デスクトップ

📖 参照 → 『STEP3 活用』PART1の「デスクトップってなに？」付録の「アクティブデスクトップの設定を変える」

デスクトップ型パソコン

机の上に据え置きにして使う横長の形のパソコンのこと。タワー型、ノート型と区別してこういう。

関連する用語>>> ミニタワー型パソコン

デバイス device

→ 周辺機器

デフォルト default

購入時やインストール直後の何も設定変更していない状態の設定値。初期設定ともいう。

電子メール electronic mail

インターネットやパソコン通信を使った手紙。Eメールともいう。

📖 参照 → 『インターネット入門』

ドライバ driver

周辺機器を使うために必要なソフトウェア。プリンタを使うためのドライバはプリンタドライバ。

📖 参照 → 『拡張の手引き』PART5の「ドライバについて」

関連する用語>>> 周辺機器

ドライブ drive

フロッピーディスクやCD-ROMを入れて読み書きする装置。ハードディスクドライブにはハードディスクが入っている。

📖 参照 → 『STEP3 活用』PART1の「パソコンの中はどうなっているの？」

関連する用語>>> ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROM、CD-R、DVD-ROM

ドラッグ、ドラッグ&ドロップ drag & drop

マウスの左ボタンを押したまま、マウスを動かし、どこかで離すこと。ファイルやアイコンを移動するときなどに使う。

📖 参照 → 『STEP2 入門』PART2の「マウス練習の進め方」『STEP3 活用』PART3の「ファイルを移動する」

関連する用語>>> マウス

日本語入カシステム

キーボードで入力したローマ字やかなを漢字に変換する機能。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』の「PART4 キーボードに慣れよう(一太郎編)」、 「PART6 キーボードに慣れよう(Word編)」、 『STEP3 活用』PART2の「ファイルやフォルダの名前を変える」

関連する用語>>> MS-IME、ATOK

入力 input

情報をパソコンなど機械に入れること。キーボードからは文字を入力できる。スキャナからは、画像の情報を入力できる。

関連する用語>>> キーボード、スキャナ

ネットワーク network

いくつかのパソコンなどを通信ケーブルや電話回線などで結び、データのやりとりを行えるようにした通信網のこと。建物の中など、限られたエリアのネットワークはLAN^{ラン}という。

関連する用語>>> インターネット、サーバ

ノート型パソコン notebook computer

小さくて折りたためるタイプのパソコン。軽いので持ち運びに便利。

関連する用語>>> デスクトップ型パソコン

バージョン version

ソフトウェアの改訂を表す数字。Ver.5なら「改訂第5版」のこと。同じアプリケーションで作ったデータでも、バージョンが違っていると読み込めなかったりするので要注意。

ハードウェア hardware

パソコン本体やその他の周辺機器などのこと。無形のソフトウェアに対して、有形のものをこう呼ぶ。略して、「ハード」ともいう。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ハードとソフト?」 「ハードの話」

ハードディスク hard disk

文書や画像などを保管しておくための記憶装置。このパソコンにも内蔵されている。記憶できる容量はいろいろ。増設することもできる。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ハードの話」、 『拡張の手引き』の「PART7 ハードディスクを増設する」

バイト byte

パソコンがデータを処理するための容量の単位。1KB(キロバイト)は1024バイト。

☞ 参照 → 『STEP3 活用』PART4の「ファイルの大きさを見る」

関連する用語>>> Kバイト、Mバイト、Gバイト

バイナリファイル binary file

テキストファイル以外のファイルの形式全般を指す。アプリケーション独自の形式のファイルやOSなどのプログラム、画像ファイルなどがある。

関連する用語>>> テキスト形式

パスワード password

パソコン上のデータや利用環境を他人が使えないようにするための暗証番号。インターネットを利用するときなどに入力する。他人に教えてはいけない。

☞ 参照 → 『インターネット入門』

パソコン通信 personal computer communications

電話回線を通じて別のコンピュータに接続し、情報やデータのやりとりをすること。PC-VANなど。

☞ 参照 → 『リファレンス』PART3の「パソコン通信」

バックアップ backup

ファイルの損失に備えてハードディスクやフロッピーディスクの中のファイルを複製して、データの予備を作っておくこと。

☞ 参照 → 『STEP2 入門』PART9の「パソコン利用の3箇条」、 『困ったときのQ&A』PART3の「購入したときと同じ状態にする」

パラレルポート parallel port

入出力ポートのひとつ。シリアルポートよりも速くデータを転送できるが、長距離には向いていない。

参考 → 『リファレンス』PART6の「BIOSセットアップユーティリティ」

関連する用語≫ ポート

半角文字

横幅が縦の半分しかない文字。英字や数字、記号に半角文字がある。一般に1文字分のデータの容量は1バイト。

Welcome to the NEC Global Web

参考 → 『STEP2 入門』PART5の「文書を追加する」

関連する用語≫ 全角文字

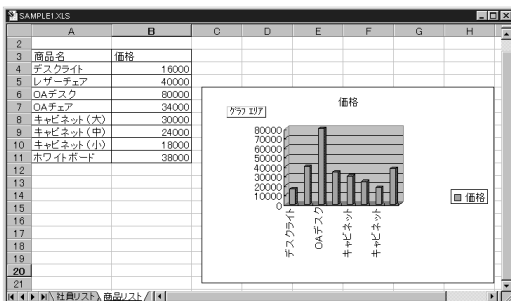
ハングアップ hung up

→ フリーズ

表計算ソフト spreadsheet program

表やグラフを作ったり、計算したりするアプリケーション。見積書・請求書の作成、報告書や企画書など幅広く使える。Excel、三四郎などがある。

Excelの画面



ファイル file

ディスクに記録されたひとまとまりのデータやプログラム。文書や画像など、すべてはファイルとして保存される。

参考 → 『STEP2 入門』のPART4、PART6の「文書を保存する」、『STEP3 活用』の「PART2 ファイルを整理する」、『PART3 ファイルの移動やコピー」

関連する用語≫ フォルダ

ファンクションキー function key

キーボードの上に並び、F1からF12までの12個のキー。

文字を変換するときに使うファンクションキーはおぼえておくと便利。

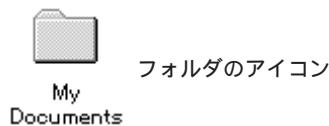
フォーマット format

フロッピーディスクなどを記録できるような状態にすること。「初期化」ともいう。

参考 → 『STEP3 活用』PART4の「フロッピーディスクを買ってくる」、『フロッピーディスクを使う」、『拡張の手引き』PART7の「ハードディスクをフォーマットする」

フォルダ folder

ファイルを入れておくもの。ファイルを整理するために使う。



参考 → 『STEP3 活用』PART1の「ドライブを開いてみよう」、『PART2 ファイルを整理する」、『PART3 ファイルの移動やコピー」

関連する用語≫ ファイル

フォント font

パソコンで使う書体。文字のデザイン。明朝体やゴシック体などがある。

📖 参照 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「文書の体裁を整える」

ブラウザ browser

インターネットのホームページを見るために使うソフト。「Internet Explorer」や「Netscape Navigator」がある。



Internet Explorer
のアイコン

📖 参照 → 『インターネット入門』

🔗 関連する用語 🔗 ホームページ

プラグ&プレイ plug & play

パソコン本体に周辺機器をつなぐと、自動的にその周辺機器を認識して必要な設定をはじめる機構。

📖 参照 → 『拡張の手引き』PART2の「USBの基礎知識」
PART5の「ドライバについて」

フリーズ freeze

パソコンが突然操作できなくなる。マウスやキーボードを操作しても反応しない状態。ハングアップともいう。

📖 参照 → 『困ったときのQ&A』PART1の「トラブルを解決するには」
「アプリケーションを使っていたら...」

フリーソフト free software

開発者が無償で配布するソフトウェア。フリーウェアともいう。インターネットやパソコン通信を通じて公開されることが多い。同じくインターネット、パソコン通信で流通する有償ソフトウェアはシェアウェアという。

ブリーフケース briefs case

2台以上のパソコンの間でデータをやり取りするとき、いつもデータを最新状態に保っておいてくれる特別なフォルダ。



ブリーフケース
のアイコン

🔗 関連する用語 🔗 フォルダ

プリンタ printer

印刷するための機械。印刷のしかたによってインクジェットプリンタ、レーザープリンタなどがある。

📖 参照 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「プリンタを準備する」
PART9の「ハードの話」

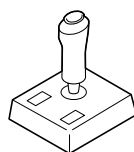
プリンタドライバ printer driver

プリンタで印刷するとき、プリンタを制御するソフトウェア。

📖 参照 → 『拡張の手引き』PART1の「パソコン側の設定」
「困ったときのQ&A」PART1の「印刷しようとしたら...」

🔗 関連する用語 🔗 ドライバ、プリンタ

プレイスティック play stick



ゲームなどで遊ぶときに使う周辺機器。ジョイスティック。

プログラム program

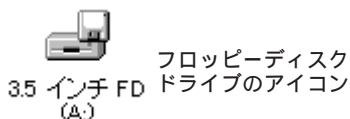
コンピュータを動かすための命令の集まり。パソコンの中にファイルとして保存されていて、メモリに読み込まれて機能する。ソフトウェアとほぼ同じ意味。

📖 参照 → 『STEP3 活用』PART1の「エクスプローラの使いかた」
PART2の「スタート」から始めよう」

🔗 関連する用語 🔗 ソフトウェア

フロッピーディスク floppy disk

記憶媒体でファイルをバックアップしたり持ち運んだりするときに使う。容量は約1.4 Mバイト。CD-ROMと異なり書き込みができる。FDともいう。



参照 → 『STEP2 入門』PART9の「ハードの話」
『STEP3 活用』の「PART4 フロッピー
ディスクを使う」
『リファレンス』PART5
の「フロッピーディスク」

プロバイダ provider

個人のパソコンをインターネットに接続するサービスをしている会社。インターネットを利用するためにはこのプロバイダと契約しなければならない。BIGLOBEなどがある。

参照 → 『インターネット入門』

関連する用語≫≫ インターネット、サーバ

プロパティ property

設定のこと。デスクトップでは、設定を調べたり変えたいものを右クリックして、プロパティを選べると、プロパティの画面が表示される。

参照 → 『STEP3 活用』の「PART5 画面の設定を
変える」

ヘルプ help function

ソフトウェアについて、操作方法や機能について説明してくれる機能。

参照 → 『STEP3 活用』PART5の「ヘルプについて」

ポート port

パソコンと周辺機器を結ぶための接続口。

関連する用語≫≫ シリアルポート、パラレルポート

ホームページ Home Page

インターネット上で見ることができる情報の画面。ホームページを見るにはブラウザが必要。Webページともいう。

参照 → 『インターネット入門』

関連する用語≫≫ ブラウザ

ポイント point

マウスポイント(矢印)をアイコンやファイルなどに合わせること。

参照 → 『STEP2 入門』PART2の「マウス練習の進め方」

関連する用語≫≫ マウスポインタ

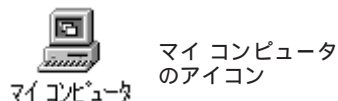
文字の大きさを表す単位。

参照 → 『STEP2 入門』PART5、PART7の「文書の体裁を整える」

関連する用語≫≫ フォント

マイ コンピュータ my computer

このパソコン、つまりあなたのパソコンのことを示すアイコン。デスクトップの左上のこのアイコンを開くと、このパソコンに内蔵されていたり、接続されているドライブのアイコンが並んでいる。

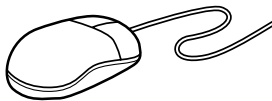


参照 → 『STEP3 活用』の「PART1 デスクトップ
を使ってみよう」
「パソコンの中はどう
なっているの？」

関連する用語≫≫ デスクトップ

マウス mouse

机の上で動かして、パソコンを操作する機械。形がネズミに似ていることからこう名付けられた。



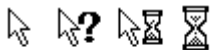
マウス

参考 → 『STEP1 接続と準備』PART3の「名前を打ち込む」、『STEP2 入門』の「PART2 マウスに慣れよう」

関連する用語≫ マウスポインタ

マウスポインタ mouse pointer

画面上でマウスの動きにあわせて動く印。この印をアイコンやファイルに合わせてクリックしたりドラッグしたりして、パソコンに指示を出す。



マウスポインタのいろいろ

参考 → 『STEP1 接続と準備』PART2の「マウスを接続する」、『PART3の「名前を打ち込む」』、『STEP2 入門』の「PART2 マウスに慣れよう」

関連する用語≫ マウス、カーソル

右クリック



マウスの右のボタンを押してすぐ離すこと。プロパティを見るときなどに使う。

参考 → 『STEP2 入門』PART2の「このPARTのまとめ」、『STEP3 活用』PART2の「ファイルやフォルダの名前を変える」

関連する用語≫ クリック、プロパティ

ミニタワー型パソコン

縦長に置くパソコンがタワー型。その小型のものがミニタワー型。

関連する用語≫ タワー型パソコン

メニュー menu

アプリケーションソフトの機能を簡単に選べるように一覧表示したもの。

アプリケーションのウィンドウのタイトルバーの下にはメニューが並んだメニューバーがある。

関連する用語≫ ウィンドウ

メモ帳 memo

ちょっとしたメモをパソコン上に残しておくためのソフトウェア。

メモリ memory

CPUが、作業用に使う記憶装置。たくさんのアプリケーションを同時に使ったり、複雑な作業を行うときは、多くのメモリが必要となる。RAM。

参考 → 『拡張の手引き』の「PART6 メモリを増やす」

モデム modem

インターネットやパソコン通信をするときに必要な、パソコンと電話回線をつなぐための周辺機器。

ユーザー user

パソコンなどの利用者、つまり、あなたのこと。

ユーティリティソフト utility software

パソコンを使いやすくするためのソフトウェア。ツール。

リソース resource

パソコンのメモリやハードディスクの容量など、パソコンを使うときに必要な資源。

参考 → 『拡張の手引き』の「リソースに関する問題」、『リファレンス』PART5の「デバイスマネージャ」

リンク link

ホームページからホームページへのつながり。リンクしてある部分をクリックすると他のホームページに移動することができる。

📖 参照 → 『インターネット入門』

関連する用語 >>> ホームページ

レジューム resume

サスペンドした状態から、サスペンドする前の状態に戻す機能。

📖 参照 → 『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」、『困ったときのQ & A』PART1の「サスペンド/レジューム機能、タイマー機能を使おうとしたら...」

関連する用語 >>> サスペンド

ローマ字入力

キーボード上の英字を使って文字を入力すること。「HANABI」とキーを押すと「はなび」と入力される。かなを使って入力する方法は「かな入力」という。

📖 参照 → 『STEP2 入門』PART4、PART6の「文字の入れ方を決める」

関連する用語 >>> かな入力

ワープロソフト word processor software

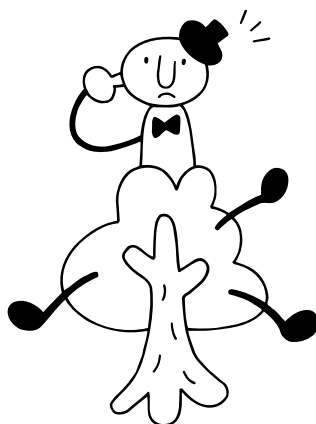
文書を作成するためのソフトウェア。ジャストシステム社製の一太郎やマイクロソフト社製のWordなどがある。

📖 参照 → 『STEP2 入門』の「PART4 キーボードに慣れよう(一太郎編)」、「PART6 キーボードに慣れよう(Word編)」

関連する用語 >>> 一太郎、Word

やりたいこと別総索引

あなたのやりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからないときは、ここで探してください。



ここでは、マニュアルの名前、パソコンのタイプを次のように省略して書いています。

STEP1→『STEP1 接続と準備』	DT→デスクトップタイプ
STEP2→『STEP2 入門』	MT→ミニタワータイプ
STEP3→『STEP3 活用』	CT→コンパクトタイプ
インタ→『インターネット入門』	
拡張→『拡張の手引き』	
Q&A→『困ったときのQ&A』	
リファ→『リファレンス』	

ページ数の左側にDT、MT、CTがあるときは、iiiページをご覧ください。

A-Z

AGPボード

- を取り付ける	拡張	DT	87
----------	----	----	----

BIGLOBE

- に入会したい	インタ	DT/MT	33
		CT	33

CD-ROM

- ドライブを使う	リファ	DT/MT	280
		CT	255
- を使う	STEP2		258
	Q&A		109

CyberCoach-NX

パソコンの基本操作のレッスンをしたい			
	リファ	DT/MT	16
		CT	16

CyberTrio-NX

Windows 95の利用環境を変える			
	リファ	DT/MT	4
		CT	4

CyberWarner-NX

Windows 95の動作を監視する			
	リファ	DT/MT	9
		CT	9

DVD VIDEOディスク

- を使う	STEP2		258
	Q&A		114

Eメール

→電子メール

FAX

- を送る / 受ける(TELFAX-NX)			
	リファ	DT/MT	19
	Q&A		95

- を送る / 受ける(FAX-NX)

	リファ	CT	33
	Q&A		95
FAXモデムボード	リファ	DT/MT	271
		CT	248

FD

→フロッピー - ディスク

Outlook Express

- を使う	インタ	DT/MT	111
		CT	147
	Q&A		82

PC-VAN

	リファ	DT/MT	191
		CT	171

PCIボード

- を取り付ける	拡張	DT	77
		MT	91
		CT	83

SCSI

- 機器を接続する	拡張	DT	69
		MT	83
		CT	75

USB

- 対応機器を接続する			
	拡張	DT	19
		MT	19
		CT	17

VRAM

- を増設する	拡張	DT	91
		CT	89

Word

	リファ	DT/MT	116
		CT	99
- で文章を書く、文書を作る	STEP2		107,139
- を終了する	STEP2		135,164

あ

アイコン

- をダブルクリックしてアプリケーションを起動する
STEP2 17,20

アクセスポイント

- を変更する インタ DT/MT 192
CT 241

アドレス

- 電子メール - をアドレス帳に登録する
インタ DT/MT 129
CT 129,172

アプリケーション

- を起動したい Q&A 120
ランチ-NXから起動する
STEP2 10,25,44,79,108,
141,170
- 「スタート」ボタンから起動する
STEP3 23
- アイコンをダブルクリックして起動する
STEP2 17,20
- を終了する STEP2 40,72,102,135,164,206
- を使う STEP2 222,242
- FAX、電話の -
TELFAX-NX リファ DT/MT 19
Q&A 95
- FAXの -
FAX-NX CT 33
Q&A 95
- 絵を描く - (ペイント)
STEP2 29
STEP3 23

一太郎

- リファ DT/MT 114
CT 97
- で文章を書きたい、文書を作る
STEP2 43,77
- を終了する
STEP2 72,102

移動

- ファイルを - したい STEP3 29

インターネット

- の設定をする インタ DT/MT 33,139
CT 33,183
- に接続する インタ DT/MT 72
CT 72
Q&A 71
- の接続を切る インタ DT/MT 76
CT 76

インターネットエクスプローラを使う

- インタ DT/MT 19,72
CT 19,72

インターネット無料体験したい

- インタ DT/MT 13
CT 13

パソコンを電話回線に接続する

- STEP1 DT 21
MT 28
CT 30

→ ホームページ

→ 電子メール

→ アドレス

→ Outlook Express

→ FAXモデムボード

ウィンドウ

- を大きくする STEP2 39
STEP3 35
- を最大化する STEP2 26
- をスクロールする STEP2 30
STEP3 7
- を移動する STEP2 38
STEP3 35
- を最小化する STEP2 28
- を切り替える STEP2 36
STEP3 35
- を閉じる STEP2 40

ウイルス			
- を検査する	リファレンス		
	DT/MT	12	
	CT	12	

絵			
- を描く(ペイント)			
	STEP2	29	
	STEP3	23	

エクスプローラ			
- でディスクの内容を見る			
	STEP3	11	

オーディオ機器			
- を接続する	拡張	DT	25
		MT	23
		CT	25

お手入れ			
パソコンの - をする Q&A			139

音			
- を大きくする、小さくする			
	STEP2	15	
	リファ	DT/MT	264
		CT	240
	Q&A	50	
マイクロホン、スピーカ			
	STEP1	DT	20
		MT	20,21
		CT	27,28
	リファ	DT/MT	264,268
		CT	240,245

か

解像度			
- を変える	STEP3	76	
	Q&A	45	

表示できる - の確認	リファ	DT/MT	253
		CT	229

壁紙			
- を変える	STEP3	72	

画面			
→ディスプレイ			
→解像度			

キーボード			
- の使い方をおぼえたい			
- 太郎でおぼえる	STEP2	43	
Wordでおぼえる	STEP2	107	
ワードパッドでおぼえる	STEP2	169	
- を使って文字を書く			
→文字を書く			
- を接続する	STEP1	DT	13
		MT	15
		CT	18

起動			
アイコンをダブルクリックして -			
	STEP2	17,20	
アプリケーションを - する			
	Q&A	120	
[スタート] ボタンから -			
	STEP3	23	
ランチNXから -			
	STEP2	10,25,44,79,108,141,170	

グラフィックソフト			
→絵			

クリーニング			
→お手入れ			

検索			
ファイルを探す	STEP3	45	
	Q&A	46	
ホームページを探す	インタ	DT/MT	29
		CT	29

コピー

ファイルを - する	STEP 3	36
文字を - する		
一太郎	STEP 2	91
Word	STEP 2	153

ごみ箱

- 中のファイルやフォルダを元に戻す		
	STEP 3	41
- を空にする	STEP 3	42
いないファイルを - にする		
	STEP 3	40

さ

再セットアップ

- する	Q&A	147
------	-----	-----

サスペンド/レジューム機能

- を設定する	リファ	DT/MT	258
		CT	234
	Q&A		129

終了

Windowsを - する	STEP 1	DT	46
		MT	54
		CT	60
一太郎を - する	STEP 2		72,102
Wordを - する	STEP 2		135,164
ワードパッドを - する			
	STEP 2		206
ペイントを - したい	STEP 2		40

ショートカット

- を作る	Q&A	123
-------	-----	-----

スキャンディスク

ハードディスクを点検し修復する		
	Q&A	4
	リファ	DT/MT
		CT
		244
		222

スクリーンセーバー

- を使う	STEP 3	74
-------	--------	----

[スタート]ボタン

- からアプリケーションを起動する		
	STEP 3	23

スピーカ

	リファ	DT/MT	264
		CT	240
- を接続する	STEP 1	MT	21
		CT	28

接続(増設)

周辺機器を - する	拡張	DT	X
		MT	X
		CT	X
プリンタを - する	STEP 2		78,140,204
	Q&A		100

清掃・掃除

→お手入れ

増設

→接続

ソフト

→アプリケーション

た

タイマー

- で電源を切る		
- でアプリケーションを起動する(Timer-NX)		
	リファ	DT/MT
		CT
		43
		49
	Q&A	131,132

ディスク

- の中身を見る		
エクスプローラから - を見る		
STEP3	11	
マイコンピュータから - を見る		
STEP3	8	
→フロッピーディスク		
→ハードディスク		
→CD-ROM		
→DVD VIDEOディスク		

ディスプレイ

- の解像度を変える	STEP3	76
Q&A		45
アイコンや文字を大きくする		
解像度を小さくする	STEP3	76
Q&A		45
色数を変える	STEP3	78
画面をもっと広くする		
解像度を大きくする	STEP3	76
Q&A		45

デスクトップ

- にあるものの名前		
STEP3	2	
背景(壁紙)を変える	STEP3	72
スクリーンセーバーを使う		
STEP3	74	

電源

- ランプ、- スイッチ		
STEP2	5	
すぐに - がはいるようにする		
→サスペンド/レジューム機能		
タイマーで - を切る		
リファ DT/MT	43	
CT	49	
使わないときは、自動的に画面を消す		
STEP3	74	
ディスプレイの省電力機能(パワーマネージメント)を設定する		
リファ DT/MT	255	
CT	231	
Q&A	40	

パソコンの - を入れる

STEP2	2
Q&A	15

パソコンの - を切る

STEP2	3
Q&A	23

データ

→ファイル、保存、コピー

電話

- をかける / 留守番 - を使う(TELFAX-NX)		
リファ DT/MT	19	

電子メール

- の設定をする	Q&A	82
インタ DT/MT	103	
CT	106,148	
- をやりとりする	インタ DT/MT	111
CT	105,147	

盗難防止

- 用ロック	リファ DT/MT	307,312
CT	281	

ドライバ

- を組み込む	拡張 DT	38
	MT	40
	CT	38

は

ハードディスク

- を増設する	拡張 DT	53
	MT	61
	CT	63
- を使う	Q&A	106
- を点検したい、修復したい	→スキャンディスク	

パソコン

- の各部の名称

STEP 2	213
リファ DT/MT	304,308
CT	278

パソコンを守る

Windows 95の動作を監視したい(CyberWarner-NX)

リファ DT/MT	9
CT	9

再セットアップしたい Q&A 147

購入時の状態にもどしたい

Q&A	147
-----	-----

ハードディスクを点検し修復したい(スキャンディスク)

Q&A	4
リファ DT/MT	244
CT	222

→ウィルス

→盗難防止用ロック

→お手入れ

まちがってデータを壊さないようにしたい

→利用環境(CyberTrio-NX)

パワーマネジメント

- を設定する

リファ DT/MT	255
CT	222
Q&A	40

パソコン通信

- する Q&A 91

PC-VAN、AOL、NIFTY SERVE

リファ DT/MT	191
CT	171

ファイル

- をコピーする	STEP 3	36
- を移動する	STEP 3	30,37
- を削除する	→ごみ箱	
- を開く	STEP 2	80,142
- をかんたんに開きたい(ショートカット)	STEP 3	43

- を探す STEP 3 46

Q&A 46

- の名前を変える STEP 3 22

上書き保存する・ - の内容を変更して保存する

- 太郎の場合 STEP 2 93

Wordの場合 STEP 2 155

新規保存する・別の - として保存する

- 太郎の場合 STEP 2 70,99

Wordの場合 STEP 2 133,161

ワードパッドの場合 STEP 2 201

→保存

フォルダ

- をコピーする STEP 3 36

- を移動する STEP 3 30,37

- を削除する →ごみ箱

- を開く STEP 2 80,142

- をかんたんに開きたい(ショートカット)

STEP 3 43

- を探す STEP 3 45

Q&A 46

新しい - を作る STEP 3 19

- の名前を変える STEP 3 22

- の中身を見たい(フォルダを開く)

STEP 3 30,32

プリンタ

	Q&A	100
- を接続する	STEP 2	78,140,204
	拡張	DT 1
		MT 1
		CT 1

フロッピーディスク

- に保存する	STEP 3	60
	Q&A	68,102

コピーする、貼り付ける

- 太郎の場合 STEP 2 91

Wordの場合 STEP 2 153

文書			
- を作る			
一太郎の場合	STEP 2		43,77
Wordの場合	STEP 2		107,139
ワードパッドの場合	STEP 2		169

フロッピーディスク			
- を使う	STEP 3		49
	Q&A		68,102
- をフォーマットする・初期化する	STEP 3		56

ペイント			
- を終了する			166
絵を描く	STEP 2		29
	STEP 3		23

保存			
- されているファイルを読み込む、ファイルを開く			
一太郎の場合	STEP 2		80
Wordの場合	STEP 2		142
上書き - する・ファイルの内容を変更して - する			
一太郎の場合	STEP 2		93
Wordの場合	STEP 2		155
新規 - する・別のファイルとして - する			
一太郎の場合	STEP 2		70,99
Wordの場合	STEP 2		133,161
ワードパッドの場合	STEP 2		206
作ったデータを - する			45
	Q&A		68,102

→フロッピーディスク
→ハードディスク

ホームページ			
- の画像や文書を保存する			
	インタ	DT/MT	83
		CT	83
- を見る	インタ	DT/MT	19
		CT	19
- を探す(サーチエンジン)			
	インタ	DT/MT	29
		CT	29

- を「お気に入り」に登録する			
	インタ	DT/MT	77
		CT	77
- を翻訳する	インタ	DT/MT	178
		CT	225

ま

マイクロホン			
- を接続する	STEP 1	DT	20
		MT	20
		CT	27
	リファ	DT/MT	268
		CT	245

マイコンピュータ			
- からディスクの内容を見る			
	STEP 3		8

メール			
→電子メール			

メモリ			
- を増設する	拡張	DT	43
		MT	51
		CT	51

文字を書く			
一太郎で文章を書く、文書を作る			
	STEP 2		43,77
Wordで文章を書く、文書を作る			
	STEP 2		107,139
ワードパッドで文章を書く、文書を作る			
	STEP 2		169
キーボードの使い方をおぼえたい			
一太郎でおぼえる	STEP 2		43
Wordでおぼえる	STEP 2		107
ワードパッドでおぼえる			
	STEP 2		169

名前をローマ字で入力する		
STEP1	DT	38
	MT	44
	CT	52
一太郎で入力	STEP2	69
Wordで入力	STEP2	132
ワードパッドで入力	STEP2	195
ローマ字のつづりを知りたい		
ローマ字つづり一覧	STEP1 DT	54
	MT	64
	CT	70
	STEP2	284

ら

ランチ-NX

- からアプリケーションを起動する		
一太郎を起動	STEP2	44,79
Wordを起動	STEP2	108,141
ペイントを起動	STEP2	25
ワードパッド	STEP2	170
- の画面にあるものの名前を知りたい		
	STEP2	22
- の設定を変える	リファ DT/MT	93
	CT	75

利用環境

→を変更する(CyberTrio-NX)		
	リファ DT/MT	4
	CT	4

ローマ字

一太郎で入力	STEP2	50
Wordで入力	STEP2	113
ワードパッドで入力	STEP2	176
- のつづりを知りたい		
ローマ字つづり一覧	STEP2	284

わ

ワードパッド

- で文書を書く、文書を作る		
	STEP2	169
- を終了する	STEP2	206

国たのみの家

**VALUESTAR NX**

P